

資料7 生態系監視調査 データシート

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFTRKH	鷹架沼 Aエリア1(潮間帯上部)	天候 (WGS84)	晴れ
サテト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯 (WGS84)	40.9309
調査者(所属)	鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)	東経 (WGS84)	141.3756
調査日	2012年7月31日	水深(cm)	
時刻	08:50-09:20	水深測定時間	
(任意)酸化還元電位(mV)	①378 ②387 ③399	底質	砂質
		植生等	ヨシが川側に少し張り出してきているので、その前面砂地で調査。

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考	定性調査	分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田幹			
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサヅシヨウ科	オチカワサヅシヨウ	<i>Assiminea</i> sp.				○				テシオカワサヅシヨウ "Assiminea" aff. japonica Martens, 1878 <i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>contabulata</i> (Deshayes, 1855)
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	サビシラトリ	<i>Macoma contractulata</i> (Deshayes, 1854)				○				
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	シオサザミ科	イソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	1	4	5	○				
4	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキチガイ科	シホリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)	8	1	2	○				
5	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1	<i>Platorchestia platenensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>	10	3	13	○				<i>Heteromastus</i> 属の一種 Morino, 2004
6	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハオトビムシ科	ヒマハオトビムシ	<i>Crangon</i> 属の1種				○				
7	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビシヤコ科	Crangon 属の1種	<i>Crangon</i> sp.	1							
8	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種	<i>Diptera</i> sp.	1	1						幼虫(ハエ科?)
9														
10										+++				
11										+				
12										+				

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TF1KH	熊架沼 Aエリア3(潮間帯下部)	天候	晴れ
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯(WGS84)	40.9311
調査者(所属)	鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)	東経(WGS84)	141.3756
調査日	2012年7月31日	水深(cm)	
時刻	08:30-08:50	水深測定時間	
(任意)酸化還元電位(mV)	①371 ②344 ③356	底質	砂質
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		川の水深から15mのところ。	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植由帯	備考	定量調査	定性調査	
1	箱形動物門	無針綱	異紐虫目	オロチヒモムシ科	ナミヒモムシ	<i>Cerebratulus communis</i> Takakura, 1898	1	2	3	○	○				
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌタムシ目	シオササナミ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	6	14	12	○					
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイ目	オキチガイ科	リトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)	1	1	1						
4	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	2	12	14	○					
5	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i> (Pilsbry, 1916)	1	1	1	○					
6	節足動物門	軟甲綱	フミ目	フミ科	<i>Neomysis</i> sp.	<i>Neomysis</i> sp.	1	1	1						
7	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボロコエビ科	ニホシトロコエビ	<i>Grandiderella japonica</i> Stephensen, 1938			1						
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	キタヨコエビ科	Eogammarus posselticus	<i>Eogammarus posselticus</i> (Tzvetkova, 1967)			1						
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハヤトビムシ科	ヒメハヤトビムシ	<i>Platorchestia platenis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>				○	○				
10	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ	<i>Cyathura</i> 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.			1						
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モリスガニ科	ケツサメガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)			1		○				
12	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種	<i>Chironomidae</i> sp.			1						幼虫
13															
14					アオリノ類						+				

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成 24)年度

FTTKH		調査者(所属)		調査日		調査時刻		調査場所		調査方法		調査対象		調査結果		調査の備考		分類に関する備考	
FTTKH		鈴木孝男(東北大学)		2012年7月31日		07:20-07:55		①67 ②68 ③18		出刈(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理	
サト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		2012年7月31日		07:20-07:55		①67 ②68 ③18		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
調査者(所属)		鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)		2012年7月31日		07:20-07:55		①67 ②68 ③18		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
調査時刻		07:20-07:55		07:20-07:55		07:20-07:55		①67 ②68 ③18		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
調査場所		①67 ②68 ③18		①67 ②68 ③18		①67 ②68 ③18		①67 ②68 ③18		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
調査方法		出刈(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		出刈(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		出刈(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		出刈(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		種名		種数		干潟		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
調査対象		種名		種名		種名		種名		種名		種名		種名		種名		種名	
調査結果		種数		種数		種数		種数		種数		種数		種数		種数		種数	
調査の備考		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
分類に関する備考		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理		種名及び学名の整理	
1	紐形動物門	無針綱	異紐虫目	オロチモムシ科	ナミモムシ	<i>Cercharulus communis</i> Takakura, 1898	2	1	2	400319									無針綱の一種
2	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anoia</i> sp.	1	1	1413721										<i>Anoia</i> ord. fam. gen. sp.
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ワカウラツボ科	ワカウラツボ	<i>Iravadia (Furuvocingula) elegantula</i> (A. Adams, 1863)	6	1	3										<i>Iravadia</i> (Furuvocingula) elegantula (A. Adams, 1861)
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	オチチカワザンショウ	<i>Assiminea</i> sp.	16	1	1										種のみ
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	1	1	1										<i>Musculista senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
6	軟体動物門	二枚貝綱	ツルヌタレガイ目	ツルヌタレガイ科	タカホコツラトリ	<i>Macoma (Macoma) takahokoensis</i> G. Yamamoto & Habe, 1959	103	25	46										<i>Macoma</i> (Macoma) takahokoensis G. Yamamoto & Habe, 1959
7	軟体動物門	二枚貝綱	ツルヌタレガイ目	ツルヌタレガイ科	イソツツミ	<i>Nitidulilla japonica</i> (Reeve, 1857)	11	5	5										<i>Nitidulilla japonica</i> (Reeve, 1857)
8	軟体動物門	二枚貝綱	ツルヌタレガイ目	ツルヌタレガイ科	イトガイ	<i>Laternula (Exolaternula) manilua</i> (Reeve, 1863)	13	9	14										<i>Laternula</i> (Exolaternula) manilua (Reeve, 1863)
9	環形動物門	多毛綱	サソバコカイ目	ゴカイ科	ヘドシテ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1	1	2										<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
10	環形動物門	多毛綱	サソバコカイ目	ゴカイ科	ヘドシテ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	4	3	8										<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
11	環形動物門	多毛綱	サソバコカイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylosiphonchus heterochaelus</i> (Quatrefages, 1865)	1	1	1										<i>Tylosiphonchus heterochaelus</i> (Quatrefages, 1865)
12	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	<i>Priomonopio (Mirusopio) japonica</i> Okuda, 1935	6	1	1										<i>Priomonopio</i> (<i>Mirusopio</i>) <i>japonica</i> Okuda, 1935
13	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1	1	1										<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1921)
14	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	2	2											<i>Capitella</i> teleta Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
15	環形動物門	貧毛綱	イトミス目	イトミス科	イトミス科の1種	<i>Tubificidae</i> sp.	358	4	4										イトミス科の一種
16	環形動物門	-	-	-	環形動物門	<i>Nematoda</i>	3												<i>Tubificidae</i> gen. sp.
17	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i> (Pilsbry, 1916)													シロの茎状
18	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.	2	2	2										<i>Neomysis</i> 属の一種
19	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	Amphioxe 属の1種	<i>Amphioxe</i> sp.	2	2	2										<i>Amphioxe</i> 属の一種
20	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	スナウミフジ科	<i>Qvathura</i> sp.	22	15	19										<i>Qvathura</i> 属の一種
21	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	スナウミフジ科	<i>Qvathura</i> sp.	1	1	1										<i>Qvathura</i> 属の一種
22	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	フジ目	<i>Tanaidacea</i> sp.	1	1	1										<i>Tanaidacea</i> fam. gen. sp.
23	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	フジ目	<i>Eriochelone japonicus</i> (De Haan, 1835)													<i>Eriochelone japonicus</i> (De Haan, 1835)
24	節足動物門	軟甲綱	フジ目	フジ科	フジ目	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)													<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)
25	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(幼虫)	<i>Chironomidae</i> sp. (larva)	146	906	422										幼虫
26	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(幼虫)	<i>Chironomidae</i> sp. (larva)	10	4	4										幼虫
27	節足動物門	昆虫綱	双翅目	双翅目	双翅目の1種(幼虫)	<i>Diptera</i> sp. (larva)	2	8	7										幼虫
28	節足動物門	昆虫綱	双翅目	双翅目	双翅目の1種(幼虫)	<i>Diptera</i> sp. (larva)	2	4	1										幼虫
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFKH	鷹架沼 Bエリア2(潮間帯中部)	天候	晴れ
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯 (WGSS84)	40.9323
調査者(所属)	鈴木孝男・武田 哲 藤原悠太・富永伸人(東北大学)	東経 (WGSS84)	141.3718
調査日	2012年7月31日	水深 (cm)	
時刻	07:55-08:20	水深測定時間	
(任意) 感化還元電位 (mV)	①372 ②365	底質	砂質
		植生等	干潟上に凹凸がある。干潟上にハエが多い。

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田幹	定量調査	定性調査	
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	ハリウケチス科	ホウザウイソギンチャク	<i>Syrandawakia hozawai</i> (Uchida, 1932)	1							
2	刺胞動物門	無針綱	異紐虫目	オロチヒモムシ科	オロチヒモムシ	<i>Cerebratulus communis</i> Takakura, 1998								不確定
3	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.								不確定
4	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ニツクマガイ科	タカホコシラトリ	<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>takahokoensis</i> G. Yamamoto & Habe, 1959	13	16	4					不確定
5	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	シオサザナミ科	イソジミ	<i>Mutilla japonica</i> (Reeve, 1857)	15	22	22					
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ワラスダシガイ科	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)			1					
7	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキチガイ科	シトオリガイ	<i>Laternula</i> (<i>Exolaternula</i>) <i>marilina</i> (Reeve, 1863)	1	4	1					
8	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Prionospio</i> (<i>Milnesio</i>) <i>japonica</i> Okuda, 1935	1	1	3					
9	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1	1	1					
10	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	2							
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	18	22	23					
12	環形動物門	貧毛綱	イトミミズ目	イトミミズ科	イトミミズ科の1種	<i>Tubificoides</i> sp.			1					
13	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.			1					
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボノコエビ科	ニホトシロコエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	1							
15	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ヌナウシナコエビ科	Cyathura 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	2	2	8					
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	アサリヤコ科	ユスリカ科の1種(幼虫)	<i>Upogebia yokozai</i> Makarov, 1938	1	11	9					幼虫
17	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(幼虫)	<i>Chironomidae</i> sp. (larva)	1	11	11					幼虫
18	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(蛹)	<i>Chironomidae</i> sp. (pupa)	1	8	11					蛹
19	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種(蛹)	<i>Diptera</i> sp. (pupa)			1					蛹
20														
21					緑藻類				+					

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

FTKS		高瀬川 Aエリア2(潮間帯中部)		天候		晴れ													
サト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯(WGS84)		40.8894													
調査者(所属)		鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)		東経(WGS84)		141.3819													
調査日時		2012年7月31日 09:40~10:20		水深測定時間															
(任意)酸化還元電位(mV)		①319		②319		③274		植生等		小さな泥質干潟が存在するが、そのほぼ中央で調査。陸側にコシ原があるが、小規模で生育も良くない。									
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更					
							1	2	3	干潟	植生	備考	定性調査						
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Cyathula japonica</i> Prime, 1864	1	1	1	○									
2	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	サシバコカイ科	ホミサシバ	<i>Eteone cf. longae</i> (Fabricius, 1780)													
3	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	4	1	4	○				ヤマトカワゴカイ					
4	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	3	7	19						ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003 <i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i> <i>Tylorhynchus osawai</i> (Izuka, 1903)				
5	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylorhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)	1	2		○									
6	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Priomonas</i> (<i>Minuspio</i>) <i>japonica</i> Okuda, 1935	1												
7	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ピロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.			1										
8	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1	2	4										
9	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	1	1		○									
10	環形動物門	軟甲綱	端脚目	エンドボソコエビ科	ニホシドロコエビ	<i>Granddierella japonica</i> Stephensen, 1938	2	4	3	○									
11	環形動物門	軟甲綱	端脚目	メリタコエビ科	シメズメリタコエビ	<i>Meiila shimizu</i> (Ueno, 1940)			2										
12	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ハヤトビムシ科	ヒメハヤトビムシ	<i>Platorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>				○									
13	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	<i>Cyathura</i> 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	2	4	7	○									
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビシヤコ科	<i>Crangon</i> 属の1種	<i>Crangon</i> sp.	1			○									
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	アナジヤコ科	ヨコヤアナジヤコ	<i>Urogebia yokoyai</i> Makarov, 1938			1										
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ムツハリアケガニ科	アリアケモドキ	<i>Deiratonotus cristatus</i> (De Man, 1895)				○									
17																			
18					ヨシ														
19					シバ														
20					ウミドリ														

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

IFTKS	高瀬川 Bエリア2(潮間帯中部)	天候	曇れ
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯 (WGSS84)	40.8792
調査者(所属)	鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)	東経 (WGSS84)	141.3741
調査日	2012年7月31日	水深測定時間	5cm 10:30
時刻	10:30-10:50	底質	砂質(泥が混じる)
(任意)酸化還元電位 (mV)	①249 ②276 ③281	植生等	岸辺に近いところのみ干出していた。コアモモの小さなバッチが見られる。陸側の岸辺に沿ってヨシ原がある。

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							コア	干潟	+	備考	備考	調査	定性調査	
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i> Prime, 1864	1	1	0					ヤマトカワゴカイ
2	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1	5	3	○				ヤマトカワゴカイ ヤマトカワゴカイ
3	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	4	4						Hediste atoka or <i>H. diadroma</i> Nakashima, 2003
4	環形動物門	多毛綱	サシバコカイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylorrhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)	1		1					<i>Tylorrhynchus osawai</i> (Izuka, 1903)
5	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1							Heteromastus 属の1種
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	24	8	1	○				Notomastus 属の1種
7	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボリコエビ科	ニホトドロコエビ	<i>Grandierella japonica</i> Stephensen, 1938	91	68	8					ニホトドロコエビ
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メリタヨコエビ科	メリタヨコエビ	<i>Meilita shimizui</i> (Ueno, 1940)	1	7	1					
9	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミオナフシ	Gyathura 属の1種	<i>Gyathura</i> sp.	8	9	5	○				Gyathura 属の1種
10	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(幼虫)	<i>Chironomidae</i> sp. (larva)	22	1	7					幼虫
11	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種(蛹)	<i>Chironomidae</i> sp. (pupa)		2						蛹
12														
13					コアモモ					+				

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFIKS	高瀬川 Cエリア(潮間帯上部)	天保
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	増れ
調査者(所属)	鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)	北緯 (WGS84) 40.8789
調査日	2012年7月31日	東経 (WGS84) 141.3731
時刻	10:50-11:20	水深(cm) 0cm
		水深測定時間 10:50
(任意)酸化還元電位 (mV)	①270 ②272 ③282	泥質(砂が混じる) 10:50
		植生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び学名の変更 学名及び表記の変更	
							1	2	3	干潟	植田帯	備考	定量調査	定性調査		
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カラサンショウ科	オナチカラサンショウ	<i>Assinea</i> sp.					○				干潟から15mのところ。沖側にかけてコア 層の小さなハツチが見られる。岸辺に 沿ってコア層が成立。	干潟から15mのところ。沖側にかけてコア 層の小さなハツチが見られる。岸辺に 沿ってコア層が成立。
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i> Prime, 1864			2	○					不確定	干潟から15mのところ。沖側にかけてコア 層の小さなハツチが見られる。岸辺に 沿ってコア層が成立。
3	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	5	5	2	○						ヤマトカワゴカイ ヤマトカワゴカイ
4	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	4	9	17							ヤマトカワゴカイ ヤマトカワゴカイ
5	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylorrhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)		1	1	○						ヤマトカワゴカイ ヤマトカワゴカイ
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1	2	1							Heteromastus 属の1種
7	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	10	24	8	○						Notomastus 属の1種
8	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ニッポトロコエビ科	Grandidierella japonica	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	7	18	2							ニッポトロコエビ
9	環形動物門	軟甲綱	端脚目	メリタヨコエビ科	シミズメリタヨコエビ	<i>Melita shimizu</i> (Ueno, 1940)	1	3	1							シミズメリタヨコエビ
10	環形動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	Cyathura 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	9	14	13		○					Cyathura 属の1種
11	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	アカタガニ	<i>Chironantes haematocheir</i> (De Haan, 1833)						○				アカタガニ
12	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ムツハリアケガニ	アリアケモドキ	<i>Deiratonotus cristatus</i> (De Man, 1895)										アリアケモドキ
13	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種	<i>Chironomidae</i> sp.			5							ユスリカ科の1種 <i>Chironomidae</i> gen. sp.
14																
15					コアメモ					+						

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFIKS		高瀬川 Cエリア2(潮間帯中部)		天候		晴れ									
サト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯 (MGSR4)		40.8788									
調査者(所属)		鈴木孝男・武田 哲・藤原悠太・富永伸人(東北大学)		東経 (MGSR4)		141.3735									
調査日		2012年7月31日		水深(cm)		10cm									
時刻		11:20-11:30		水深測定時間		11:20									
(任意) 酸化還元電位 (mv)		①273		底質		砂泥質									
		②310		植生等		沖側にかけてコアモモの小さなパッチが見られる。									
		③315													
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)				個体数		定性観察		調査の備考		分類に関する備考					
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	1	2	3	干潟	植田標	備考	定量調査	定性調査	和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
1	軟体動物門	二枚貝綱	バルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i> Prime, 1864									
2	環形動物門	多毛綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			1						ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
3	環形動物門	多毛綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくは ヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	5	1	7						<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>
4	環形動物門	多毛綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylorhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)			2						<i>Tylorhynchus osawai</i> (Izuka, 1903)
5	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1								<i>Heteromastus</i> 属の1種
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	2	3	1						<i>Notomastus</i> 属の1種
7	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボソコエビ科	ニホシトロソコエビ	<i>Grandislerella japonica</i> Stephensen, 1938	25	4	25						ニホシトロソコエビ <i>Trochardina</i> 科の1種
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロクダムシ科	トロクダムシ科の1種	<i>Corophidae</i> sp.			1						<i>Corophidae</i> gen. sp.
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メリタゴコエビ科	シメズメリタゴコエビ	<i>Melita shimizui</i> (Ueno, 1940)	1		1						<i>Cyathura</i> 属の1種
10	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	<i>Cyathura</i> 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	7	7	6						
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	ケフサイリカニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									
12	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ムソバリアゲガニ	アリアケモトキ	<i>Deiratonotus cristatus</i> (De Man, 1895)									
13	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種	<i>Chironomidae</i> sp.	1								ユスリカ科の1種 <i>Chironomidae</i> gen. sp.
14															
15					コアモモ					+					

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFMYYK		陸中リアス海岸宮古湾津軽石川河口(金浜) Aエリア1(潮間帯上部)		天候		晴れ						
サレ(代表者(所属))		松政正俊(岩手医科大学)		北緯 (WGS84)		39.5935						
調査者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、金谷弦(国立環境研究所)、板垣学、近藤恵莉(岩手大学)		東経 (WGS84)		141.9466						
調査日		2012年7月9日		水深(cm)		40 cm						
時刻		12:20-12:40		水深測定時間		12:20						
(任意) 顕化還元量		① 438 ② 474 ③ 491 (測定は同年7月20日 11時～)		底質(下層には礫)		砂質(下層には礫)						
				捕生等		訂綴にマダアオサ						
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数	干潟	定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考
							1 2 3	○	植付			和名及び表記の変更
1	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819	1	○		岩に付着		
2	軟体動物門	二枚貝綱	バルスダレガイ目	ハカガイ科	ウラガイ	<i>Pseudocardium sachalinense</i> (Schrenck, 1862)	1	○		岩に付着		
3	軟体動物門	二枚貝綱	バルスダレガイ目	チドリマズ科	ウチバガイ	<i>Caecilia chinensis</i> Deshayes, 1855	1	○		水中砂上		
4	軟体動物門	多毛綱	サシハコガイ目	チロリ科	イソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	2	1				
5	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	チロリ科	チロリ	<i>Glycera nicobarica</i> Grube, 1868	1	1				
6	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	コケコカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	1	3				Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis (Fauvel, 1918)
7	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	エソコカイ	<i>Nereis vexillosa</i> Grube, 1851	5	○				
8	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	<i>Polydora</i> 属の1種	<i>Polydora</i> sp.	2	○		岩に付着		<i>Polydora</i> 属の一種
9	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロソウフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostratus</i> (Pilsbry, 1916)	○	○		岩に付着		
10	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	キタマシカフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)	○	○		岩に付着		
11	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	トコクダムシ	<i>Balanus glandula</i> Darwin, 1854	○	○		岩に付着		
12	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トコクダムシ科	トコクダムシ	<i>Morocroplium insidiosum</i> (Crawford, 1937)	○	○		打ち上げ物		
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハマトビムシ科	ヒメハマトビムシ	<i>Platorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>	○	○		打ち上げ物		<i>Platorchestia pacifica</i> Miyanoto & Morino, 2004
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	クレカズ科	<i>Caprella</i> 属の1種	<i>Caprella</i> sp.	○	○		打ち上げ物		<i>Caprella</i> 属の一種
15	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コツムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	1	○				<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の一種

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFMYK	陸中リアス海岸宮古湾津軽石川河口(金浜) Bエリア(潮間帯中部)	天隆	晴れ
サト代産者(所属)	松政正後(岩手医科大学)	北緯(WGS84)	39.5916
調査者(所属)	松政正後(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大大学)、金谷弥(国立環境研究所)、板垣学・近藤恵莉(岩手大学)	東経(WGS84)	141.9485
調査日	2012年7月9日	水深測定時間	
時刻	12:40-13:00	底質	砂質(転石が多い)
(任意)酸化還元電	① 464 ② 473 ③ 513 (測定は同年7月20日 11時~)	採取者等	アオサ、ボウアサリ

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植付	備考	定量調査	定性調査	
1	刺胞動物門	鉢虫綱	旗口クラゲ目	ミズクラゲ科	Aurelia 属の1種	<i>Aurelia</i> sp.	1			○					
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponacmea nigrans</i> (Kira, 1961)	1			○					
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ウミニナ科	ホソウミニナ	<i>Battilaria cumingi</i> (Crosse, 1862)	1			○					
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	オリエレコソバイ科	アオモリスシロ	<i>Nassarius (Hima) hypolitus</i> (Pilsbry, 1895)	1			○					
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	12			○					Arcuatula senhousia (Benson in Cantor, 1842)
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mitlus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○					
7	軟体動物門	二枚貝綱	ウルスダレガイ目	ハカガイ科	ウバガイ	<i>Pseudocardium sahalinense</i> (Schrenck, 1862)	1			○					
8	軟体動物門	二枚貝綱	ウルスダレガイ目	シオササチミ科	イソシシミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	1	14	16	○					
9	軟体動物門	二枚貝綱	ウルスダレガイ目	ウルスダレガイ科	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	11	13	14	○					<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
10	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	チロリ科	チロリ	<i>Glycera nicobarica</i> Grube, 1868	1								
11	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コガイ科	コケコガイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918		2	5						<i>Ceratonereis (Simplicisetia) erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
12	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コガイ科	アサココガイ	<i>Nereis multigraha</i> Imaiina & Hartman, 1964			2						不確定
13	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コガイ科	エソコガイ	<i>Nereis vexillosa</i> Grube, 1851			3						
14	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コガイ科	アサココガイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i> (Grube, 1857)	9			○					
15	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)	1			○					
16	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	モクズヨコエビ	<i>Balanus glandula</i> Darwin, 1854				○					
17	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ヒゲチカヨコエビ科	モクズヨコエビ近似種	<i>Amphioe</i> aff. <i>valida</i> Smith, 1873				○					
18	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボソコエビ科	Grandidierella 属の1種	<i>Grandidierella</i> sp.	1								Grandidierella 属の一種
19	節足動物門	軟甲綱	端脚目	モクズヨコエビ科	フサゲモクズ	<i>Hyale barbicornis</i> Hiwatari et Kaihara, 1981				○					<i>Ptilohyale barbicornis</i> (Hiwatari & Kaihara, 1981)
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ケツサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					
21	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ケツサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					ケツサイソガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFMYK	陸中リアス海岸宮古湾津軽石川河口(金浜) Cエリア1(潮間帯中部)
サレ代査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、金谷政(国立環境研究所)、板垣学・近藤恵莉(岩手大学)
調査日	2012年7月9日
時刻	12:20-12:40
(任意)酸化還元電位(mV)	① 438 ② 474 ③ 491 (測定は同年7月20日 11時~)
出発種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	植生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	定性調査		
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴカイ科	ヒメゴサヲ	<i>Patellia heroldi</i> (Dunker, 1861)										
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	タマキビ科	ホソマニナ	<i>Batillaria cunningi</i> (Crosse, 1862)	3	5	2	○						
3	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)				○						
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	1	2	3	○						<i>Arcautula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
5	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ウカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○						
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスタマガイ目	チトリヌス科	ウチノガイ	<i>Geacella chinensis</i> Dethaves, 1855				○						
7	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスタマガイ目	ソオササミ科	ソオササミ	<i>Wattalla laponica</i> (Reeve, 1857)	15	8	10	○						
8	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスタマガイ目	ワカガイ科	ワカガイ	<i>Solen strictus</i> Gould 1861				○						
9	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスタマガイ目	ワリスタマガイ科	ワサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	3	2	5	○						<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
10	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	ヒトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) manilna</i> (Reeve, 1863)				○						
11	環形動物門	多毛綱	サシバノコガイ目	ゴカイ科	コケコカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	7			○						<i>Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
12	環形動物門	多毛綱	サシバノコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	20	17		○						ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
13	環形動物門	多毛綱	サシバノコガイ目	ゴカイ科	エビコカイ	<i>Nereis vexillosa</i> Grube, 1851				○						
14	環形動物門	多毛綱	サシバノコガイ目	ゴカイ科	スナイノコカイ	<i>Parineris nuntia brevicirris</i> (Grube, 1857)				○						
15	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	<i>Polydora</i> 属の1種	<i>Polydora</i> sp.				○						<i>Polydora</i> 属の1種
16	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	ヘテロマス	<i>Heteromastus</i> sp.	9	1		○						<i>Heteromastus</i> 属の1種
17	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	ノトマス	<i>Notomastus</i> sp.	2	1	2	○						<i>Notomastus</i> 属の1種
18	節足動物門	端脚綱	無柄目	ウジツボ科	ヨーロッパウジツボ	<i>Amphibalanius improvisus</i> (Darwin, 1854)				○						
19	節足動物門	端脚綱	端脚目	メリタコエビ科	メリタ	<i>Melita</i> sp.				○						<i>Melita</i> 属の1種
20	節足動物門	端脚綱	端脚目	モクスコエビ科	フサザモクス	<i>Hyale barbicornis</i> Hiwatarı et Kaijıhara, 1981				○						<i>Hyale barbicornis</i> (Hiwatarı & Kaijıhara, 1981)
21	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ゴツムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.				○						<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種
22	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスカニ科	ケツサイヤガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○						

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFMYK	陸中リアス海岸宮古湾畔壁石川河口(金沢) Gユリ2(潮間帯中下部)
サト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、金谷弦(国立環境研究所)、板垣学、近藤恵利(岩手大学)
調査日	2012年7月9日
時刻	12:20-12:40
(任意) 酸化還元電位(mV)	① 438 ② 474 ③ 491 (測定は同年7月20日 11時-)
出題種(第1回自然環境保全基礎調査に準ずる)	植生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の要否 学名及び表記の要否
							1	2	3	干潟	備考	定置調査	定性調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミナシ科	ホノウミナシ	<i>Barthana cumingi</i> (Gosse, 1862)	1	2	3	○				
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)	6	4	5	○				
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	2	1						Arcuatula senhousia (Benson in Cantor, 1842)
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムササビイガイ	<i>Mutilus asiliporvinctalis</i> Lamarck, 1819				○				
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルズタシガイ目	ハカガイ科	ウハガイ	<i>Pseudocardium sachalinense</i> (Schrenck, 1862)	1							
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルズタシガイ目	シオササミ科	シオササミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	6	11	14	○				
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルズタシガイ目	マサガイ科	マサガイ	<i>Solen strickus</i> Gould, 1861				○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	マルズタシガイ目	マルズタシガイ科	マサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	3	9	3	○				Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)
9	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya (Arenomya) arenaria oonogai</i> Makivama, 1935				○				
10	軟体動物門	三枚貝綱	ウミタケガイ目	オモキガイ科	オモキガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)				1				
11	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	コケコカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	1	22	34	○				Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis (Fauvel, 1918)
12	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイ(はヒメヤマトカワコカイの1種)	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	15	2	1	○				ヤマトカワコカイ Hediste diadroma Sato & Nakashima, 2003
13	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ウチワコカイ	<i>Nectoneanthes oxypoda</i> (Marenzeller, 1879)				○				Nectoneanthes uchiwa Sato, 2013
14	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	エリゴカイ	<i>Nereis vexillosa</i> Grube, 1851	5	2		○				
15	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	61	99	37	○				Heteromastus 属の1種
16	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	1		1	○				<i>Notomastus</i> 属の1種
17	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フシツボ科	タテジマフシツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○				護岸壁
18	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フシツボ科	タテジマフシツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i> (Darwin, 1854)				○				護岸壁
19	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フシツボ科	ヨローソクフシツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)				○				護岸壁
20	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フシツボ科	カタマシカフシツボ	<i>Balanus glandula</i> Darwin, 1854				○				護岸壁
21	節足動物門	軟甲綱	端脚目	モクスヨコエド科	フサチモクス	<i>Hyale barbicornis</i> Hiwataru et Kaihara, 1981				○				Ptilohyale barbicornis (Hiwataru & Kaihara, 1981)
22	節足動物門	軟甲綱	十脚目	フシツボ科	ヨコヤチフシツボ	<i>Upogebia yokoyai</i> Makarov, 1938				○				
23	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ホシヤチカシ科	コビチカホシヤチカシ	<i>Pagurus minutus</i> Hesse, 1865				○				護岸壁
24	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスカシ科	ケツサシカシ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				護岸壁
25	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスカシ科	イソカシ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i> (De Haan, 1835)				○				護岸壁

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFYMD	陸中リアス海岸山田湾磯笠川河口 Bエリア3(潮間帯下部)		
サイト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)		
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、内野敬(宮城県さくら高等学校)、板垣学・多田恭子(岩手大学)		
調査日	2012年8月4日		
時刻	10:25-10:40		
(任意) 酸化還元電位(mV)	① 283	② 373	③ 153
天候	晴れ		
北緯 (WGSS84)	39.4487		
東経 (WGSS84)	141.9630		
水深 (cm)	50 cm		
水深測定時間	10:30		
底質	礫		
植生等			

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	定性観察	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							コア	2	3				定性調査	定性調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミニナ科	ホソウミニナ	<i>Batillaria cuningei</i> (Gosse, 1862)	1	2	3						
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819	1								
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ザルガイ科	エゾイシカゲガイ	<i>Clinocardium californense</i> (Deshayes, 1839)	1								
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	フナガタガイ科	ウネチツトマヤガイ	<i>Trapezium liratum</i> (Reeve, 1843)	1								
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	フサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	12		14						Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	リトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)	1								
7	環形動物門	多毛綱	サシノコガイ目	チロリ科	チロリ	<i>Glyceria nicobarica</i> Grube, 1868	1								
8	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	2	2							Heteromastus 属の1種
9	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	タマシキコガイ科	タマシキコガイ	<i>Arenicola basillensis</i> Nonato, 1958	2	1							
10	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボソコエビ科	Grandidierella 属の1種	<i>Grandidierella</i> sp.	4	4	1						Grandidierella 属の1種
11	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ドロクダムシ科	Corophium 属の1種	<i>Corophium</i> sp.	17		15						Corophium 属の1種
12	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コブエムシ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	4		5						Gnorimosphaeroma 属の1種
13	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビヅヤコ科	Cranon 属の1種	<i>Cranon</i> sp.	1								Cranon 属の1種
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	フナヅヤコ科	ユコヤテナヅヤコ	<i>Upogebia yokoyai</i> Makarov, 1938			1						

備考: 地盤沈下が激しく、また岸からも距離があったため、定量調査のみを実施

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFYMD		陸中リアス海岸山田湾縦笠川河口 Cエリア1(潮間帯中部)										
サト代表者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)										
調査者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)、板垣学・多田恭子(岩手大学)										
調査日		2012年8月4日										
時刻		10:50-11:10										
(任意)酸化還元電位(mV)		① 170	② -45									
		③ 326										
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)												
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数	干潟	定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考
							1 2 3					和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	タテジマイソギンチャク科	タテジマイソギンチャク	<i>Haliplanella lineata</i> (Verrill, 1869)						
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	カヌミアオガイ	<i>Nipponacmea habei</i> Sasaki et Okutani, 1994						Nipponacmea habei Sasaki & Okutani, 1994
3	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	ヒメコザラ	<i>Patelloida heroldi</i> (Dunker, 1861)						
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ウミミナ科	ホリウミミナ	<i>Batillaria cumingi</i> (Crosse, 1862)	4					
5	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	オリイロコバヤ科	アオモリムシロ	<i>Nassarius (Himal) hypollus</i> (Pilsbry, 1895)	2					
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	1					<i>Arcautula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819						
8	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダレガ	ニッコウガイ科	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)	10	29	6			<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>incongrua</i> (Martens, 1865)
9	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダレガ	マルヌダレガイ科	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	9	57	48			<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
10	環形動物門	多毛綱	サンバゴカイ	テロリ科	テロリ	<i>Glycera nicobarica</i> Grube, 1868	13	6				
11	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	<i>Polvdora</i> 属の1種	<i>Polvdora</i> sp.	15	7				<i>Polvdora</i> 属の1種
12	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	10	39				<i>Heteromastus</i> 属の1種
13	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	タマシキコカイ科	タマシキコカイ	<i>Arenicola basilensis</i> Nonato, 1958	6	3				
14	環形動物門	多毛綱	ケヤリムシ目	カンザシコカイ科	カンザシコカイ科の1種	<i>Serpulidae</i> sp.						カンザシコカイ科の1種 <i>Serpulidae</i> gen. sp.
15	環形動物門	ヒル綱	吻管目	ウオビル科	ヒダビル	<i>Tracheleobdella okae</i> Moore, 1924		1				
16	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フソツホ科	タテジマゾツボ	<i>Neomysis</i> 属の1種						<i>Neomysis</i> 属の1種
17	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	<i>Neomysis</i> sp.	<i>Neomysis</i> sp.	4					
18	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ヒゲザガコエビ科	モスミコエビ近似種	<i>Amphiroe</i> aff. <i>valida</i> Smith, 1873	2					
19	節足動物門	軟甲綱	端脚目	エナマコエビ科	<i>Paradexamine</i> 属の1種	<i>Paradexamine</i> sp.	1					<i>Paradexamine</i> 属の1種
20	節足動物門	軟甲綱	等脚目	エナマコエビ科	<i>Gyathura</i> 属の1種	<i>Gyathura</i> sp.	1					<i>Gyathura</i> 属の1種
21	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コツムシ科	<i>Gnoringosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnoringosphaeroma</i> sp.	49	9	5			<i>Gnoringosphaeroma</i> 属の1種
22	節足動物門	軟甲綱	土脚目	アサシヤコ科	ヨコヤサシヤコ	<i>Uboeghia yokoyai</i> Makarov, 1938	1					
23	節足動物門	軟甲綱	土脚目	ホヤヤカリ科	ユビヤカリホヤヤカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865						
24	節足動物門	軟甲綱	土脚目	モクズガニ科	ケツサヅカニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)						
25	節足動物門	軟甲綱	土脚目	モクズガニ科	イヨカニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i> (De Haan, 1835)						

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFVAMD	陸中リアス海岸山田湾(釜川河口)Cエリア3(潮間帯中下部)	天候	晴れ
サ卜代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)	北緯 (WGS84)	39.4436
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、板垣学・多田恭子(岩手大学)	東経 (WGS84)	141.9625
調査日	2012年8月4日	水深測定時間	
時刻	11:15-11:40	底質	礫
(任意) 酸化還元電位(mV)	① 測定不能 ② ③	植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田帯	備考	定量調査	
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	カミノアガイ	<i>Nipponacma habei</i> Sasaki et Okutani, 1994	1			○				<i>Nipponacma habei</i> Sasaki & Okutani, 1994
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	クモリアガイ	<i>Nipponacma nigrans</i> (Kira, 1961)				○				
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	タマキビ科	ホウライニナ	<i>Batillaria cumingi</i> (Grosse, 1862)	14		1	○				
4	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)				○				
5	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	ツトカガイ科	ツトカガイ	<i>Halca japonica</i> (Pilsbry, 1895)	2			○				
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)				○				<i>Arcuatula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ワラスダシガイ科	カバガイ	<i>Pseudocardium sachalinense</i> (Schrenck, 1862)	1							
9	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ワラスダシガイ科	ヒメシロトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)	17							<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>incongrua</i> (Martens, 1865)
10	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ワラスダシガイ科	カガミガイ	<i>Phacosoma japonicum</i> (Reeve, 1850)	1							<i>Dosinia</i> (<i>Phacosoma</i>) <i>japonicum</i> (Reeve, 1850)
11	軟体動物門	二枚貝綱	ワラスダシガイ目	ワラスダシガイ科	フサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	58	2	54	○				<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
12	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	チロリ科	チロリ	<i>Glycera nicobarica</i> Grube, 1868	5							
13	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	コケコガイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918				1				<i>Ceratonereis</i> (<i>Simplisetia</i>) <i>erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
14	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ゾラムシ	<i>Neanthes vivrens</i> (Sars, 1835)	7			○				
15	環形動物門	多毛綱	クシエトコガイ目	クシエトコガイ科	クシエトコガイ科の1種	<i>Ctenodrilidae</i> sp.	1							クシエトコガイ科の1種
16	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1							<i>Heteromastus</i> 属の1種
17	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	クモリアガイ	<i>Arenicola basilianus</i> Nonato, 1958	1							
18	環形動物門	ヒル綱	ウツミ目	ウツミ科	ヒル	<i>Trachelobdella okae</i> Moore, 1924				○				
19	節足動物門	蟹綱	蟹脚目	フシツボ科	フシツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)				○				
20	節足動物門	蟹綱	蟹脚目	フシツボ科	フシツボ	<i>Balanus glandula</i> Darwin, 1854				○				
21	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミコナシ科	スナウミコナシ	<i>Cyathura</i> sp.	1							<i>Cyathura</i> 属の1種
22	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミコナシ科	スナウミコナシ	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	1		11					<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種
23	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	ケツサヤイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)	1		1	○				

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成 24)年度

TFUNUZ	磯住厩川 Aエリア(潮間帯上部)
サイト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、内野敬(宮城県さくら高等学校)、板垣学(岩手大学)
調査日	2012年8月19日
陸別	9:05-9:50
(任意)酸化還元電位(mV)	① ② ③
天候	晴れ
北緯(WGS84)	39.3387
東経(WGS84)	141.3959
水深(m)	
水深測定時間	砂泥(礫・軽石混じる)
底質	
植生等	ヨシ・セイタカアワダチソウ

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							コア	1	2	3	干潟	植付帯	備考	
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴガモガイ科	カスミアオガイ	<i>Nipponacmea habei</i> Sasaki et Okutani, 1994								Nipponacmea habei Sasaki & Okutani, 1994
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴガモガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponacmea nitrans</i> (Kira, 1961)								
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)								
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワサンショウ科	Assiminea 属の1種	<i>Assiminea</i> sp.								"Assiminea" 属の一種 "Assiminea" sp.
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819								
6	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	イタホカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)								
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	マルササミ科	マルササミ	<i>Mutailia japonica</i> (Reeve, 1857)		24	8	14				
8	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	マルスダシガイ科	マサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)		1	8	3				Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)
9	軟体動物門	二枚貝綱	ナミタケガイモビ目	オキナガイ科	リオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)								
10	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	22	21	28					ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの一種 <i>Hediste</i> sp. (<i>H. atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
11	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	Polydora 属の1種	<i>Polydora</i> sp.			8					Polydora 属の一種
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	2							Heteromastus 属の一種
13	節足動物門	顎脚綱	無節目	フジツボ科	ヨーロツバフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i> (Darwin, 1854)								
14	節足動物門	顎脚綱	無節目	フジツボ科	モクサマフジツボ	<i>Balanus glandula</i> Darwin, 1854								
15	節足動物門	顎脚綱	無節目	フジツボ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.			1					Gnorimosphaeroma 属の一種
16	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コナムシ科	コナムシ	<i>Leia exotica</i> Roux, 1828								
17	節足動物門	軟甲綱	等脚目	エビシヤコ科	Crangon 属の1種	<i>Crangon</i> sp.								Crangon 属の一種
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナモグリ科	Nihontaypaea 属の1種	<i>Nihontaypaea</i> sp.								
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	アナヅビヤコ科	Upegebia 属の1種	<i>Upegebia yokoyai</i> Makarov, 1938			1					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFUNZ	鶴住居川 B1J1(潮間帯中部)
サイト代表者(所属)	松坂正俊(岩手医科大学)
調査者(所属)	松坂正俊(岩手医科大学)、内野敏(宮城県さくら高等学校)、板垣学(岩手大学)
調査日	2012年8月19日
陸域	9:05-9:50
(任意) 酸化還元電位 (mV)	① ② ③
出類種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	種生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
							コア	干潟	植田	備考	備考	備考		
1	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タヌキ目科	タヌキ目	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)	1	2	3	○				"Assiminea" 属の一種 "Assiminea" sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワサンショウ科	Assiminea 属の1種	Assiminea sp.				○				Arcautula senhousia (Benson in Cantor, 1842)
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	1							
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムササギイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819					○			
5	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボカキ科	ヱカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)					○			
6	軟体動物門	二枚貝綱	ツルスタレガイ目	シオササミ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	1	5	1					
7	軟体動物門	二枚貝綱	ツルスタレガイ目	ツルスタレガイ科	テサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	37	21	7		○			
8	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya (Arenomya) arenaria oonogai</i> Makiyama, 1935	12	10	1					
9	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	キヌトイガイ科	ナミガイ	<i>Paropea japonica</i> A. Adams, 1850	1							
10	軟体動物門	二枚貝綱	ツミタケガイ目	オキナガイ科	ソトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) manilna</i> (Reeve, 1863)					○			
11	環形動物門	多毛綱	サンパコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	5	3	6		○			
12	環形動物門	多毛綱	エビオ目	エビオ科	<i>Polvdora</i> 属の1種	<i>Polvdora</i> sp.	2	2	1					
13	節足動物門	顎脚綱	無柄目	ツジツボ科	タテツツボ	<i>Ambibalanus amphitrite</i> (Darwin, 1854)					○			
14	節足動物門	顎脚綱	無柄目	ツジツボ科	ヨーロツツボ	<i>Ambibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)					○			
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	エソトヒムシ科	<i>Grandielleria</i> 属の1種	<i>Grandielleria</i> sp.	1							
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハツトヒムシ科	<i>Platorchestia</i> 属の1種	<i>Platorchestia</i> sp.					○			
17	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コツムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	1							
18	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コツムシ科	ウチムシ	<i>Ligia exotica</i> Roux, 1828					○			
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	フナヅメコ科	ヨコヤフナヅメコ	<i>Ulozebia yokoyai</i> Makarov, 1938								
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガコ科	ケツサヅメコ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)	1				○			

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFUNUZ		調査者(所属)		調査日		時刻		(任意) 酸化還元電位 (mV)		天候		北緯 (MGS84)		東経 (MGS84)		水深 (cm)		底質		調査の備考		分類に関する備考	
船住居川 Cエリア(潮間帯中部)		松政正俊(岩手医科大学)		2012年8月19日		9:05-9:50		① ② ③		晴れ		39.3300		141.8938				砂(磯が混じる。底質表面赤い)		ブオリ		和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数	コア	干潟	定性観察	備考	定量的調査	定性調査	分類に関する備考									
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	マガモガイ科	カヌミアオガイ	<i>Nipponacmea habei</i> Sasaki et Okutani, 1994	1	2	3	○				<i>Nipponacmea habei</i> Sasaki & Okutani, 1994									
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	マガモガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponacmea nigrans</i> (Kira, 1961)				○													
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○													
4	環形動物門	多毛綱	サンパコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1	1	1					ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイの一種 <i>Hediste</i> sp. (<i>H. atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)									
5	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	<i>Polydora</i> 属の1種	<i>Polydora</i> sp.	5	3	1					<i>Polydora</i> 属の一種									
6	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	クモリアオガイ	<i>Amphibalanus amphitrite</i> (Darwin, 1854)				○													
7	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	クモリアオガイ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)				○													
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボソコエビ科	<i>Grandidierella</i> 属の1種	<i>Grandidierella</i> sp.	5	2	1					<i>Grandidierella</i> 属の一種									
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	モクズコエビ科	フサゲモクズ	<i>Hyale barbicornis</i> Hiwatari et Kaihara, 1981				○				<i>Ptilohyale barbicornis</i> (Hiwatari & Kaihara, 1981)									
10	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コウズムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	8			○				<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の一種									
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	クワサイイガイニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○													

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕

2012(平成24)年度

TFUNZ	郷住居川 Cエリア2(潮間帯中下部)	
サト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)	天候
調査者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)、内野敏(宮城県さくら高等学校)、板垣学(岩手大学)	北緯 (WGS84)
調査日	2012年8月19日	東経 (WGS84)
時刻	9:05-9:50	水深(cm)
(任意)酸化還元電位 (mV)	① ② ③	水深測定時間
		底質
		植生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更			
							1	2	3	干潟	堆田	備考		定量調査	定性調査	
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponaemea nigrans</i> (Kira, 1961)				○						
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タヌキビ科	タヌキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)				○						
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワサンショウ科	Assiminea 属の1種	<i>Assiminea</i> sp.				○						"Assiminea" 属の一種 "Assiminea" sp.
4	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	5	15	7							ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの一種 <i>Hediste</i> sp. (<i>H. atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
5	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	<i>Polydora</i> 属の1種	<i>Polydora</i> sp.	3	1	3							<i>Polydora</i> 属の一種
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.			1							<i>Heteromastus</i> 属の一種
7	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツバ科	タテジマフジツバ	<i>Amphibalanus amphitrite</i> (Darwin, 1854)				○						<i>Grandidierella</i> 属の一種
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボソコエビ科	<i>Grandidierella</i> 属の1種	<i>Grandidierella</i> sp.	1			○						<i>Grandidierella</i> 属の一種
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メラタヨコエビ科	<i>Melita</i> 属の1種	<i>Melita</i> sp.	1			○						<i>Melita</i> 属の一種
10	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コソゾムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.				○						<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の一種
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビヅヤコ科	<i>Crangon</i> 属の1種	<i>Crangon</i> sp.				○						<i>Crangon</i> 属の一種
12	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	クワサイソウガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○						

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFKTK	北上川河口 Oエリア(潮間帯上部)	天候	晴れ時々曇り
サイト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)	北緯(MGS84)	38.5457
調査者(所属)	松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵莉・多田恭子(岩手大学)	東経(MGS84)	141.4177
調査日	2012年7月23日	水深測定時間	
時刻	10:30-11:00	底質	砂泥質(ソシが枯死し、底質中に地下茎)
〈任意〉酸化還元電位(mV)	① 258 ② 271 ③ 262	植生等	ソシ(ソシ子状)

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び英名の変更 学名及び英名の変更
							ソシ1	ソシ2	ソシ3	干潟	植生帯	備考	定置調査	定性調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カクサンゾウ科	Assiminea 属の1種	Assiminea sp.				○	○				"Assiminea" 属の一種 ヤマトカクゾウイモシクはヒメヤマトカクゾウイモの一種 Hediste sp. (H. atoka or H. diadroma)
2	環形動物門	多毛綱	サンバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカクゾウイモシクはヒメヤマトカクゾウイモの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	2	4	3						
3	環形動物門	多毛綱	サンバコカイ目	ゴカイ科	イトメ	Tyrorhynchus heterochaetus (Quatrefages, 1865)	35	15	17	○					イトメ Tyrorhynchus osawai (Izuka, 1903)
4	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.		7	5	○					Heteromastus 属の一種
5	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Notomastus 属の1種	Notomastus sp.		7		○					Notomastus 属の一種
6	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボシユエビ科	Gardilaelia lapponica Stephensen, 1938	Gardilaelia lapponica Stephensen, 1938			1	○					ニカボシユエビ
7	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メリタユエビ科	Melita 属の1種	Melita sp.			1	○					Melita 属の一種
8	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	Cyathura 属の1種	Cyathura sp.		1	3	○					Cyathura 属の一種
9	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ソシメシ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	Gnorimosphaeroma sp.				○					Gnorimosphaeroma 属の一種
10	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ソシメシ科	Chironomites dehaani (H. Milne Edwards, 1853)	Chironomites dehaani (H. Milne Edwards, 1853)				○					
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ソシメシ科	Helice tridens (De Haan, 1835)	Helice (Helice) tridens (De Haan, 1835)					○				
12	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ソシメシ科	Deiratonotus cristatus (De Man, 1895)	Deiratonotus cristatus (De Man, 1895)					○				

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFKTK		北上山河口 Oエリア2(潮間帯中部)		天候		晴れ時々曇り								
サイト代表者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)		北緯 (WGSS4)		38.5452								
調査者(所属)		松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵利・多田森子(岩手大学)		東経 (WGSS4)		141.4181								
調査日		2012年7月23日		水深測定時間		底質								
時刻		11:00-11:30		底質		砂泥質(ヨシが枯死し、底質中に地下茎)								
(任意)酸化還元電位 (mV)		① 262		② 230		③ 277								
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		種生等		ヨシ										
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3					
1	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カラザンシヨウ科	Assiminea 属の1種	Assiminea sp.			1	○				“Assiminea” 属の一種 Assiminea sp.
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタシカイ目	ソシミ科	ヤマトソシミ	Corbicula japonica Paine, 1864				○				ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの一種 Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)
3	環形動物門	多毛綱	サンバゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	6	7	10					ヤマトカワゴカイ Hediste sp. (H. atoka or H. diadroma) Eckelbarrer, 2009
4	環形動物門	多毛綱	サンバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	Tylorhynchus heterochaetus (Quatrefages, 1865)	28	16	17	○				イトゴカイ Capitella teleta Blake, Grassle & Eckelbarrer, 2009
5	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	Prionospio (Miruspio) japonica Okuda, 1935			2					Capitella 属の一種
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	Capitella sp.	3	5						Capitella 属の一種
7	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.	18	10	35					Heteromastus 属の一種
8	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	Notomastus sp.	2	1	14	○				Notomastus 属の一種
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボノコエビ科	ニホソドロコエビ	Gravidierella japonica Stephensen, 1938			2					ニホソドロコエビ
10	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロクダムシ科	Corophium 属の1種	Corophium sp.			2	8				トロクダムシ亜科の一種 Corophiinae gen. sp.
11	節足動物門	軟甲綱	等脚目	コツノムシ科	Gaerinosphaeroma 属の1種	Gaerinosphaeroma sp.	1	2	2	○				Gaerinosphaeroma 属の一種
12	節足動物門	軟甲綱	等脚目	モウライムシ科	Limnoria 属の1種	Limnoria sp.			2	○			不確定	Limnoria 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ムツハアリクダ科	アリアラケモドキ	Deiratonotus cristatus (De Man, 1895)				○				

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕

2012(平成 24)年度

TFKTK		北上山河口Oエリア3(潮間帯下部)			天候		晴れ時々曇り						
サメ代表者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)			北緯 (WGSS84)		38.5457						
調査者(所属)		松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵莉・多田恭子(岩手大学)			東経 (WGSS84)		141.4197						
調査日		2012年7月23日			水深測定時間								
時刻		11:30-12:00			底質		砂質(泥が少し混じる。ヨシ原のすき間)						
(任意)酸化還元電位 (mV)		① 449	② 476	③ 492	植生等		ヨシ						
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考
							1	2	3				
1	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワザンショウ科	Assiminea 属の1種	Assiminea sp.			0				"Assiminea" 属の一種
2	環形動物門	多毛綱	サシハコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	41	34	33	0			ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの一種 Hediste sp. (H. atoka or H. diadroma)
3	環形動物門	多毛綱	サンハコカイ目	ゴカイ科	イトメ	Tylorhynchus heterochaetus (Quatrefages, 1865)	1	2	1	0			Tylorhynchus osawai (Izuka, 1903)
4	環形動物門	多毛綱	エビオ目	エビオ科	ヤマトエビオ	Priocaspia (Minuspia) japonica Okuda, 1935		2					Heteromastus 属の一種
5	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.	19	9	21				Heteromastus 属の一種
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	Notomastus sp.	10	1	11				Notomastus 属の一種
7	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	ヨーロッパフジツボ	Amphibalanus improvisus (Darwin, 1854)				0			標準が不確か 認め不可
8	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	キタアメリカフジツボ	Balanus glandula Darwin, 1854				0			
9	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロウタムシ科	Corophium 属の1種	Corophium sp.	2		1				トロウタムシ亜科の一種
10	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メリタコエビ科	Melita 属の1種	Melita sp.	2						Corophiidae reu. sp. Melita 属の一種
11	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ゴツムシ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	Gnorimosphaeroma sp.	7			0			Gnorimosphaeroma 属の一種

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFKTK	北川河口 D.E.I.7 (潮間帯中部)	天候	曇り
ササ代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)	北緯 (NQS84)	38.5406
調査者(所属)	松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵莉・多田恭子(岩手大学)	東経 (WQS84)	141.3871
調査日	2012年7月23日	水深測定時間	
時刻	12:00-12:40	底質	砂泥質(ゴソ原の中の干潟、ゴソが枯死)
〈任意〉感化還元電位(mV)	① 158 ② 227 ③ 193	雑生等	ゴソ

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							ゴソ	干潟	植田	備考	定量調査	定性調査			
1	扁形動物門	渦虫綱	多岐綱目	ヤロピコムシ科	Notoplana 属の1種	Notoplana sp.	1			○					Notoplana 属の一種
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カタザンシヨウ科	Assiminea 属の1種	Assiminea sp.				○					"Assiminea" 属の一種 "Assiminea" sp.
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダシガイ目	シジミ科	ヤマトシジミ	Corticulca japonica Prime, 1864				○					ヤマトガイもしくはヒメヤマトガイの一種 Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)
4	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	5	3	1	○					Hediste sp. (H. atoka or H. diadroma) Tylothyrichus osawai (Izuka, 1903)
5	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	イトメ	Tylothyrichus heterochaetus (Quatrefages, 1865)	1			○					Heteronastus 属の一種
6	環形動物門	多毛綱	ズビ才目	ズビ才科	ヤマトズビ才	Priomaspio (Mimuspio) japonica Okuda, 1935	3	2	7	○					Heteronastus 属の一種
7	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Heteronastus 属の1種	Heteronastus sp.	3	2	7	○					Heteronastus 属の一種
8	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Notonastus 属の1種	Notonastus sp.	11	4	7	○					Notonastus 属の一種
9	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Notonastus 属の1種	Notonastus sp.	4	7	7	○					Notonastus 属の一種
10	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボウゴ工科	ニホストロコ工	Gaillardierella japonica Stephensen, 1938	1		1	○					ニホストロコ工
11	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボウゴ工科	Kanaka 属の1種	Kanaka sp.	3		1	○					Kanaka 属の一種
12	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボウゴ工科	Meiira 属の1種	Meiira sp.	1	5	4	○					Meiira 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボウゴ工科	メナカメナカ	Cyathura sp.	6	4	16	○					Cyathura 属の一種
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ゴソカガシ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	Gnorimosphaeroma sp.	1		1	○					Gnorimosphaeroma 属の一種
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	メソカガシ科	Chironomastus deliazi (H. Milne Edwards, 1853)	Chironomastus deliazi (H. Milne Edwards, 1853)				○					Chironomastus deliazi (H. Milne Edwards, 1853)
16	節足動物門	昆虫綱	双翅目	ユスリカ科	ユスリカ科の1種	Chironomidae sp.			1	○					ユスリカ科の一種 Chironomidae gen. sp.

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFNGIT	長面浦 Bエリ71(潮間帯上部)	天候	晴れ
サト代表者(所属)	松政正俊(岩手医科大学)	北緯(WGS84)	38.5576
調査者(所属)	松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤重和・多田燕子(岩手大学)	東経(WGS84)	141.4582
調査日	2012年7月23日	水深(m)	
降期	13:20-13:40	水深測定時間	
(任意)酸化還元電位(mV)	① 469 ② 466 ③ 449	底質	砂質
		植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	補田帯	備考	定量調査	
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	ケモリアオガイ	<i>Nipponacmea nigrans</i> (Kira, 1961)				○	護岸上			
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	ヒメコサヲ	<i>Patelloida heroldi</i> (Dunker, 1861)				○	護岸上			
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ウミニナ科	ホソウミニナ	<i>Batillaria cunningi</i> (Crosse, 1862)				○				
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)	7	4	5	○	護岸上			
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○	護岸上			
6	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホヅキ科	マカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○	護岸上			
7	軟体動物門	二枚貝綱	ムルヌタレガイ目	シオササナミ科	イソソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	5	2	15	○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	ムルヌタレガイ目	フナガタガイ科	ウネナシトマヤガイ	<i>Trapezium liratum</i> (Reeve, 1843)				○	打ち上げ			
9	軟体動物門	二枚貝綱	ムルヌタレガイ目	ムルヌタレガイ科	マサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)				○				<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
10	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	ソトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)	1		1	○				
11	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	コケゴカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	1		2					<i>Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
12	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	スズオ	<i>Prionospio</i> sp.	3	3	1					<i>Prionospio</i> 属の一種
13	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	スズオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	10	3	3					<i>Pseudopolydora</i> 属の一種
14	環形動物門	多毛綱	オソエリテゴカイ目	オソエリテゴカイ科	アマンダ	<i>Arman dia</i> sp.	6	2	5					<i>Arman dia</i> 属の一種
15	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	ヘテロマス	<i>Heteromastus</i> sp.	1		1	○				<i>Heteromastus</i> 属の一種
16	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ハコトビムシ科	プラトケスタ	<i>Platorchestia</i> sp.				○				<i>Platorchestia</i> 属の一種
17	環形動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	シヤツハラ	<i>Cyathura</i> sp.	4		2	○				<i>Cyathura</i> 属の一種
18	環形動物門	軟甲綱	等脚目	ヘラムシ科	イトテ	<i>Idotea</i> sp.				○				<i>Idotea</i> 属の一種
19	環形動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	キタフナムシ	<i>Ligia chinensis</i> (Buddé-Lund, 1828)				○	護岸上			
20	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ホソヤドカリ科	ユビナガホソヤドカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865				○	護岸上			
21	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケツサイイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○	護岸上			ケツサイイガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFNGT		長面浦 Bエ/ア2(潮間帯中部)		天候											
サト代表者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)		晴れ											
調査者(所属)		松政正俊・小池沢麻樹(岩手医科大学)・鈴木孝男(東北大学)・板垣学・近藤恵莉・多田恭子(岩手大学)		38.5578 44.88 (NGS84) 141.4579											
調査日		2012年7月23日		水深測定時間											
時刻		13:00-13:20		底質											
(任意)酸化還元電位(mV)		① 432 ② 439 ③ 454		底質(表面がウレ藻で茶色となっている) 干潟(表面がウレ藻で茶色となっている)											
		出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		種生等											
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び英名の要項 学名及び英名の要項	
							1	2	3	干潟	植田群	備考	定量調査		定性調査
1	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミニナ科	ホソウミニナ	<i>Baillaria cumingi</i> (Grosse, 1862)				○					<i>Acuatula senhousia</i> (Benson in Gantor, 1842)
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)				○					
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mutilla galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○					
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ウツクシ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○					
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イソササギ	<i>Mutilla japonica</i> (Reeve, 1857)				○					
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イソササギ	<i>Mutilla japonica</i> (Reeve, 1857)				○					
7	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケイモ目	ウミタケイモ科	ソトオリガイ	<i>Mica (Arenomica) arenaria oonozaki</i> Makiyama, 1935				○					
8	環形動物門	多毛綱	サシノコガイ目	コガイ科	コケコガイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918				1					
9	環形動物門	多毛綱	スビ才目	スビ才科	スビ才	<i>Prionospio</i> sp.				1					
10	環形動物門	多毛綱	スビ才目	スビ才科	スビ才	<i>Pseudopolydora</i> sp.				6	4	3			
11	環形動物門	多毛綱	オコエリゴカイ目	オコエリゴカイ科	オコエリゴカイ	<i>Armandia</i> sp.				2	3	2			
12	環形動物門	多毛綱	オコエリゴカイ目	オコエリゴカイ科	オコエリゴカイ	<i>Heteromastus</i> sp.				3	2	9			
13	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○					
14	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ	<i>Balanus</i> sp.				○					
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ムシタマゴエビ科	ムシタマゴエビ	<i>Melita</i> sp.				○					
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビシヤゴ科	エビシヤゴ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				1					
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	エビシヤゴ科	エビシヤゴ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	モクスガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFNGIT 長面浦 B.E.J.3(潮間帯 下部)

サオト代表者(所属) 松政正俊(岩手医科大学)
調査者(所属) 松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵
利・多田榛子(岩手大学)

調査日 2012年7月23日

時刻 12:40-13:00

(任意) 酸化還元電位(mV) ① 438 ② 443 ③ 437

出張経(第7回自然環境保全基礎調査に連する)

天候	晴れ
北緯(MGSS84)	38.5581
東経(MGSS84)	141.4580
水深(m)	
水深測定時間	砂質(水深で約15cm下に際)
底質	
植生等	フナアササ

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び英名の整理 学名及び表記の変更
							コア	1	2	3	干潟	植田帯	定置調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミミナ科	ホリウミミナ	<i>Batillaria cumingi</i> (Grosse, 1862)	1			○				<i>Arcuatula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)				○				
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムササギイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○				
4	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタチカキ科	ワカキ	<i>Grassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○				
5	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌタレガイ目	ワカガイ科	ワカガイ	<i>Pseudocardium sachalinense</i> (Schrenck, 1862)	1							
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌタレガイ目	ワカガイ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	6	13	9	○				
7	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌタレガイ目	ワカガイ科	フナリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)			1					
8	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya (Arenomya) arenaria coronata</i> Makivama, 1935			1					
9	軟体動物門	二枚貝綱	ウミウシガイ目	ウミウシガイ科	ウミウシガイ	<i>Laternula (Exolaternula) martina</i> (Reeve, 1863)			1					
10	環形動物門	多毛綱	サシハニガイ目	ゴカイ科	ゴカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	2	1	1					
11	環形動物門	多毛綱	ヌビオ目	ヌビオ科	ヌビオ	<i>Pionosio</i> sp.	2	5	3					
12	環形動物門	多毛綱	ヌビオ目	ヌビオ科	ヌビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	4	3	2					
13	環形動物門	多毛綱	オノエリゴカイ目	オノエリゴカイ科	オノエリ	<i>Armandia</i> sp.	6		2					
14	環形動物門	多毛綱	オノエリ目	オノエリ科	オノエリ	<i>Heteromastus</i> sp.	7	4	3					
15	節足動物門	蟹脚綱	蟹脚目	蟹脚科	蟹脚	<i>Fistulobalanus albicostratus</i> (Pilsbry, 1916)				○				
16	節足動物門	蟹脚綱	蟹脚目	蟹脚科	蟹脚	<i>Grandidierella</i> 属の1種			1					
17	節足動物門	蟹脚綱	クレー目	クレー科	クレー	<i>Grandidierella</i> 属の1種			1					
18	節足動物門	蟹脚綱	十脚目	エビシヤコ科	エビシヤコ	<i>Diastilidae</i> sp.			1					
						<i>Oranizon</i> 属の1種								

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成 24)年度

TFNGIT		長面浦 Oエリア(潮間帯上部)													
サト代表者(所属)		松政正俊(岩手医科大学)													
調査者(所属)		松政正俊・小地沢麻樹(岩手医科大学)、鈴木孝男(東北大学)、板垣学・近藤恵新・多田泰子(岩手大学)													
調査日		2012年7月23日													
時刻		14:00-14:20													
(任意) 観測地点		① ② ③													
整理番号		出題題(第7回自然環境保全基礎講座に連する)													
門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性調査		調査の備考		分類に関する備考		
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	定性調査	和名及び表記の変更
1	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴカイガイ科	ゴウタカアオガイ	<i>Nipponacmea corceina</i> (Lischke, 1870)				○					
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴカイガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponacmea nigrans</i> (Kira, 1961)				○					
3	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴカイガイ科	ヒメゴウラ	<i>Pateleda heroldi</i> (Dunker, 1861)				○					
4	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミナナ科	ホソウミナナ	<i>Batillana cumingi</i> (Gosse, 1862)				○					
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)				○					
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムササキイガイ	<i>Melitis raillozouinensis</i> Lamarck, 1819				○					
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ウツキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○					
8	軟体動物門	二枚貝綱	ウミナナガイ目	ウミナナガイ科	ウツキノミヤガイ	<i>Trapaizium tratum</i> (Reeve, 1843)				○					
9	軟体動物門	ウミナナガイ目	ウミナナガイ目	ウミナナガイ科	シロシツツボ	<i>Laternula (Exolaternula) manilina</i> (Reeve, 1863)				○					
10	軟体動物門	顎脚綱	無柄目	ツツボ科	ツツボ	<i>Fistulobalanus albocostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○					
11	軟体動物門	顎脚綱	無柄目	ツツボ科	Balanus 属の1種	<i>Balanus</i> sp.				○					
12	軟体動物門	軟甲綱	蟹脚目	シタコゴエ科	Melita 属の1種	<i>Melita</i> sp.				○					
13	軟体動物門	軟甲綱	蟹脚目	ゴウラコゴエ科	Gnomocephala 属の1種	<i>Gnomocephala</i> sp.				○					
14	軟体動物門	軟甲綱	蟹脚目	ゴウラコゴエ科	キタテムシ	<i>Ligia chinascans</i> (Budd-Lund, 1828)				○					
15	軟体動物門	軟甲綱	蟹脚目	ゴウラコゴエ科	ケツサエソバニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					
16	軟体動物門	軟甲綱	蟹脚目	モクスガニ科	ケツサエソバニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査(干潟)
2012(平成24)年度

TFMNG	万石浦Aエリア(潮下帯)	天候	曇り
サード代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯 (WGSS84)	38.4150
調査者(所属)	鈴木孝男・風間健宏・西田樹生・勝部達也(東北大学)	東経 (WGSS84)	141.4031
調査日	2012年7月20日	水深(cm)	85cm
時刻	10:20-10:40	水深測定時間	10:20
(任意) 酸化還元電位(mV)	①179 ②152 ③ND	底質	砂泥質
		植生等	

調査にはエックスマンバー採泥器を使用、定性調査は岸辺の転石帯で実施

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	補田帯	備考	定量調査	定性調査		
1	節足動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1								無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.	
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コカモガイ科	ウサイロアオガイ	<i>Nipponaemae fuscoviridis</i> (Teramachi, 1949)										
3	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コカモガイ科	クモリアオガイ	<i>Nipponaemae nigrans</i> (Kira, 1961)										
4	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コカモガイ科	ヒメコサヲ	<i>Pataloida heroldi</i> (Dunker, 1861)										
5	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	ニシキウズ科	シダタマ	<i>Manodontia labio</i> (Linnaeus, 1758)										
6	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	リュウテン科	スガイ	<i>Turbo (Lunella) coronatus coreensis</i> (Recluz, 1893)										
7	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ワガキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)										
8	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコガイもしくはヒメヤマトカワコガイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			2						ヤマトカワコガイもしくはヒメヤマトカワコガイの一種 <i>Hediste</i> sp. (<i>H. atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	
9	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	シロガネコガイ科	ミナシロガネコガイ	<i>Nephtys polybranchia</i> Southern, 1921	21	29	16							
10	環形動物門	多毛綱	イソム目	キボシイソム科	カタマカリキボシイソム	<i>Scoletoma longifolia</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	5	11	7						<i>Scoletoma longifolia</i> (Imajima & Higuchi, 1975)	
11	環形動物門	多毛綱	ホコサキコガイ目	ホコサキコガイ科	チガホコムシ	<i>Haloscoloplos elongatus</i> (Johnson, 1901)	5	5	7							
12	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	クマエラスピオ	<i>Prionospio (Aquilaspio) sexoculata</i> Augener, 1918	1	1	3						不確定	
13	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	2	5	8						<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempfi</i> (Southern, 1979)	
14	環形動物門	多毛綱	ミスヒキコガイ目	ミスヒキコガイ科	ミスヒキコガイ	<i>Cirriformia tentaculata</i> (Montagu, 1808)	2	3	3						<i>Cirriformia comosa</i> (Marenzeller, 1879)	
15	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	ヒカクヤリムシ	<i>Notomastus</i> sp.	2	3	5						<i>Notomastus</i> 属の一種	
16	環形動物門	多毛綱	ケヤリムシ目	ケヤリムシ科	ヨローソクゾシムシ	<i>Laonome albicinctillum</i> Hsieh, 1995	1								不確定	
17	節足動物門	蟹脚綱	蟹脚目	フジツボ科	フジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)										
18	節足動物門	蟹脚綱	蟹脚目	フジツボ科	フジツボ	<i>Grandiliterella lapponica</i> Stephensen, 1938	1		1							
19	節足動物門	蟹脚綱	蟹脚目	フジツボ科	キタフチムシ	<i>Ligia cinerascens</i> (Buddé-Lund, 1828)										
20	節足動物門	蟹脚綱	クレーマ目	-	クレーマ目の1種	<i>Cumacea</i> sp.	1								クレーマ目の一種 <i>Cumacea</i> fam. gen. sp.	
21	節足動物門	蟹脚綱	十脚目	ホソヤドカリ科	ホソヤドカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865										
22	節足動物門	蟹脚綱	十脚目	モクスガニ科	クワサイイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									クワサイイガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Matanabe, 2005	
23																
24																
25															オゴソリ ゾオソリ類	

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFMNG	万石浦Aエリア2(潮下帯)		天候	曇り								
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		北緯 (WGS84)	38.4154								
調査者(所属)	鈴木孝男・風間健宏・西田樹生・勝部達也(東北大学)		東経 (WGS84)	141.4032								
調査日	2012年7月20日		水深(cm)	80cm								
時刻	10:40-11:00		水深測定時間	10:40								
			底質	砂泥質								
(任意)酸化還元電位(mV)	①121	②129	③177	調査にはエックマンバース採泥器を使用、定性調査は任意にシヨベルで採集したもの								
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数	干潟	定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数	干潟	定性観察	備考	調査の備考	分類に関する備考
1	海綿動物門	尋常海綿綱	-	-	尋常海綿綱の1種	Demospongiae sp.	1		○			Demospongiae ord. fam. gen.
2	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	イタボガキ	Grassostrea gigas (Thunberg, 1793)	2		○			Macoma (Macoma) incongrua (Martens, 1865)
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダレガイ目	ニッコウガイ科	ヒメツラトリ	Macoma incongrua (Martens, 1865)	1					Macoma (Macoma) incongrua (Martens, 1865)
4	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	サシバコガイ科	ホヨミサシバ	Eteone cf. longa (Fabricius, 1780)	1					サシバコガイ科の一種 Phyllodoceae gen. sp.
5	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	サシバコガイ科	サシバコガイ科の1種	Phyllodoceae sp.	1					Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis (Fauvel, 1918)
6	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	コケゴカイ	Ceratonereis erythraeensis Fauvel, 1918	1					Scoletoma longifolia (Imajima & Higuchi, 1975)
7	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	シロガネコガイ科	ミチミシロガネコガイ	Nephtys polyantha Southern, 1921	2					Scoletoma longifolia (Imajima & Higuchi, 1975)
8	環形動物門	多毛綱	イソム目	ギボシイソム科	カタマカリギボシイソム	Scoletoma longifolia (Imajima et Higuchi, 1975)	6					Scoletoma nipponica (Imajima & Higuchi, 1975)
9	環形動物門	多毛綱	イソム目	ギボシイソム科	コアツギギボシイソム	Scoletoma nipponica (Imajima et Higuchi, 1975)	1		○			Scoletoma nipponica (Imajima & Higuchi, 1975)
10	環形動物門	多毛綱	ホコサキコガイ目	ホコサキコガイ科	チカホコムシ	Haploscoloplos elongatus (Johnson, 1901)	10					Pseudopolydora 属の一種
11	環形動物門	多毛綱	ズビオ目	ズビオ科	ズビオ	Prionospio (Munuspio) pulchra Imajima, 1990	1					Pseudopolydora 属の一種
12	環形動物門	多毛綱	ズビオ目	ズビオ科	ズビオ	Pseudopolydora sp.	1					Pseudopolydora 属の一種
13	環形動物門	多毛綱	ミスヒキコガイ目	ミスヒキコガイ科	ミスヒキコガイ	Cirriformia tentaculata (Montagu, 1808)	33					Cirriformia comosa (Marzeller, 1879)
14	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.	7					Heteromastus 属の一種
15	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.	19					Heteromastus 属の一種
16	環形動物門	多毛綱	ウミイサゴムシ目	ウミイサゴムシ科	ウミイサゴムシ	Lagis bocki (Hessle, 1917)	1					Neomysis 属の一種
17	環形動物門	多毛綱	ウミイサゴムシ目	ウミイサゴムシ科	ウミイサゴムシ	Neomysis sp.	1					Neomysis 属の一種
18	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	Amphioe sp.	1					Amphioe 属の一種
19	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	Amphioe sp.	1					Amphioe 属の一種
20	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	Amphioe sp.	1					Amphioe 属の一種
21	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	Amphioe sp.	1					Amphioe 属の一種
22					アオリ類				++			

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFMNG	万石浦Bエリア1(潮下帯) 旧B1地点より西側
サ卜代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男・風間健宏・西田樹生・勝部達也(東北大学)
調査日	2012年7月20日
時刻	11:20-11:40
(任意) 観測電圧 位(mV)	①34 ②40 ③76

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田帯	備考	定性調査	
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	タテジマイソギンチャク科	タテジマイソギンチャク	<i>Haliphanella lineata</i> (Verrill, 1869)			0				イソギンチャク目の一種	
2	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	-	Actinaria sp.		1						Actinaria fam. gen. sp. 無針綱の一種	
3	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.		2					ヒモムシ類・灰色 Anopla ord. fam. gen. sp.	
4	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	コガモガイ	<i>Nipponacma fuscoviridis</i> (Teramaichi, 1949)			0				コガモガイ科の一種	
5	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	ツボミ	<i>Patellida cornutus</i> (Dunker, 1861)			0				不確定	
6	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	コガモガイ科	コガモガイ科の1種	Lotiidae sp.			0				Lotiidae gen. sp.	
7	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	三ツギウズ科	イソダタミ	<i>Monodonta labia</i> (Linnaeus, 1758)			0					
8	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ウミミナ科	ホウミナ	<i>Baillaria cumingi</i> (Gosse, 1862)			0					
9	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	ホウミナ科	ホウミナ	<i>Nassarius (Hima) festivus</i> (Powys in Sowerby et Powys, 1835)			0				Nassarius (Hima) festivus (Powys in Sowerby & Sowerby 1835)	
10	軟体動物門	腹足綱	後腹目	コボウガイ科	コボウガイ	<i>Cyclinaeus angustus</i> (Gould, 1859)			1				不確定	
11	軟体動物門	腹足綱	コボウガイ目	コボウガイ科	サルボウ	<i>Scapharca kazoshimensis</i> (Tokunaga, 1906)			0					
12	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)			1				Arcuatula senhousia (Benson in Cantor, 1842)	
13	軟体動物門	三枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	シズカガイ	<i>Theora fragilis</i> (A. Adams, 1859)			1					
14	軟体動物門	三枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	オキソツミ	<i>Cyclina sinensis</i> (Gmelin, 1791)			0					
15	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	ヲサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)			0				Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)	
16	環形動物門	多毛綱	サソニコカイ目	コカイ科	コケコカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918			0				Ceratonereis (Simpliciter) erythraeensis (Fauvel, 1918)	
17	環形動物門	多毛綱	サソニコカイ目	ソロカネコカイ科	ミナミノソロカネコカイ	<i>Nephtys polybranchia</i> Southern, 1921		8	7	1				
18	環形動物門	多毛綱	イソム目	キボソノイソム科	カマダカリキボソノイソム	<i>Scotetoma longifolia</i> (Imajima et Higuchi, 1975)			1	1			Scotetoma longifolia (Imajima & Higuchi, 1975)	
19	環形動物門	多毛綱	イソム目	キボソノイソム科	コアシキボソノイソム	<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)			1		0		Scotetoma nipponica (Imajima & Higuchi, 1975)	
20	環形動物門	多毛綱	ホコサキコカイ目	ホコサキコカイ科	ノコトコカイ	<i>Haloscoloplos elongatus</i> (Johnson, 1901)			1	1			部分(B1-1)	
21	環形動物門	多毛綱	ヌビオ目	ヌビオ科	ノコトコカイ	<i>Pseudopodisma sp.</i>			2	4				
22	環形動物門	多毛綱	ミスビキコカイ目	ミスビキコカイ科	ミスビキコカイ	<i>Girifforma tentaculata</i> (Montagu, 1808)			1	1	0		部分(B1-2)	
23	環形動物門	多毛綱	ノコカイ目	ノコカイ科	ノコカイ	<i>Notomastus</i> 属の1種			20	4				
24	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Neomysis</i> sp.			3	6			Neomysis 属の一種	
25	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Amphioxe</i> 属の1種			1	1			Amphioxe 属の一種	
26	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Gammaridea laevis</i> (Stephenson, 1938)			7	4			ニツソトロコカイ	
27	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Paridegma rostrata</i> Gauranava, 1938			3	1			不確定	
28	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Merita shimizu</i> (Ueno, 1940)			0					
29	環形動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー目の1種	<i>Cumacea</i> sp.			1				クレー目の一種	
30	環形動物門	軟甲綱	十脚目	十脚目	十脚目の1種	<i>Alpheus brevicarpus</i> De Haan, 1844			0				Cumacea fam. gen. sp.	
31	環形動物門	軟甲綱	十脚目	十脚目	十脚目の1種	<i>Parasquilla</i> sp.			0					
32	環形動物門	軟甲綱	十脚目	十脚目	十脚目の1種	<i>Phylla misum</i> (De Haan, 1841)			0				Phylla misum (De Haan, 1841)	
33	環形動物門	軟甲綱	十脚目	十脚目	十脚目の1種	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)			0					
34	環形動物門	軟甲綱	十脚目	十脚目	十脚目の1種	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)			0				タカノケツサノイガニ Hemigrapsus takanoi Asakura & Watanabe, 2005	
35	環形動物門	硬骨魚綱	スズキ目	スズキ目	スズキ目の1種	<i>Eutaeiniichthys gilli</i> Jordan et Snyder, 1901			0				Eutaeiniichthys gilli Jordan & Snyder, 1901	

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFMNG		万石浦Bエリア2(潮下帯) IB2地点より西側		天候		曇り										
サト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯(WGS84)		38.4154										
調査者(所属)		鈴木孝男・風間健宏・西田樹生・勝部達也(東北大学)		東経(WGS84)		141.4043										
調査日		2012年7月20日		水深(cm)		50cm										
時刻		11:00-11:20		水深測定時間		11:00										
位置(mV)		①125 ②103		底質		砂泥質										
(任意)酸化還元電位(mV)		③178		植生等		定性調査は任意にシヨベルで採集したもの										
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	定性観察	植田群	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3					定量調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1	1	1							無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	キバウミナ科	カワライ	<i>Cerithidea (Cerithideopsis) diaqariensis</i> (K. Martin, 1899)		1								
3	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)										
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)	1									Macoma (Macoma) incongrua (Martens, 1865)
5	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	シロガネゴカイ科	ミナミノシロガネゴカイ	<i>Nepitys polyanthia</i> Southern, 1921	10	7	13							
6	環形動物門	多毛綱	イソム目	ギボシイソム科	カタマカリギボシイソム	<i>Scoletoma longifolia</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	4	4	9							Scoletoma longifolia (Imajima & Higuchi, 1975)
7	環形動物門	多毛綱	イソム目	ギボシイソム科	コロンギボシイソム	<i>Scoletoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	1									Scoletoma nipponica (Imajima & Higuchi, 1975)
8	環形動物門	多毛綱	ホコサキゴカイ目	ホコサキゴカイ科	ナガホコムシ	<i>Haploscopelus elongatus</i> (Johnson, 1901)	2	6	1							Pseudopolydora cf. kempi (Southern, 1921)
9	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ドロオニスピオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1									Pseudopolydora cf. kempi (Southern, 1921)
10	環形動物門	多毛綱	ミスヒキゴカイ目	ミスヒキゴカイ科	ミスヒキゴカイ	<i>Cirriformia tentaculata</i> (Montagu, 1808)	2	3	1							Cirriformia comosa (Marenzeller, 1879)
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ	<i>Notomastus</i> 属の1種	17	9	4							Notomastus 属の一種
12	環形動物門	多毛綱	フサゴカイ目	フサゴカイ科	ヒヤクメニツボフサゴカイ	<i>Thelepus japonicus</i> Marenzeller, 1884		1	1							Neomysis 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	フミ目	フミ科	フミ	<i>Neomysis</i> 属の1種	6									Neomysis 属の一種
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ヒゲナガヨコエビ	Amphioe 属の1種	<i>Amphioe</i> sp.	4	4	21							Amphioe 属の一種
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ヨシボウヨコエビ	ニホヅボロコエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	1	1	7							ニホヅボロコエビ
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	フナカヨコエビ	フナカヨコエビ	<i>Pontogenia rostrata</i> Gurianova, 1938	1	1	2							不確定
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	テナカエビ科	ユビナカアシエビ	<i>Palaeon maerodactylus</i> Rathbun, 1902	1	1	1							不確定
18																
19					アオウリ類											++

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFMITS	松島湾 Aエリア1(潮間帯中部) 波津々浦A1 IDA1地点は水中(15cm)なの で近くの汀線付近に移動		天候	晴れ
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		北緯(WGS84)	38.3305
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・勝部達也(東北大学)		東経(WGS84)	141.1463
調査日	2012年7月6日		水深測定時間	砂質
時刻	1000-1020		底質	
〈任意〉酸化還元電位(mV)	①302	②320	③328	干潟上には藪石が多い、近くの干潟上に マツノサクラサシヨウが多い

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び学名の変更 学名及び学名の変更
							1	2	3			干潟	植田	
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	タネジスイソギンチャク	タネジスイソギンチャク	<i>Halimnella lineata</i> (Verrill, 1869)	1			○				多岐腸目の一種 Polycladida fam. gen. sp
2	扁形動物門	渦虫綱	多岐腸目	-	多岐腸目の1種	<i>Polycladida</i> sp.				○				無針綱の一種 <i>Anopla</i> ord. fam. gen. sp.
3	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.	1							
4	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	ニシキウズ科	イシダタニ	<i>Monodonta labio</i> (Linnaeus, 1758)				○				
5	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサツシヨウ科	アソビカワサツシヨウ	<i>Assiminea</i> sp.				○				"Assiminea" sp. C
6	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	タネガキ科	サキゴロタニシタ	<i>Euspira fortunei</i> (Reeve, 1855)				○				<i>Larguncula pulchella</i> Benson, 1842
7	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	ヘコシツラウカ科	コシツラカイ	<i>Retusa</i> (<i>Deceitler</i>) <i>insignis</i> (Pilsbry, 1904)	1			○				
8	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	キセウタ科	キセウタ	<i>Philine argenteata</i> Gould, 1859				○				
9	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	17	23	43	○				<i>Arcuatula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
10	軟体動物門	三枚貝綱	カキ目	カキ科	アガキ	<i>Crassostrea aigas</i> (Thunberg, 1793)				○				
11	軟体動物門	三枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	マルスダレガイ	<i>Pilliculina disidulum</i> (Dunker, 1860)	1			○				
12	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニツウガイ科	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)	2	2	2	○				<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>incongrua</i> (Martens, 1865)
13	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニツウガイ科	コウソウガイ	<i>Maorella rutila</i> (Dunker, 1860)			2	○				
14	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マツノサクラ科	マツノサクラ	<i>Solan striatus</i> Gould, 1861			2	○				
15	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	マサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	4	14	13	○				<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
16	軟体動物門	三枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya</i> (<i>Arenomya</i>) <i>arenaria congoae</i> Makiyama, 1935				○				
17	環形動物門	多毛綱	サシノコガイ目	オトヒメコガイ科	オトヒメコガイ科の1種	<i>Hesionidae</i> sp.	1			○				オトヒメコガイ科の一種 <i>Hesionidae</i> gen. sp.
18	環形動物門	多毛綱	サシノコガイ目	コケコガイ	コケコガイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	4	12	6	○				<i>Ceratonereis</i> (<i>Simpliciteria</i>) <i>erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
19	環形動物門	多毛綱	サシノコガイ目	シロガネコガイ科	ミナシシロガネコガイ	<i>Nephtys polibranchia</i> Southern, 1921	4	9	2	○				
20	環形動物門	多毛綱	イソム目	イソム科	スコカイイソム	<i>Diopatra sugokai</i> Izuka, 1907				○				
21	環形動物門	多毛綱	イソム目	キボシイソム科	コラシキボシイソム	<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	1			○				部分 横管
22	環形動物門	多毛綱	エビオ目	エビオ科	エビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1			○				<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima & Higuchi, 1975)
23	環形動物門	多毛綱	ミズヒキコガイ目	ミズヒキコガイ科	ミズヒキコガイ	<i>Pseudopolydora</i> 属の1種				○				<i>Pseudopolydora</i> 属の一種 (1975)
24	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Giriformia tentaculata</i> (Montagu, 1808)	2	1		○				<i>Giriformia comosa</i> (Marenzeller, 1879)
25	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Heteromastus</i> sp.				○				<i>Heteromastus</i> 属の一種
26	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Arenicola basiliensis</i> Nonato, 1958				○				
27	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Lagis bocki</i> (Hessle, 1917)	1			○				
28	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Thelepus japonicus</i> Marenzeller, 1884	1			○				
29	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Fisulobalanus albocostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○				
30	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Amphioxe</i> sp.	1			○				<i>Amphioxe</i> 属の一種
31	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Alpheus brevicristatus</i> De Haan, 1844				○				
32	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Whitotrypaea japonica</i> (Ohtsunn, 1891)	1			○				
33	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865				○				
34	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	イトコガイ	<i>Philyra pisum</i> De Haan, 1841				○				
35	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケツサインガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Philyra pisum</i> (De Haan, 1841) <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005
36	節足動物門	ホヤ綱	-	-	ホヤ綱の1種	<i>Asciacea</i> sp.				○				<i>Asciacea</i> fam. gen. sp.
37	節足動物門	ホヤ綱	-	-	ホヤ綱の1種	<i>Asciacea</i> sp.				+				

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査[干潟]
2012(平成24)年度

TFMITS		松島湾 Aエリア2(潮間帯中部) 波津々浦A2 旧A2地点は水深が深い(80cm)ので東側へ移動		天堡		干潟上には転石が多い		調査の備考		分類に関する備考				
サト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯 (WGS84)		38.3314		定性観察		和名及び表記の変更				
調査者(所属)		鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・勝部達也(東北大学)		東経 (WGS84)		141.1454		備考		学名及び表記の変更				
調査日時		2012年7月6日 10:20-10:40		水深(cm)				備考		学名及び表記の変更				
(任意) 酸化還元電位(mV)		①360 ②354		水深測定時間		砂質(ノコギリを含む)		備考		学名及び表記の変更				
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)		③344		植生等				備考		学名及び表記の変更				
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考	定性調査	分類に関する備考
							1	2	3	干潟	植付	備考		
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	タテジマイソギンチャク科	タテジマイソギンチャク	<i>Heliphanella lineata</i> (Verrill, 1869)				○			不確定	Anthopleura sp.
2	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	ウメボシイソギンチャク科	イソギンチャク	<i>Gyrcaris japonica</i> (Verrill, 1899)				○				無針綱の一種
3	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.	1			○				<i>Anopla</i> ord. fam. gen. sp.
4	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	ニシキウズ科	イボキサゴ	<i>Unboonium</i> (<i>Suchium</i>) <i>moniliferum</i> (Lamarck, 1822)				○				
5	軟体動物門	腹足綱	古腹足上目	リュウケツ科	スガイ	<i>Turbo</i> (<i>Lunella</i>) <i>coronatus coreensis</i> (Récluz, 1853)				○				
6	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミミナ科	ホリウミミナ	<i>Batillaria euminae</i> (Grosse, 1862)				○				
7	軟体動物門	二枚貝綱	イカイ目	イカイ科	イカイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	イカイ目	イボホキ科	イボホキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○				
9	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)				○				<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>incongrua</i> (Martens, 1865)
10	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	ユウシオガイ	<i>Meerella rutile</i> (Dunker, 1860)				○				<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)
11	軟体動物門	二枚貝綱	ワルヌダシガイ目	ワルヌダシガイ科	テサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)				○				<i>Glycera</i> 属の一種
12	環形動物門	多毛綱	サシバノカイ目	テロリ科	テロリ	<i>Glyceria</i> sp.				○				
13	環形動物門	多毛綱	サシバノカイ目	テロリ科	テロリ	<i>Nephtys polybranchia</i> Southern, 1921	2			○				<i>Pseudopolydora</i> 属の一種
14	環形動物門	多毛綱	スズメ目	スズメ科	スズメ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1			○				<i>Cirriformia comosa</i> (Maranzeller, 1879)
15	環形動物門	多毛綱	ミズヒキコカイ目	ミズヒキコカイ科	ミズヒキコカイ	<i>Cirriformia tentaculata</i> (Montagu, 1808)				○				<i>Armandia amakusensis</i> Saito, Tamaki & Imajima, 2000
16	環形動物門	多毛綱	オコエリテゴカイ目	オコエリテゴカイ科	ツツオオコエリテ	<i>Armandia lanceolata</i> Willey, 1905	6			○				<i>Heteromastus</i> 属の一種
17	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	イトコカイ	<i>Heteromastus</i> sp.	1			○				
18	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	イトコカイ	<i>Arenicola basiliensis</i> Nonato, 1958				○				
19	環形動物門	多毛綱	テサコカイ目	テサコカイ科	テサコカイ	<i>Hydruntulus japonicus</i> Maranzeller, 1884				○				
20	節足動物門	顎脚綱	無節目	テサコカイ科	テサコカイ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○				
21	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ヒゲテカヨコエビ科	ヒゲテカヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.				○				<i>Ampithoe</i> 属の一種
22	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハヤトビムシ科	ヒメハヤトビムシ	<i>Platorchestia platensis</i> (Kroyer, 1845) <i>sensu lato</i>				○				<i>Platorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
23	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ホシバカリ科	ホシバカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865				○				
24	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	モクズガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				
25	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	モクズガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)	1			○				<i>タカラクサイソガニ</i> <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Metanabe, 2005
26										+				
27										+				
28										+				

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕

2012(平成24)年度

TFMITS	松島湾 Oエリア1(潮間帯上部) 櫃ヶ浦C1
子不代遺者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男・千葉友樹・西田樹生・勝部達也(東北大学)
調査日	2012年7月6日
時刻	12:10-12:40
(任意)酸化還元電位(mV)	①383 ②377 ③360

出強種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミニナ科	ホウミニナ	<i>Batillaria cuneata</i> (Crosse, 1862)	1		1	○				
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミニナ科	ウミニナ	<i>Batillaria multiformis</i> (Lischke, 1869)			1	○				
3	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミニナ科	カトヘチヂリ	<i>Cerithidea (Cerithidea) rhizophorum</i> A. Adams, 1855				○				
4	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミニナ科	カウアイ	<i>Cerithidea (Cerithidea) diadromensis</i> (K. Martin, 1899)				○				
5	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ワカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○				
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスダシガイ目	ニッコウガイ科	サビシラトリ	<i>Macoma contabulata</i> (Deshaves, 1854)			1					<i>Macoma (Macoma) contabulata</i> (Deshaves, 1855)
7	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスダシガイ目	ニッコウガイ科	コウシオガイ	<i>Macrella rutila</i> (Dunker, 1860)				○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスダシガイ目	ワリスダシガイ科	オキシジミ	<i>Cyclina sinensis</i> (Gmelin, 1791)	1			○				
9	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモトキ目	オキオガイ科	シオウリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)	13		14	8				
10	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	コケコカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918	4		1	○				<i>Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis</i> (Fauvel, 1918)
11	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)				○				ヤマトカワコカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
12	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	スチインコカイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i> (Grube, 1857)				○				
13	環形動物門	多毛綱	イソメ目	キボツイソメ科	コラシキボツイソメ	<i>Scoletoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)				○				<i>Scoletoma nipponica</i> (Imajima & Higuchi, 1975)
14	環形動物門	多毛綱	ミスヒキコカイ目	ミスヒキコカイ科	ミスヒキコカイ	<i>Girriformia tentaculata</i> (Montagu, 1808)				○				<i>Girriformia comosa</i> (Marenzeller, 1879)
15	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1			○				<i>Heteromastus</i> 属の1種
16	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	シロスツツツホ	<i>Fistulobalanus albocostatus</i> (Pilsbry, 1916)				○				
17	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ハナヒドムシ科	ヒメハナヒドムシ	<i>Patorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>	1							<i>Patorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
18	環形動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	キタフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i> (Buddé-Lund, 1828)				○				
19	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ハサミンヤゴエビ科	ハサミンヤゴエビ	<i>Laomeia astacina</i> De Haan, 1849				○				<i>Laomeia astacina</i> De Haan, 1841
20	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	フシムカニ	<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)
21	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	ケツサインリガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)
22	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	ケツサインリガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)
23	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ズナガニ科	チゴガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i> (De Haan, 1835)				○				
24	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ズナガニ科	コマツキガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan, 1835	1			○				<i>Scopimera globosa</i> (De Haan, 1835)

植生帯の下部で地高がやや高い、小さな流れがある

砂質

購孔

38.3506

141.0520

141.0520

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

TFMITS	松島湾 Cエリア2(潮間帯中部) 櫃ヶ浦C2	天竺
子不代遺者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯 (WGS84) 38.3506
調査者(所属)	鈴木孝男 千葉友樹・西田樹生・勝部達也(東北大学)	東経 (WGS84) 141.0531
調査日	2012年7月6日	水深(m) 底質
時刻	11:40~12:10	水深測定時間
(任意) 酸化還元電位 (mv)	①423 ②380 ③355	底質 (粗砂が混じる)
出類(第7回自然環境保全基礎調査(二種する))		近くにホソウミヅナ稚貝が多い

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性調査		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	補田帯	備考	定量調査	
1	節足動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1	1	1					無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミミナ科	Batillaria cunningi (Grosse, 1862)									
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミミナ科	Batillaria multiformis (Lischke, 1869)									
4	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	キバウミミナ科	Carthidea (Carthidea) rhizophoratum A. Adams, 1855									
5	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	キバウミミナ科	Carthidea (Carthidea) diadartensis (K. Martin, 1899)									
6	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワザウミミナ科	Assiminea sp.									"Assiminea" sp. C
7	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	オリエシヨコバヤ科	Nassarius (Hima) festivus (Powys in Sowerby et Powys, 1835)									Nassarius (Hima) festivus (Powys in Powys & Sowerby 1, 1835)
8	軟体動物門	三枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	Crassostrea gigas (Thunberg, 1793)									Macoma (Macoma) incongrua (Martens, 1885)
9	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	Macoma incongrua (Martens, 1865)									Macoma (Macoma) incongrua (Martens, 1885)
10	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	ニッコウガイ科	Maorella rutila (Dunker, 1860)	1	2	2						
11	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	フナカガイ科	Tapezium litatum (Reeve, 1843)	1	1	1						
12	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	Cyclina sinensis (Gmelin, 1791)	1	1	1						
13	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)	4	2	2						Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)
14	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	Ma (Aenomya) arenaria oomagai Makivama, 1935									
15	環形動物門	多毛綱	サンパノガイ目	コガイ科	Ceratonereis erythraeensis Fauvel, 1918	12	28	14						Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis (Fauvel, 1918)
16	環形動物門	多毛綱	サンパノガイ目	シロカネコガイ科	Neorthis dolbranchia Southern, 1921	4	3	5						
17	環形動物門	多毛綱	ミズヒキコガイ目	ミズヒキコガイ科	Cirriformia tetraculata (Montagu, 1808)	8	7	10						Cirriformia comosa (Marzeller, 1879)
18	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Capitella sp.	1	1	1						
19	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Heteromastus sp.	3	1	1						Heteromastus 属の一種
20	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	タマシキコガイ科	Arenicola basilaris Nonato, 1958	1								部分
21	節足動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	Ligia cinerascens (Büdde-Lund, 1828)									
22	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ホシヤドカリ科	Pagurus minutus Hess, 1865									
23	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	Hemigrapsus benicillatus (De Haan, 1835)									
24	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)									
25					ケラサエソガニ									
26					チゴソリ									

備考: +は存在, ++は多い, +++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFGAM	蒲生干潟 Aエリア73(潮下帯) B/A3地点は水深が深い(80cm)ので西側に25m移動		
サード代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		
調査者(所属)	鈴木孝男・西田樹生・勝部達也(東北大学)・金谷 弦(国立環境研)		
調査日	2012年7月19日		
時刻	11:00-11:25		
(任意) 酸化還元電位(mV)	①372	②355	③342

出現種(番号)自然環境保全基礎調査に準ずる

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田等	備考	定量調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1	2	1	2			ヒモムシ類: 白色	無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp. "Assirinea" hiradoensis Habe, 1942 Arcuatula senhousia (Benson in Cantor, 1842)
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	ヒラビカワザンショウ	Assirinea hiradoensis Habe, 1942					○			
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	Musculista senhousia (Benson, 1842)			1	4				
4	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボカキ科	マガキ	Crassostrea gigas (Thunberg, 1793)					○			
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	シオサザナミ科	イソジミ	Nuttallia japonica (Reeve, 1857)	2	5	5					
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	マルスダシガイ科	アサリ	Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)	3	4	4					
7	軟体動物門	二枚貝綱	オオゾガイ目	オオゾガイ科	オオゾガイ	Ma (Aenomya) arenaria conogai Makiyama, 1935				1				
8	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	12	16	12					ヤマトカワコカイ
9	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	コカイ	Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)	50	88	73		○			
10	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	Prionospio (Munuspio) japonica Okuda, 1935			37	54	39			
11	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	Pseudopolydora sp.					2			
12	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Heteronastus 属の1種	Heteronastus sp.					○			
13	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロスジフジツボ	Fistulobalanus albicostatus (Pilsbry, 1916)								
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユンボロユコエド科	ニホントロユコエド	Granddierella japonica Stephensen, 1938	23	39	46					
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロクダムシ科	ウエバトロクダムシ	Corophium uenoi Stephensen, 1932	5	10	8				不確定	
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ウリタヨコエド科	シメズウリタヨコエド	Melita shimizu (Ueno, 1940)			1					
17	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハマビエムシ科	ハマビエムシ	Platorchestia platensis (Krøyer, 1845) sensu lato					○			
18	節足動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	キタフナムシ	Ligia cinerascens (Buddle-Lund, 1828)					○			
21	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	アシハラガニ	Helice (Helice) tridens tridens (De Haan, 1835)					○			
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケツサヤイガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)					○			
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケツサヤイガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)					○			

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査[干潟]

2012(平成24)年度

TFGAM	蒲生干潟 Bエリア2(潮下帯)	
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	
調査者(所属)	鈴木孝男・西田樹生・勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)	
調査日	2012年7月19日	
時刻	10:20-10:45	
(任意) 陸化還元電位(mV)	①215	②188
	③193	
	出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	
	天候	
	北緯 (WGS84)	
	東経 (WGS84)	
	水深(cm)	
	水深測定時間	
	底質	
	植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
							1	2	3	干潟	植田	備考		定量調査
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.			1					無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	Musculista senhousia (Benson, 1842)			1					Arcaetula senhousia (Benson in Cantor, 1842)
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	イソジミ	Nuttallia japonica (Reeve, 1857)			1					Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	アサリ	Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)			1					Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)
5	軟体動物門	二枚貝綱	ウミテガイ目	オキナガイ科	シトナガイ	Laternula (Exolaternula) marilina (Reeve, 1863)								
6	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	サシバコガイ科	ホソサシバ	Eteone cf. longa (Fabricius, 1780)			1					
7	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの一種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)			9	19	10			ヤマトカワゴカイ Hediste diadroma Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)			90	79	82			Hediste atoka or H. diadroma
9	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	Prionospio (Minuspio) japonica Okuda, 1935			1		1			
10	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヒロオニスビオ	Pseudopolydora sp.			39	40	33			Pseudopolydora cf. kempfi (Southern, 1921)
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	Capitella sp.			1		1			イトゴカイ Capitella taleta Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
12	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	Neomysis sp.			1					Neomysis 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソソコエビ科	ニホソソコエビ	Grandierella japonica Stephensen, 1938			8	24	6			ニホソソコエビ
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロクダムシ科	ウエバトロクダムシ	Cocophium uenoï Stephensen, 1932					1			Monocorophium uenoï (Stephensen, 1932)
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メダコエビ科	シメズメダコエビ	Melita shimizuï (Ueno, 1940)			1					
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハマシムシ科	ヒメハマシムシ	Platorchestia platensis (Krøyer, 1845)								Platorchestia pacifica Miyamoto & Morino, 2004
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウズガニ科	ヒライガニ	Gaetice depressus (De Haan, 1833)								
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウズガニ科	ケウサイガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)								
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウズガニ科	ケウサイガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)								
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	コウキガニ	Scopinera globosa De Haan, 1835								

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFGAM	蒲生干潟 Bエリア3(潮下帯) 旧B3地点は水深が深い(80cm)ので西側10m移		
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		
調査者(所属)	鈴木孝男・西田樹生 勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)		
調査日	2012年7月19日		
時刻	09:00-09:15		
(任意) 酸化還元電位(mV)	①241	②295	③270

天候	晴れ
北緯(MGSS84)	38.2554
東経(MGSS84)	141.0124
水深(cm)	60cm
水梁測定時間	9:00
底質	砂質
植生等	水中なので定性調査は無し

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	2	2	1					無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタシガイ目	ニツウガイ科	ユウシオガイ	Maerella rutia (Dunker, 1860)	1							
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタシガイ目	アサシガイ科	シズウガイ	Theora fragilis (A. Adams, 1855)			1					
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタシガイ目	シオササチミ科	イソシシミ	Nuttalia japonica (Reeve, 1857)	2		2					
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタシガイ目	マルスタシガイ科	アサリ	Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)			1					
6	環形動物門	多毛綱	サンビコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	4	7	7					ヤマトカワゴカイ Hediste diadroma Sato & Nakashima, 2003
7	環形動物門	多毛綱	サンビコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)			1					ヒメヤマトカワゴカイ Hediste atoka Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サンビコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)	116	94	105					Hediste atoka or H. diadroma
9	環形動物門	多毛綱	アピオ目	アピオ科	ヤマトアピオ	Phoronopsis (Mimuspio) japonica Okuda, 1935	2	2	2					
10	環形動物門	多毛綱	アピオ目	アピオ科	トロオニスアピオ	Pseudopolydora sp.	58	75	71					Pseudopolydora cf. kempi (Southern, 1921)
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	Capitella sp.	1	2						イトゴカイ Capitella teleta Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.		2						Heteromastus 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	エンボソコエビ科	ニホソドロソコエビ	Grandidierella japonica Stephensen, 1938	13	27	23					ニホソドロソコエビ
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロウダムシ科	ウエノドロウダムシ	Corophium uenoi Stephensen, 1932	9	24	8					Monocorophium uenoi (Stephensen, 1932)
15	節足動物門	昆虫綱	-	-	昆虫綱幼虫	Larva or Nymph? of Insecta			1					不確定

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFGAM	蒲生干潟(エリア1(潮下帯))	玉巻	調ね
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯(WGS84)	38.2558
調査者(所属)	鈴木孝男・西田樹生・勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)	東経(WGS84)	141.0137
調査日	2012年7月19日	水深(m)	50cm
時刻	09:55-10:20	水深測定時間	9:55
(任意)酸化還元電位(mV)	①224 ②288	底質	砂質
		植生等	植生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び学名の変更
							1	2	3	干潟	植付	備考	定性調査	
1	箱形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.			1					
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)			1					
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819								
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオササナミ科	イソシジミ	<i>Nucutalia japonica</i> (Reeve, 1857)			8	9	10	○		
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	マサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)			3	1	3	○		
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイ目	オキナガガイ科	ソトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternalia) maritima</i> (Reeve, 1863)						○		
7	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	サシバコガイ科	ホミミサシバ	<i>Eteone cf. longa</i> (Fabricius, 1750)			1					
8	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			7	10	5	○		
9	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			1	2				
10	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			119	140	98			
11	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.			56	65	38			
12	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コシボシコエド科	ニホトドロコエド	<i>Granditelrella japonica</i> Stephensen, 1938			11	35	21			
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロウダムシ科	ウエノトロウダムシ	<i>Corophium uenoi</i> Stephensen, 1932			21	40	18			
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メノヨコエド科	シメズメノヨコエド	<i>Melita shimizui</i> (Ueno, 1940)						○		
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハナトビムシ科	ヒメハナトビムシ	<i>Platorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>						○		
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウズガニ科	ケラサゲツガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)						○		
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウズガニ科	ケラサゲツガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)						○		
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ヌナガニ科	コムツキガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan, 1835						○		
19	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種A(幼虫)	<i>Diptera</i> sp. A (larva)			1					
20														
21														
22														
23														

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFGAM	蒲生干潟 O-エリア2(潮間帯上部であるが潮上帯に近い) 津波で砂が堆積した地
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男 西田樹生 勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)
調査日	2012年7月19日
時刻	09:30-09:55
(任意) 酸化還元電位(mV)	①389 ②354 ③350
出強種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	
天候	晴れ
北緯(WGS84)	38.2563
東経(WGS84)	141.0127
水深(m)	
水深測定時間	
底質	砂質
植生等	定性調査は近くの水辺で実施

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
							1	2	3	干潟	植田等	備考		定量調査
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダシガイ目	シオサザナミ科	イソジミ	<i>Mutellia japonica</i> (Reeve, 1857)				○				ヤマトカワゴカイ
2	環形動物門	多毛綱	サンパゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Heidiste</i> sp. (<i>Heidiste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)				○				ヤマトカワゴカイ <i>Heidiste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
3	環形動物門	多毛綱	サンパゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Heidiste</i> sp. (<i>Heidiste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			1				部分	ヤマトカワゴカイの1種 <i>Heidiste</i> sp. (<i>H. atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
4	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.				○				<i>Notomastus</i> 属の1種
5	環形動物門	貧毛綱	イトミミズ目	イトミミズ科	イトミミズ科の1種	<i>Tubificoides</i> sp.			1					イトミミズ科の1種 <i>Tubificoides</i> gen. sp.
6	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボソゴエビ科	三ホソドロゴエビ	<i>Granddierella japonica</i> Stephensen, 1938				○				ニソボソゴエビ <i>Patorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
7	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハナヒビムシ科	ヒメハナヒビムシ	<i>Patorchestia platensis</i> (Kroyer, 1845)				○				
8	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	ケンサイリガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				タカリケンサイリガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005
9	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モカズガニ科	ケンサイリガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				
10	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ムソハリアリガニ科	アリアケモトキ	<i>Deiratonotus cristatus</i> (De Man, 1895)				○				
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	コマツキガニ	<i>Scopinera globosa</i> De Haan, 1835				○				<i>Scopinera globosa</i> (De Haan, 1835)
12	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種(A幼虫)	<i>Diptera</i> sp. A (larva)			4	1	4			
13	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種(A幼虫)	<i>Diptera</i> sp. A (pupa)			4	3				
14	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種(B幼虫)	<i>Diptera</i> sp. B (larva)			1					
15	節足動物門	昆虫綱	双翅目	-	双翅目の1種(B幼虫)	<i>Diptera</i> sp. B (pupa)			1					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

TFIDU		井土浦 Aエリア(潮間帯中部) IDA4地点は水中のため東側に移動														
サイト代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)														
調査者(所属)		鈴木孝男・千葉友樹・風間健宏・勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)、内野 敏(さくら高校)、大谷(会社員)														
調査日		2012年8月3日														
時刻		10:20-10:40														
(任意) 観測元電位(mv)		①396	②378													
		③370														
出羽種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)																
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	定性調査		
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサンショウ科	ヒラトカワサンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942	1			○						" <i>Assiminea</i> " <i>hiradoensis</i> Habe, 1942
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサンショウ科	カワサンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877				○						" <i>Assiminea</i> " <i>japonica</i> Martens, 1877
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌタガイ目	シオササミ科	イソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	5	13	10	○						
4	軟体動物門	二枚貝綱	ウミカタガイ目	オモキガイ科	ヤマトカワゴカイの1種	<i>Laterculia (Exolaterculia) manilana</i> (Reeve, 1863)	1	2	1	○						
5	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	23	12	18	○						ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
6	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	95	109	170							<i>Hediste</i> spp. (' <i>H.</i> <i>atoka</i> or <i>H.</i> <i>diadroma</i>)
7	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	3	1	3							<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1921)
8	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	3			○						<i>Heteromastus</i> 属の1種
9	環形動物門	多毛綱	後生殖門目	トミズコ科	イノミズ	<i>Pontodrilus litoralis</i> (Grube, 1855)				○						<i>Pontodrilus litoralis</i>
10	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハマトビムシ科	ヒメハマトビムシ	<i>Platorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>				○						<i>Platorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
11	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ヌナナミナナフシ科	<i>Gvathura</i> 属の1種	<i>Gvathura</i> sp.			1							<i>Gvathura</i> 属の1種
12	節足動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	モクヅナムシ	<i>Ligia cinerascens</i> (Buddle-Lund, 1828)				○						<i>Ligia cinerascens</i>
13	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ソウナシカニ科	モクソウシカニ	<i>Chloranthes dehaani</i> (H. Milne Edwards, 1853)				○						<i>Chloranthes dehaani</i>
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクソウカニ科	アソハラカニ	<i>Helice (Helice) tridans tridans</i> (De Haan, 1835)				○						<i>Helice (Helice) tridans tridans</i> (De Haan, 1835)
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクソウカニ科	ケツサイソウカニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○						<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクソウカニ科	イソカニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i> (De Haan, 1835)				○						<i>Hemigrapsus sanguineus</i> (De Haan, 1835)
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	コムツキカニ	<i>Scopinera globosa</i> De Haan, 1835				○						<i>Scopinera globosa</i> De Haan, 1835

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFIDU		井土浦 Bエリア2(潮間帯中部)		天候		晴れ						
サイ代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯(WGS84)		38.1819						
調査者(所属)		鈴木孝男・千葉友樹・風間健宏・勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)、内野 敬(くら高校)、大谷(会社員)		東経(WGS84)		140.9600						
調査日		2012年8月3日		水深測定時間								
時刻		09:00-09:30		底質		砂泥質						
(任意)融氷還元電位(mV)		①169 ②137 ③69		植生等		定性調査は近くのヨシ原を含む						
出題種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)												
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数 1 2 3	干潟 植生帯	備考	調査の備考	分類に関する備考 和名及び英名の表層 学名及び表層の表層	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.		○		ヒモムシ類:緑色	無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp. "Assiminea" hiradoensis Habe, 1942 "Assiminea" japonica Martens, 1877	
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワザンショウ科	ヒラトカワザンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942		○				
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワザンショウ科	カワザンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877		○				
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus kailapounialis</i> Lamark, 1819		○				
5	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスダレガイ目	ソウササミ科	ソウササミ	<i>Mytilus japonica</i> (Reeve, 1857)		○				
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワリスダレガイ目	ソウササミ科	ソウササミ	<i>Mytilus japonica</i> (Reeve, 1857)		○				
7	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒモヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	10	12	8	○	ヤマトカワコカイ	ヤマトカワコカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒモヤマトカワコカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	71	73	69	○		
9	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヒモ	<i>Tylorhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)	1			○		
10	環形動物門	多毛綱	スズコガイ目	スズコ科	ヒモ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1			○		
11	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	4	2	6			
12	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユボボウエビ科	ニハクボウエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	15	4	1	○		
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユボボウエビ科	モリスカニ	<i>Helice shimizu</i> (Ueno, 1940)				○		
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モリスカニ科	ツノハラカニ	<i>Helice tridens tridens</i> (De Haan, 1835)				○		
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ツノハラカニ科	ツノハラカニ	<i>Deiratonotus tristatus</i> (De Man, 1895)				○		
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ツノハラカニ科	ツノハラカニ	<i>Ikopanax pusilla</i> (De Haan, 1835)				○		
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ツノハラカニ科	ツノハラカニ	<i>Scopinera globosa</i> De Haan, 1835				○		
18	節足動物門	昆虫綱	双翅目	双翅目	双翅目(幼虫)	<i>Diptera</i> sp. (larva)	1					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

井土浦 C.E.U.P.2(潮間帯中部)

サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	天候	晴れ
調査者(所属)	鈴木孝男・千葉友樹・風間健宏・勝部達也(東北大学)、金谷 敬(国立環境研)、内野 敬(さくら高校)、大谷(会社員)	北緯 (WGS84)	38.1894
調査日	2012年8月3日	東経 (WGS84)	140.9645
時刻	11:30-11:55	水深(cm)	
(任意) 酸化還元電位 (mv)	①373 ②363 ③369	水深測定時間	
		底質	砂質(表面に少し泥分がある)
		植生等	干潟表面に円形の凹みがある

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田帯	備考	定量調査	定性調査	
1	節足動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	2	2	2						無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサンショウ科	カワサンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877		1							"Assiminea" japonica Martens, 1877
3	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタネガキ科	ワガキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)									
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダシガイ目	シオササナミ科	イソシジミ	<i>Murtaleia japonica</i> (Reeve, 1857)			7	3					
5	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタナガイモドキ目	オキナガイ科	イトオリガイ	<i>Latemula (Exolatemula) marilina</i> (Reeve, 1863)			1						
6	環形動物門	多毛綱	サンゴコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)</i>	4	8	9						ヤマトカワゴカイ Hediste diadroma Sato & Nakashima, 2003
7	環形動物門	多毛綱	サンゴコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)</i>	1		1						ヒメヤマトカワゴカイ Hediste atoka Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サンゴコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)</i>	46	99	50						Hediste atoka or H. diadroma
9	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Prioprosopio (Minuspio) japonica</i> Okuda, 1935		2	2	1					<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1921)
10	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.		2	2	1					<i>Heteromastus</i> sp.
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.									<i>Heteromastus</i> 属の一種
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.									<i>Notomastus</i> 属の一種
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボソコエビ科	ニホントロコエビ	<i>Grandierella japonica</i> Stephensen, 1938	5	65	60						ニッポントロコエビ
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	メリタコエビ科	シミズメリタコエビ	<i>Melita shimizu</i> (Ueno, 1940)		6	2						
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ハコビムシ科	ヒメハコビムシ	<i>Platorchestia platenensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>									<i>Platorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
16	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	Cyathura 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	1	1	1						<i>Cyathura</i> 属の一種
17	節足動物門	軟甲綱	等脚目	フナムシ科	キタフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i> (Buddle-Lund, 1828)									
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ケツサイソウガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									タカノケツサイソウガニ Hemigrapsus takanoi Asakura & Watanabe, 2005
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	コムツキガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan, 1835									<i>Scopimera globosa</i> (De Haan, 1835)
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	ヤマトサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i> (De Haan, 1835)									

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFIDU		井土浦 Dエリア2(潮間帯中部)		天候		晴れ									
サメ代表者(所属)		鈴木孝男(東北大学)		北緯(MQSR4)		38.1926									
調査者(所属)		鈴木孝男・千葉友樹・風間健宏・勝部達也(東北大学)、金谷 弦(国立環境研)、内野 敬(くら高校)、大谷(会社員)		東経(MQSR4)		140.9660									
調査日		2012年8月3日		水梁測定時間											
時刻		12:00-12:25		底質		砂質(泥分が少し混じる)									
(任意)酸化還元電位(mV)		①372 ②373		植生等		近くのヨシ原は死滅、カキ礁が水際にある									
		③366													
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)															
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考	
							1	2	3	干潟	植田	カキ礁	定量調査	定性調査	和名及び学名の変更
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1	1							無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	笠型腹足目	ゴマガイ科	ヒゴサラ	<i>Patelloida heroldi</i> (Dunker, 1861)									
3	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワサシヨウ科	カワサシヨウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877									"Assiminea" japonica Martens, 1877
4	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	<i>Cassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)									
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオササキ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	6	2	3	○					
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	ホキチガイ科	ソチリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)									
7	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	6	11	5	○					ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1	1		○					ヒメヤマトカワゴカイ <i>Hediste atoka</i> Sato & Nakashima, 2003
9	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	51	46	33	○					
10	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	<i>Priotospio (Miruspio) japonica</i> Okuda, 1935	1	2	1						
11	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	3		6						
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1								
13	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Nelomastus 属の1種	<i>Nelomastus</i> sp.	1								
14	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albocostatus</i> (Pilsbry, 1916)									
15	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	ヨーロツフジツボ	<i>Anphibalanus improvisus</i> (Darwin, 1854)									
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボロコエビ科	ニホソトロコエビ	<i>Gravidierella japonica</i> Stephensen, 1938	24	8	7						
17	節足動物門	軟甲綱	端脚目	トロクダムシ科	ウエイトロクダムシ	<i>Corophium uenoi</i> Stephensen, 1932									不確定
18	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ウタエエビ科	シミズウタエエビ	<i>Melita shimizu</i> (Ueno, 1940)	4	7	1	○					
19	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ゴツアムシ科	Gnorinosphaeroma 属の1種	<i>Gnorinosphaeroma</i> sp.									
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									
21	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									
22	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	スナガニ	<i>Oryzoe stimpsoni</i> Ortman, 1897				○					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

THHRU	広浦 Aエリア(潮間帯中部)	天候	曇り
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯(WGS84)	38.1657
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・鈴木朋代(東北大学)、青木美鈴(WJU)	東経(WGS84)	140.9539
調査日	2012年7月17日	水深測定時間	
時刻	09:00-09:15	底質	砂質
(任意)酸化還元電位(mV)	①430 ②394 ③436	植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							コブ	2	3	干潟	陸岸	定量調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1		1				無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.	
2	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.							ヒモムシ類:緑色	
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	ヒラドカワザンシヨウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942							無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.	
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	カワザンシヨウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877							"Assiminea" japonica Martens, 1877	
5	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イソカキ科	イソカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)								
6	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イソカキ科	イソカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)	2		3					
7	軟体動物門	三枚貝綱	サルズタシガイ目	シツミ科	ヤマトシツミ	<i>Nuttallia japonica</i> Reeve, 1864							不確定	
8	環形動物門	多毛綱	サシノコカイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくは ヒメヤマトカワコカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	24		50					
9	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	<i>Prionospio</i> (<i>Minuspio</i>) <i>japonica</i> Okuda, 1935								
10	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニススピオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.			1					
11	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.			1					
12	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	4		1	3				
13	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	Balanidae 属の1種	Balanidae sp.								
14	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.								
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユツボシコエド科	三ホントロコエド	<i>Grandalotia japonica</i> Stephensen, 1938	1							
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ユツボシコエド科	ユツボシコエド	<i>Hemirapaxius penicillatus</i> (De Haan, 1835)	2							
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ユツボシコエド科	ユツボシコエド	<i>Scopinera globosa</i> De Haan, 1835	2		1					
18	脊索動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハゼ科	Acanthogobius flavimanus (Temminck et Schlegel, 1845)	<i>Acanthogobius flavimanus</i> (Temminck et Schlegel, 1845)								
19														
20														
21														

備考: +は存在、++は多い、+++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFHRU	広浦 Aエリア2(潮間帯下部) 日A2地点は水中なので水深にA2を設定	
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・鈴木朋代(東北大学)、青木美鈴(WLU)	
調査日	2012年7月17日	
時刻	09:15-09:30	
(任意)酸化還元電位(mV)	①408	②396
	③395	
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	天陸 北緯(WGS84) 東経(WGS84) 水深(m) 水深測定時間 底質 植生等	
	豊り 38.1657 140.9538 砂質 調査地点は水深でこの先は急に深くなる。コソの枯葉がある	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	定性観察	備考	調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3				定量調査	定性調査		
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.			1						ヒモムシ類：白色 無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.	
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	Musculista senhousia (Benson, 1842)			1						Arcuatula senhousia (Benson in Cantor, 1842)	
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムロサキイガイ	Mutillus galloprovincialis Lamarck, 1819			○							
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	シオサザナミ科	イソシジミ	Mutilla japonica (Reeve, 1857)			15	7	13					
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マルスダレガイ科	アサリ	Ruditapes philippinarum (Adams et Reeve, 1850)					○				Ruditapes philippinarum (Adams & Reeve, 1850)	
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	イトオリガイ	Laternula (Exolaterrula) maritima (Reeve, 1863)			1							
7	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカゴカイもしくはヒメヤマトカゴカイ	Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)			14	14	7				Hediste atoka or H. diadroma	
8	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	Prionospio (Munuspio) japonica Okuda, 1935			2	7	2				Pseudopolydora cf. kempfi (Southern, 1921)	
9	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	Pseudopolydora sp.			2	2						
10	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.			18	5	10				Heteromastus 属の1種	
11	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	シロスジフジツボ	Fistulobalanus albicostatus (Pilsbry, 1916)					○					
12	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	ヨローツバフジツボ	Amphibalanus improvisus (Darwin, 1854)					○					
13	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ科の1種	Balanidae sp.					○				フジツボ科の一種 Balanidae gen. sp.	
14	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	Neomysis sp.			1	1					Neomysis 属の一種	
15	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユソボシコエビ科	ニホソドロソコエビ	Grandierella japonica Stephensen, 1938					○				ニッポソドロソコエビ	
16	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナフシ科	Cyathura 属の1種	Cyathura sp.					1				Cyathura 属の一種	
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ホソヤドカリ科	ユビナカホソヤドカリ	Pagurus minutus Hess, 1865					○					
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクスガニ科	ケフサイソガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)					○					

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕

2012(平成24)年度

TFHRU 広浦(エ)71(潮間帯中部)

サトウ代表者(所属) 鈴木孝男(東北大学)

調査者(所属) 鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・鈴木朋代(東北大学)、青木美鈴(WU)

調査日 2012年7月17日

時刻 08:00-08:15

(任意) 酸化還元電位 (mV) ①395

②385

③424

出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)

天候 曇り

北緯 (WGSS84) 38.1659

東経 (MGSS84) 140.9486

水深 (m) 140.9486

水深測定時間 砂質

植生等 定性調査は干潟とその陸側のヨシ原で実施

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 (種名及び表記の変更 種名及び表記の変更)
							1	2	3	干潟	植田時	北側のヨシ原	定量調査	
1	紐形動物門	環針綱	異細虫目	オロチモムソ科	ナミモムソ	<i>Cerbratulus communis</i> Takakura, 1898	1	1	1	○				
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサツシヨ科	カワサツシヨ	<i>Assiminea hiradensis</i> Haba, 1942				○				"Assiminea" hiradensis Haba, 1942
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサツシヨ科	ヒラカワサツシヨ	<i>Assiminea hiradensis</i> Haba, 1942				○				ヒラカワサツシヨ
4	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサツシヨ科	ムツヤドリカワサツシヨ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda, 1958				○				<i>Assiminea</i> aff. parasitologica Kuroda, 1958
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)				○				<i>Arcautulia senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムササキイガイ	<i>Mutilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819				○				
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	カサキ	<i>Cassostrea kizae</i> (Thunberg, 1793)				○				
8	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダレガイ目	ニッコウガイ科	サビシヨリ	<i>Macoma contabulata</i> (Deshayes, 1854)				○				<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>contabulata</i> (Deshayes, 1855)
9	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダレガイ目	シオサザナミ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	1	9	7	○				
10	軟体動物門	三枚貝綱	ワシタケガイ目	ワシタケガイ科	ワシタケガイ	<i>Laternula (Exolaternula) maritima</i> (Reeve, 1863)	1	1	1	○				
11	環形動物門	多毛綱	サシバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトゴカイモシク	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	2	4	4	○				<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>
12	環形動物門	多毛綱	ズビオ目	ズビオ科	ヤマトズビオ	<i>Phoronopsis (Minusop) japonica</i> Okuda, 1935	1	4	7	○				<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1935)
13	環形動物門	多毛綱	ズビオ目	ズビオ科	トロコニズビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	1	1	1	○				<i>Capitella</i> <i>teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarrer, 2009
14	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.				○				<i>Capitella</i> <i>teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarrer, 2009
15	環形動物門	多毛綱	イトコカイ目	イトコカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	5	4	7	○				<i>Heteromastus</i> 属の一種
16	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	Neomyxis 属の一種	<i>Neomyxis</i> sp.	13	15	15	○				<i>Neomyxis</i> 属の一種
17	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ニホトシロコエビ	<i>Gnathodactylus japonica</i> Stephensen, 1938	3			○				ニホトシロコエビ
18	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	トロクダムシ科の1種	<i>Corophiidae</i> sp.				○				トロクダムシ科の一種
19	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ヒゲツリゾシ科の1種	<i>Melita setiflagella</i> Yamato, 1988				○				<i>Corophiidae</i> <i>ren.</i> sp.
20	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ズナウミゾシ科	<i>Ovathura</i> sp.	1		6	○				<i>Ovathura</i> 属の一種
21	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	タナイス目の1種	<i>Tanadacea</i> sp.				○				<i>Ovathura</i> 属の一種
22	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Pagurus minutus</i> Hesse, 1865				○				<i>Tanadacea</i> fam. <i>ren.</i> sp.
23	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Pagurus minutus</i> Hesse, 1865				○				
24	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				タカノクサイソガニ
25	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005
26	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Scopimera gibbosa</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Scopimera gibbosa</i> (De Haan, 1835)
27	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Scopimera gibbosa</i> (De Haan, 1835)				○				
28	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Scopimera gibbosa</i> (De Haan, 1835)				○				
29	環形動物門	軟甲綱	ゾシ目	ゾシ科	ユビナガゾシ科	<i>Scopimera gibbosa</i> (De Haan, 1835)				++				

備考: +は存在、++は多い、+++は多くても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFHRU	広浦(北エリ)ア2(瀬間帯下部)	天候	曇り
サ卜代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	北緯(WGS84)	38.1657
調査者(所属)	鈴木孝男、佐藤慎一、千葉友樹、西田樹生、鈴木朋代(東北大学)、青木美鈴(WJU)	東経(WGS84)	140.9489
調査日	2012年7月17日	水深(cm)	
時刻	08:15-08:30	水深測定時間	
(任意)酸化還元電位(mV)	①406 ②399 ③410	底質	砂質
		調査地点は水際で、小さなカキ礁がある	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考			分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更				
							コア	2	3	定量調査	定性調査	備考					
1	節足動物門	無針綱	異紐虫目	アオチヒモムシ科	チヒモムシ	<i>Cerbratulus communis</i> Takekura, 1898	1	1	1								
2	節足動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.									ヒモムシ類、緑色		
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)			2							無針綱の一種 <i>Arcaetula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)	
4	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ハラウキイガイ	<i>Mytilus zilligovincialis</i> Lamarck, 1819											
5	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ワカキ	<i>Crassostrea aigas</i> (Thunberg, 1793)											
6	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	イソツツミ	<i>Mytilus japonica</i> (Reeve, 1857)	27	21	22								
7	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ウネチツトマヤガイ	<i>Trapezium litatum</i> (Reeve, 1843)											
8	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	カキ科	ワサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)			1								<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
9	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイ目	ウミタケガイ科	シロヒガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)			2		1						
10	環形動物門	多毛綱	サソノボカイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)											ヤマトカワコカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
11	環形動物門	多毛綱	サソノボカイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイもしくはヒメヤマトカワコカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	21	8	14								
12	環形動物門	多毛綱	スベ才目	スベ才科	ヤマトスベ才	<i>Prionospio (Minuspio) japonica</i> Okuda, 1935	4	4	9								
13	環形動物門	多毛綱	スベ才目	スベ才科	トロオニスベ才	<i>Pseudopolydora</i> sp.	6		2								<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempfi</i> (Southern, 1921)
14	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Capitella</i> 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	1	1	1								イトゴカイ <i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
15	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	22	17	36								<i>Heteromastus</i> 属の一種
16	環形動物門	貧毛綱	イトミミズ目	イトミミズ科	イトミミズ科の1種	<i>Tubificidae</i> sp.											イトミミズ科の一種 <i>Tubificidae</i> gen. sp.
17	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	<i>Neomysis</i> 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.	6	4	3								<i>Neomysis</i> 属の一種
18	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	三ホソトロコエビ	<i>Gammaridea japonica</i> Stephensen, 1938	1		5								三ホソトロコエビ トロクダムシ科の一種
19	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	トロクダムシ科の1種	<i>Corophidae</i> sp.											<i>Corophidae</i> gen. sp.
20	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Melita setiharela</i> Yamato, 1988											<i>Gnathosphaeroma</i> 属の一種
21	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Gnathosphaeroma</i> 属の1種											<i>Gnathosphaeroma</i> 属の一種
22	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Gnathosphaeroma</i> 属の1種											<i>Gnathosphaeroma</i> 属の一種
23	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Phylla pismum</i> De Haan, 1841											<i>Phylla pismum</i> (De Haan, 1841)
24	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)											<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)
25	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ目	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)											アカイワサヤガイニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Aakura & Watanabe, 2005

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFHRU	広浦 Bエリア3(潮下部)		天降	量り
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		北緯(WGS84)	38.1653
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・鈴木明代(東北大学)、青木美鈴(WJU)		東経(WGS84)	140.9490
調査日	2012年7月17日		水深(m)	25cm
時刻	08:30-08:45		水深測定時間	8:30
(任意)酸化還元電位(mV)	①293	②293	底質	砂質
		③247	植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	植田帯	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3				定性調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	異紐虫目	オロチヒモムシ科	チミヒモムシ	<i>Cerebratulus communis</i> Takakura, 1898				○					
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	タマガイ科	サキゲロタマツメタ	<i>Euspira fortunei</i> (Reeve, 1855)				○				幼貝	<i>Laguncula pulchella</i> Benson, 1842
3	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ホトギス	<i>Musculista senhousia</i> (Benson, 1842)	2		1						<i>Arcuatula senhousia</i> (Benson in Cantor, 1842)
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	ニッコウガイ科	サビシトラリ	<i>Macoma contaculata</i> (Deshayes, 1854)	2	3	1	○					<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>contaculata</i> (Deshayes, 1855)
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	シオサザミ科	イソジミ	<i>Nittalia japonica</i> (Reeve, 1857)	8	5	4	○					
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	イトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)		1							
7	環形動物門	多毛綱	サシノコカイ目	ゴカイ科	ヤマカワゴカイもしくはヒメヤ	<i>Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)</i>	2	2	4						<i>Hediste atoka</i> or <i>H.</i> <i>diadroma</i>
8	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Priamospis (Minuspis) japonica</i> Okuda, 1935	8	5	1						
9	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	トロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.		3	2						<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempi</i> (Southern, 1921)
10	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	11	20	12						
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科の1種	<i>Capitellidae</i> sp.				○					イトゴカイ科の1種 <i>Capitellidae</i> gen. sp.
12	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナウミナナツシ科	<i>Cyathura</i> 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.				○					<i>Cyathura</i> 属の1種

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFHRU	広浦 Cエリフ1(潮間帯中部) 旧C1地点は水中なので水際C01を設定
サトウ代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・千葉友樹・西田樹生・鈴木朋代(東北大学)、青木美鈴(WU)
調査日	2012年7月17日
時刻	09:40-10:10
(任意)酸化還元電位(mV)	①396 ②397 ③395

天候	曇り
北緯(WGS84)	38.1636
東経(WGS84)	140.9531
水深(m)	
水深測定時間	砂質
底質	
植生等	

調査の備考	定性調査は干潟とその陸側のヨシ原で実施。ヨシは陸側に少し残っているのみ。
分類に関する備考	和名及び表記の変更 学名及び表記の変更

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	植田	備考	定量的調査	定性調査	分類に関する備考
							1	2	3						
1	紐形動物門	無針綱	異紐虫目	オロチヒモムシ科	ナミヒモムシ	<i>Gerebratalius communis</i> Takakura, 1898	1			○					
2	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	<i>Anopla</i> sp.		1						ヒモムシ類:緑色	無針綱の一種 <i>Anopla</i> ord. fam. gen. sp. "Assiminea" hiradoensis Habe. "Assiminea" japonica Martens.
3	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	ヒトリカワザンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942				○					
4	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	カワザンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877				○					
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamark, 1819				○					
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイガイ	<i>Caecostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○					
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	ニッコウガイ科	ニッコウガイ	<i>Moerella rutla</i> (Dunker, 1880)		1		○				不確定	
8	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイガイ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)		4	1	○					
9	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)				○					
10	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイガイ	<i>Laternula (Exolaternula) maritima</i> (Reeve, 1863)				○					
11	環形動物門	多毛綱	サンバゴガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)				○				ヤマトカワゴカイ	ヤマトカワゴカイ <i>Hediste atoka</i> Sato & Nakashima, 2003
12	環形動物門	多毛綱	サンバゴガイ目	ゴカイ科	ゴカイ科	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	40	54	62						
13	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	スズオ目	<i>Prionospio (Mitsupio) japonica</i> Okuda, 1935	7	8	7	○					
14	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	スズオ目	<i>Pseudopolydora</i> sp.	9	11	9						
15	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	<i>Heteromastus</i> 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	11	14	12	○					
16	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ科の1種	<i>Balanidae</i> sp.				○					
17	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ科の1種	<i>Gandakirella japonica</i> Stephensen, 1938				○					
18	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ科の1種	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)	2			○					
19	節足動物門	顎脚綱	無柄目	フジツボ科	フジツボ科の1種	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○					
20	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガキ科	スナガキ科	<i>Scopimera globosa</i> De Haan, 1835				○					
21	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガキ科	スナガキ科	<i>Deratonotus cristatus</i> (De Man, 1895)				○					
22	脊索動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハゼ科	ハゼ科	<i>Eutaenichthys gilli</i> Jordan et Snyder, 1901	1								
23															
24										+++					
25										+					

備考: +は存在、+++は多い、++++はとても多いことを示す。

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TF/TRN	島の海 Aエリア(潮間帯中部)		
サナト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)		
調査日	2012年7月4日		
時刻	09:15-09:40		
(任意)酸化還元電位(mV)	①298	②378	③334
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	天竺 北鱈 (MGS84) 東鱈 (MGS84) 水蒸(定時間) 底質 植生等		

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田徳	定置調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.								無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タマカイ科	サキゲロタマシムタ	<i>Euspira fortunei</i> (Reeve, 1855)								Laguncula pulchella Benson, 1842
3	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	ハコミツラガイ科	コメツガイ	<i>Retusa (Decortai) insignis</i> (Pilsbry, 1904)	1							
4	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	カノキセウタ科	ヤマキセウタ	<i>Melanochlamys</i> sp.								
5	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスタワガイ目	ニッコウガイ科	サビシラトリ	<i>Macoma coraculata</i> (Deshaves, 1854)	1							<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>coraculata</i> (Deshaves, 1855)
6	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスタワガイ目	ニッコウガイ科	コウジガイ	<i>Moerella rutila</i> (Dunker, 1860)								
7	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスタワガイ目	シオササミ科	イソシシ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	12							
8	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスタワガイ目	ワルスタワガイ科	フサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)								<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams & Reeve, 1850)
9	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキチガイ科	シトオリガイ	<i>Laternula (Exolaternula) maritima</i> (Reeve, 1863)	1							
10	環形動物門	多毛綱	サンゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカゴカイもしくはヒメヤマトカゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	5			1				<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>
11	環形動物門	多毛綱	サンゴカイ目	ゴカイ科	オウギコカイ	<i>Nectoneanthes latipoda</i> Pak, 1973				1				<i>Nectoneanthes oxyopoda</i> (Marzeller, 1879)
12	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Priamosia (Mimusio) japonica</i> Okuda, 1935	2							
13	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ドロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	2			1				<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1921)
14	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	1							イトゴカイ <i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
15	節足動物門	肢甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.	1							Neomysis 属の一種 Eckelbarger, 2009
16	節足動物門	肢甲綱	端脚目	コソボコエビ科	ヒホントロコエビ	<i>Gnathopoda japonica</i> Stephenson, 1938	2			4				ニッコウコエビ
17	節足動物門	肢甲綱	端脚目	ムシタコエビ科	ヒゲツルムシタコエビ	<i>Melita setiflagella</i> Yamato, 1988	1							
18	節足動物門	肢甲綱	等脚目	オナホシナラシ科	ウツナ 属の1種	<i>Ovaturia</i> sp.	1			1				<i>Ovaturia</i> 属の一種
19	節足動物門	肢甲綱	十脚目	オナホシナラシ科	オナホシナラシ	<i>Minonotrypa japonica</i> (Ortmann, 1891)	2			2				
20	節足動物門	肢甲綱	十脚目	ホシヤカリ科	ユビナカホシヤカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865								
21	節足動物門	肢甲綱	十脚目	ムツハリアゲカガニ科	アリアゲモドキ	<i>Deiratanotus cristatus</i> (De Man, 1895)								

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査(干潟)
2012(平成24)年度

TF1RN	島の海Bエリゾ1(潮間帯上部)
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男、佐藤慎一、西田樹生、勝部達也(東北大学)
調査日	2012年7月4日
時刻	10:10-10:45
(任意) 酸化還元電位(mV)	①392 ②318 ③359
出強種(種7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	
天候	晴れ
北緯(WGS84)	38.0308
東経(WGS84)	140.9101
水深(cm)	
水深測定時間	秒置
底質	
植生等	

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	護岸壁	備考	定量調査	
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク目	タネジスイソギンチャク科	タネジスイソギンチャク	<i>Haliglanella lineata</i> (Verrill, 1869)	1			○				無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp. 無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	刺胞動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1							ヒモムシ類: 白色 ヒモムシ類: 緑色
3	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1							
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タマキビ科	タマキビ	<i>Littorina (Littorina) brevicula</i> (Philippi, 1844)								○
5	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	タマキビ科	タマキビ	<i>Euspira fortunei</i> (Reeve, 1855)								○
6	軟体動物門	腹足綱	後臈目	コムツラガイ科	コムツラガイ	<i>Retusa (Decortel) insignis</i> (Pilsbry, 1904)								○
7	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	ムササギガイ科	ムササギガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i> Lamarck, 1819								○
8	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イカホカキ科	イカホカキ	<i>Crasostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)								○
9	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダシガイ目	ニッコウガイ科	ニッコウガイ	<i>Merella rutila</i> (Dunker, 1860)	1							
10	軟体動物門	二枚貝綱	マルズダシガイ目	シホササミ科	シホササミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	2							○
11	軟体動物門	三枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	オキナガイ	<i>Laternula (Exolaternula) maritima</i> (Reeve, 1863)	4							○
12	環形動物門	多毛綱	サソビコガイ目	コカイ科	コカイ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1							ヤマトカワコカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
13	環形動物門	多毛綱	サソビコガイ目	コカイ科	コカイ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	12	28	16					ヤマトカワコカイ <i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i> <i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)
14	環形動物門	多毛綱	イソム目	イソム科	イソム	<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	1							○
15	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	スビオ	<i>Priozospio (Miruspio) japonica</i> Okuda, 1935	3		1					○
16	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	スビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	4		1					○
17	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Neomysis</i> sp.	1	3	3					○
18	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Amphithoe</i> sp.	33	41	17					○
19	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	33	41	17					○
20	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	アミ	<i>Cyathura</i> sp.	7	13	11					○
21	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Cumacea</i> sp.	1		1					○
22	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Alpheus brevirostratus</i> De Haan, 1844								○
23	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Nihonotrypaea japonica</i> (Ortmann, 1891)								○
24	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865								○
25	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Portunus (Portunus) trituberculatus</i> (Miers, 1876)								○
26	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)								○
27	節足動物門	軟甲綱	クレー目	クレー目	クレー	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)								○
28	脊索動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハセ科	ハセ	<i>Luciogobius guttatus</i> Gill, 1859								○

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査〔干潟〕
2012(平成24)年度

TFTRN	鳥の浜 Bエリア3(潮下帯)		天候	晴れ
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)		北緯 (WGS84)	38.0328
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)		東経 (WGS84)	140.9108
調査日	2012年7月4日		水深(cm)	25cm
時刻	09:45-10:10		水深測定時間	9:45
(任意)酸化還元電位(mV)	①374	②349	底質	砂質
			植生等	干出しがない

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			干潟	定性観察	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3				定量調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	3							ヒモムシ類:白色	無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1	5	6					ヒモムシ類:緑色	無針綱の一種 Anopla ord. fam. gen. sp.
3	軟体動物門	腹足綱	後臑目	レオミツラガイ科	コマツラガイ	<i>Retusa (Decortis) insignis</i> (Pilsbry, 1904)	1								
4	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスダシガイ目	ワルスダシガイ科	イソシジミ	<i>Nuttralia japonica</i> (Reeve, 1857)	6	6	5						
5	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスダシガイ目	ワルスダシガイ科	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)	1	2	3						
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナガイ科	リトオリガイ	<i>Laternula (Exalaternula) marilina</i> (Reeve, 1863)			○						
7	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	サンバコガイ科	サンバコガイ科の1種	<i>Phyllodoce sp.</i>	1								部分、不確定
8	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコガイもしくはヒスマヤ マトカワコガイ	<i>Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)</i>	25	19	34						
9	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	<i>Rhynchospio</i> 属の1種	<i>Rhynchospio sp.</i>	1		3						
10	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	<i>Pseudopolydora sp.</i>	51	44	64						
11	環形動物門	多毛綱	オフェリアゴカイ目	オフェリアゴカイ科	ツツオオフェリア	<i>Armandia lanceolata</i> Willey, 1905		2							
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella sp.</i>		1	1						
13	節足動物門	軟甲綱	端脚目	コンボリコエビ科	ニホシドロンコエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	34	38	54						
14	節足動物門	軟甲綱	端脚目	クチバシソコエビ科	Synchelidium 属の1種	<i>Synchelidium sp.</i>			1						不確定
15	節足動物門	軟甲綱	クレー目	-	クレー目の1種	<i>Cumacea sp.</i>	1								
16	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ナナガエビ科	Palaeon 属の1種	<i>Palaeon sp.</i>			○						
17	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ナナガエビ科	Palaeon 属の1種	<i>Portunus (Portunus) trituberculatus</i> (Miers, 1876)			○						近くの水中

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)

TFTRN	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
干潟代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
調査日	2012年7月4日	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
調査時間	11:45-12:10	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)
(任意) 陸化還元電位(mV)	①318 ②312 ③293	調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)	調査日	2012年7月4日	調査時間	11:45-12:10	調査場所	鳥の浜 Gエリア2(潮間帯中部)

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び学名の変異 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植付	備考	定量調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1								無針綱の一種 Anopla ord., fam. gen. sp.
2	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.	1								無針綱の一種 Anopla ord., fam. gen. sp.
3	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	イタボガキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)									
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	ヒメシラトリ	<i>Macoma incongrua</i> (Martens, 1865)									<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>incongrua</i> (Martens, 1865)
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	ニッコウガイ科	ユラジガイ	<i>Maerella rutila</i> (Dunker, 1860)									
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	シオササナミ科	イソシジミ	<i>Multistella japonica</i> (Reeve, 1857)	10	15							
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	マルヌダシガイ科	オニアサリ	<i>Prothaca jedensis</i> (Lischke, 1874)	1								
8	軟体動物門	二枚貝綱	マルヌダシガイ目	マルヌダシガイ科	アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i> (Adams et Reeve, 1850)									
9	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	オキチガイ科	シオリガイ	<i>Laternula (Exaltarnula) marilina</i> (Reeve, 1863)	1	2							
10	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ニカイチロリ科	ニカイチロリの1種	<i>Goniadae</i> sp.									
11	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)			3						
12	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	34	13	46						
13	環形動物門	多毛綱	イソム目	キボシイソム科	コアシキボシイソム	<i>Scoletoma nipponica</i> (Imajima et Higuchi, 1975)	1								
14	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ヤマトスビオ	<i>Priomysopis (Minusopis) japonica</i> Okuda, 1935	1								
15	環形動物門	多毛綱	スビオ目	スビオ科	ドロオニスビオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	6	6	18						
16	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	3	2	6						
17	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.			3						
18	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	1								
19	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.	83	427	85						
20	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Glythura 属の1種	<i>Glythura</i> sp.	9	4	9						
21	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Gnorimosphaeroma 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.									
22	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	テッポウエビ	<i>Alpheus brevicristatus</i> De Haan, 1844									
23	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	スナモグリ	<i>Nihonoryzoea japonica</i> (Ortmann, 1891)	1								
24	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	ホシヤトカリ	<i>Pagurus minutus</i> Hess, 1865									
25	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	モクスガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)									

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFTRN	鳥の海(DEJIP2(潮間帯中部))
サト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤真一・西田樹生・勝部達也(東北大学)
調査日	2012年7月4日
時刻	08:40-09:15
(任意)酸化還元電位(mV)	①403 ②354 ③344
出現種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	陸生等

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性調査		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	備田	備考	定量調査	
1	紐形動物門	無針綱	-	-	無針綱の1種	Anopla sp.								無針綱の1種 Anopla ord. fam. gen. sp.
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	ウミナナ科	ホソウミナ	Batillaria cumingi (Grosse, 1862)								
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	タマキビ科	タマキビ	Littorina (Littorina) brevicula (Philippi, 1844)								
4	軟体動物門	腹足綱	後鰓目	カノキセワタ科	カノキセワタ	Melanochlamys sp.								
5	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イカノキ目	ムササキイガイ	Mytilus galloprovincialis Lamarck, 1819								
6	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イカノキ目	ワカキ	Crassostrea gigas (Thunberg, 1793)								
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	ソオササナミ科	ソオササナミ	Nuttallia japonica (Reeve, 1857)								
8	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	2	1						ヤマトカワコカイ Hediste diadroma Sato & Nakashima, 2003
9	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	Hediste sp. (Hediste atoka or H. diadroma)	1	2						ヤマトカワコカイ Hediste atoka Sato & Nakashima, 2003
10	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコカイの1種	Hediste spp. (Hediste atoka or H. diadroma)	21	45	11					
11	環形動物門	多毛綱	スピオ目	スピオ科	トロオニスピオ	Pseudopolydora sp.								
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	Capitella sp.	3	3						
13	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	Heteromastus sp.	1	6	3					
14	環形動物門	顎脚綱	無柄目	フツツホ科	Fistulobalanus 属の1種	Fistulobalanus albicostatus (Pilsbry, 1916)								
15	環形動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	Neomysis sp.	2	1						
16	環形動物門	軟甲綱	端脚目	コソボウコエビ科	Grandidierella japonica	Grandidierella japonica Stephensen, 1938	38	23	15					
17	環形動物門	軟甲綱	端脚目	トロウダムシ科	ウエハポウダムシ	Corophium uenoi Stephensen, 1932								
18	環形動物門	軟甲綱	端脚目	メリアコエビ科	シメズメリアコエビ	Melita shimizu (Ueno, 1940)	2							
19	環形動物門	軟甲綱	端脚目	メリアコエビ科	シメズメリアコエビ	Qyathura sp.	4	2						
20	環形動物門	軟甲綱	十脚目	スエモウ科	スエモウ科の1種	Myriochrysa japonica (Ortmann, 1891)								
21	環形動物門	軟甲綱	十脚目	スエモウ科	スエモウ科の1種	Pagurus minutus Hess, 1865								
22	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ホヤヤカリ科	ホヤヤカリ	Philyra pisum De Haan, 1841								
23	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モリスガニ科	モリスガニ	Hemigrapsus penicillatus (De Haan, 1835)								
24	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ムソハリアガニ科	ムソハリアガニ	Deiratonotus cristatus (De Haan, 1895)								
25	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ヌナガニ科	ヌナガニ	Scopimera globosa De Haan, 1835								

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TF1RN	鳥の浜 Eユリア2(潮間帯中部)
サイト代表者(所属)	鈴木孝男(東北大学)
調査者(所属)	鈴木孝男・佐藤慎一・西田樹生・勝部達也(東北大学)
調査日	2012年7月4日
時刻	11:10-11:35
(任意)酸化還元電位(mV)	①306 ②311 ③295
出頭種(第7回自然環境保全基礎調査に準ずる)	天候 晴れ 北緯(WGS84) 38.0327 東経(WGS84) 140.8988 水深(cm) 水深測定時間 底質 泥まじり砂質 植生等 水辺のところに泥分が多い

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察	備考	調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3			定量調査	定性調査	
1	紐形動物門	無針綱	異紐虫目	オロチヒモムシ科	ナミヒモムシ	<i>Carabrattulus communis</i> Takakura, 1898				○				
2	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	マカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)				○				
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	ニッコウガイ科	サビシラトリ	<i>Macoma contabulata</i> (Deshaves, 1854)	1			○				<i>Macoma</i> (<i>Macoma</i>) <i>contabulata</i> (Deshaves, 1855)
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	ニッコウガイ科	コウシオガイ	<i>Moerella rutile</i> (Dunker, 1860)				○				
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダシガイ目	シオササザミ科	イソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	4	2	1	○				
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモドキ目	オキナカイ科	イトオリガイ	<i>Laternula</i> (<i>Exolaternula</i>) <i>marilina</i> (Reeve, 1857)			1	○				
7	環形動物門	多毛綱	サシノボコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)				○				ヤマトカワゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
8	環形動物門	多毛綱	サシノボコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイ	<i>Hediste</i> spp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	6	1	2	○				
9	環形動物門	多毛綱	イソム目	ギボシイソム科	コアシギボシイソム	<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima et Higuichi, 1975)				○				<i>Scotetoma nipponica</i> (Imajima & Higuichi, 1975)
10	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	ヤマトスズオ	<i>Pronospio</i> (<i>Minuspio</i>) <i>japonica</i> Okuda, 1935			3	○				
11	環形動物門	多毛綱	スズオ目	スズオ科	ヒロオニスズオ	<i>Pseudopolydora</i> sp.	3	1	1	○				<i>Pseudopolydora</i> cf. <i>kempii</i> (Southern, 1921)
12	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Capitella 属の1種	<i>Capitella</i> sp.			1					イトゴカイ <i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Fockelbarzer, 2009
13	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Heteromastus 属の1種	<i>Heteromastus</i> sp.	8	1	8	○				Heteromastus 属の一種
14	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	Notomastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	7	3	5	○				Heteromastus 属の一種
15	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	Neomysis 属の1種	<i>Neomysis</i> sp.			19					Neomysis 属の一種
16	節足動物門	軟甲綱	端脚目	シソボソコエビ科	ニホソドコロコエビ	<i>Granddidiella japonica</i> Stephensen, 1938	47	130	70	○				ニッコウソコエビ
17	節足動物門	軟甲綱	等脚目	スナホミナナフシ科	Cyathura 属の1種	<i>Cyathura</i> sp.	9	5	2	○				<i>Cyathura</i> 属の一種
18	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	ケツサヤイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				タカラケツサヤイガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i> Asakura & Watanabe, 2005
19	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズカニ科	ケツサヤイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】
2012(平成24)年度

TFISM		奥隅川AU(潮間帯上部)												
サイト代表者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)													
調査者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社DVI)													
調査日	2012年7月19日													
時刻	9:30-10:30													
(任意) 酸化還元電位 (mV)	①	②	③											
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			調査の備考		分類に関する備考		
1	軟体動物門	腹足綱	アオオネ上目	アオオネ科	イヌキ	<i>Gilthon (Gilthon) retrocurtus</i> (V. Martens, 1879)	1	2	3	定性観察	備考	定量調査	定性調査	和名及び学名の要旨
2	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサンショウ科	カワサンショウ	<i>Anarctassiminea castanea</i> (Westerlund, 1883)				○	○			ヒタムシヤドリカワサンショウ <i>Assiminea</i> aff. <i>parastologica</i> Kuroda, 1958
3	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサンショウ科	ムシヤドリカワサンショウ	<i>Assiminea parastologica</i> Kuroda, 1958				○				<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942
4	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサンショウ科	ヒトカワサンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942				○				<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877
5	軟体動物門	腹足綱	吸殻目	カワサンショウ科	カワサンショウガイ	<i>Arthritica reikoe</i> (Suzuki et Kosuge, 2010)	4			○	○			<i>Arthritica reikoe</i> (Suzuki & Kosuge, 2010)
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルダシガイ目	ウロコガイ科	カタギキ	<i>Arthritica reikoe</i> (Suzuki et Kosuge, 2010)				○				<i>Arthritica reikoe</i> (Suzuki & Kosuge, 2010)
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルダシガイ目	シジミ科	ヤマトシジミ	<i>Cochlicula japonica</i> Prime, 1884				○				<i>Cochlicula japonica</i> Prime, 1884
8	環形動物門	多毛綱	サンパコガイ目	ゴカイ科	ヤマトゴカイもしくはヒメヤマトゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	1			○	○	3		<i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
9	環形動物門	多毛綱	サンパコガイ目	ゴカイ科	イトメ	<i>Tylorhynchus heterochaetus</i> (Quatrefages, 1865)	1			○				<i>Tylorhynchus osawari</i> (Izuka, 1903)
10	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Capitella</i> 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	1							<i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Echebarrren, 2009
11	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	2			○				<i>Notomastus</i> 属の一種 <i>Fistulobalanus kondakovi</i> (Tarasov & Zevina, 1963)
12	環形動物門	顎頭綱	無柄目	フジツボ科	トロフジツボ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i> (Tarasov et Zevina, 1963)				○				<i>Fistulobalanus kondakovi</i> (Tarasov & Zevina, 1963)
13	環形動物門	顎頭綱	端脚目	ユボソコエド科	三ホソコソコエド	<i>Grandelasterella japonica</i> Stephenson, 1938	9			○				<i>Grandelasterella japonica</i> Stephenson, 1938
14	環形動物門	顎頭綱	端脚目	カクダコエド科	ヒゲツノカクダコエド	<i>Malita setiflagella</i> Yamato, 1988				○				<i>Malita setiflagella</i> Yamato, 1988
15	環形動物門	顎頭綱	端脚目	コソコエド科	ナカツノコソコエド	<i>Sphaeroma stebellii</i> Dollfus, 1888				○				<i>Sphaeroma stebellii</i> Dollfus, 1888
16	環形動物門	顎頭綱	端脚目	コソコエド科	イノホコソコエド近縁種	<i>Sphaeroma</i> aff. <i>wadaei</i> Numomura, 1994				○				<i>Gnathosphaeroma</i> 属の一種
17	環形動物門	顎頭綱	端脚目	コソコエド科	コソコエド	<i>Gnathosphaeroma</i> sp.	2			○				<i>Gnathosphaeroma</i> 属の一種
18	環形動物門	顎頭綱	端脚目	フタコエド科	フタコエド	<i>Ligia exotica</i> Roux, 1828				○				<i>Ligia exotica</i> Roux, 1828
19	環形動物門	顎頭綱	端脚目	クロベテガイ科	クロベテガイ	<i>Chironomites delawarensis</i> (H. Milne Edwards, 1853)				○				<i>Chironomites delawarensis</i> (H. Milne Edwards, 1853)
20	環形動物門	顎頭綱	端脚目	カベベテガイ科	カベベテガイ	<i>Parasasima baltum</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Parasasima baltum</i> (De Haan, 1835)
21	環形動物門	顎頭綱	端脚目	ベソケイガイ科	ベソケイガイ	<i>Sesamops intermedius</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Sesamops intermedius</i> (De Haan, 1835)
22	環形動物門	顎頭綱	土脚目	モクダシ科	フシハシガイ	<i>Helice (Helice) tridens tridens</i> (De Haan, 1835)				○	○			<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)
23	環形動物門	顎頭綱	土脚目	ヌナカシ科	チゴシ	<i>Hydrobia pusilla</i> (De Haan, 1835)	2			○				<i>Hydrobia pusilla</i> (De Haan, 1835)
24	環形動物門	顎頭綱	土脚目	ヌナカシ科	ヤマトサザ	<i>Macropathinus japonicus</i> (De Haan, 1835)				○				<i>Macropathinus japonicus</i> (De Haan, 1835)
25	環形動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハセ科	ヤマトハセ	<i>Favonigobius masago</i> (Tomiyama, 1935)				○				<i>Favonigobius masago</i> (Tomiyama, 1935)
26	環形動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハセ科	メハセ	<i>Favonigobius amnanchien</i> (Bleeker, 1880)				○				<i>Favonigobius amnanchien</i> (Bleeker, 1880)
27	環形動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハセ科	オコカ									

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

TFISM		夷隅川川(潮間帯下部)			天候	晴れ										
サイト代表者(所属)		多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)			北緯(WGS84)	35.2985										
調査者(所属)		多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社Diy)			東経(WGS84)	140.4091										
調査日		2012年7月19日			水深(cm)	10.0										
時刻		13:10-13:40			水深測定時間	13:10										
(任意)酸化還元電位(mV)		①	②	③	底質	泥～砂泥										
					植生等	植生はなし 底質は表層10-15cmほどが泥を被っている										
整理番号		門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察	備考	調査の備考	定性調査	分類に関する備考	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	ウミナナ科	ホソウミナナ	ホソウミナナ	<i>Batillaria curningi</i> (Grosse, 1862)		1	2	3	○				
2	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタホカキ科	ワカキ	ワカキ	<i>Cassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)					○				
3	軟体動物門	二枚貝綱	ワルスタシガイ目	シオササナミ科	イソシジミ	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)					○				両殻の膨らみかほぼ等しいためウス顎片数ではヤマトカゴカイ
4	環形動物門	多毛綱	サンハゴカイ目	ゴカイ科	ヤマトカゴカイモシクハヒメヤマトカゴカイの1種	ヤマトカゴカイモシクハヒメヤマトカゴカイ	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)		4	1	2	○				ヤマトカゴカイ <i>Hediste diadroma</i> Sato &
5	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ゴンボウゴエビ科	三ホドトロゴエビ	三ホドトロゴエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938		1			○				三ツホドトロゴエビ
6	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ゴンゾムシ科	Gnorimosphaeroma	Gnorimosphaeroma 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.					○				Gnorimosphaeroma 属の一種
7	節足動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	ヤマトオサガニ	ヤマトオサガニ	<i>Macropathalus japonicus</i> (De Haan, 1835)					○				

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFIGN 一宮川AV(潮間帯上部)

サイト代表者(所属) 多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)

調査者(所属) 多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社DIV)

調査日 2012年7月18日

時刻 11:20-12:00

(任意)酸化還元電位 (mv) ① ② ③

天候 曇り
北緯 (WGS84) 35.3881
東経 (WGS84) 140.3891
水深(cm) 5.0
水深測定時間 11:20
底質 砂泥
生育等 背の高いヨシ原が近接

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	雑田帯	備考	定量調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	クハシロカワザンショウ	<i>Argustassiminea castrana</i> (Westerlund, 1883)								ヒタムシヤドリカワザンショウ Assiminea aff. parasitologica Kuroda, 1958
2	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	ムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda, 1958								"Assiminea" hiradoensis Habe, 1942 "Assiminea" japonica Martens, 1877
3	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	ヒラトカワザンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942								
4	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンショウ科	カワザンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877								
5	軟体動物門	二枚貝綱	スルスタシカイ目	シオサザナミ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)								左右殻の膨らみがほぼ等しいためスレ?
6	環形動物門	多毛綱	サンバコカイ目	ゴカイ科	コケゴカイ	<i>Ceratonereis erythraeensis</i> Fauvel, 1918								Ceratonereis (Simplisetia) erythraeensis (Fauvel, 1918)
7	環形動物門	多毛綱	サンバコカイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>) <i>Nekashima</i> , 2003	2	1	12					額片数ではヤマト 体サイズではヤマト
8	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp. <i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	15	8	19					シダレイトゴカイ?
9	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ムソホユコエビ科	ニホトドロコエビ	<i>Platorchestia platensis</i> (Krøyer, 1845) <i>sensu lato</i>								<i>Notomastus</i> 属の1種 ニホトドロコエビ <i>Platorchestia pacifica</i> Miyamoto & Morino, 2004
10	環形動物門	軟甲綱	端脚目	ハナトビムシ科	ヒメハナトビムシ	<i>Chironomus delavanti</i> (H. Milne Edwards, 1833)								
11	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ベシクイガニ科	クロベシクイガニ	<i>Chironomus haematocheir</i> (De Haan, 1835)								
12	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ベシクイガニ科	ベシクイガニ	<i>Parasasarma pictum</i> (De Haan, 1835)								
13	環形動物門	軟甲綱	十脚目	ベシクイガニ科	カクベシクイガニ	<i>Eriochelip japonicus</i> (De Haan, 1835)								
14	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	モクズガニ	<i>Helice (Helice) tridens tridens</i> (De Haan, 1835)								<i>Eriochelip japonica</i> (De Haan, 1835)
15	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ツツサシクイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)								<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)
16	環形動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ツツサシクイガニ	<i>Scopimera globosa</i> De Haan, 1835								<i>Scopimera globosa</i> (De Haan, 1835)
17	環形動物門	軟甲綱	十脚目	スナガニ科	コムツキガニ	<i>Dasysatis akajei</i> (Müller et Henle, 1841)								<i>Dasysatis akajei</i> (Müller & Henle, 1841)
18	脊索動物門	軟骨魚綱	エイ目	フカエイ科	フカエイ									

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFICN	一宮川AL(潮間帯下部)
サト代表者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)
調査者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社DV)
調査日	2012年7月18日
時刻	10:30-11:20
(任意) 酸化還元電位(mV)	① ② ③

天候	曇り
北緯 (NGSS84)	35.3884
東経 (NGSS84)	140.3895
水深(cm)	0.0
水深測定時間	10:30
底質	砂泥
植生等	植生なし

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田	備考	定量調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸盤目	カワザンシヨウ科	カワザンシヨウガイ	<i>Asiminea japonica</i> Martens, 1877								"Asiminea" japonica Martens, 1877
2	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタガキ科	ワカキ	<i>Crassostrea gigas</i> (Thunberg, 1793)								
3	軟体動物門	二枚貝綱	サルズダシガイ目	シオサザナミ科	イソジミ	<i>Mutilla japonica</i> (Reeve, 1857)		2						左右殻の膨らみがほぼ等しいためワス
4	環形動物門	多毛綱	サシハコガイ目	コカイ科	ヤマトカワコガイもしくはヒメヤマトカワコガイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	6	5	12	○				顎片数ではヤマト 体サイズではヤマト ヤマトカワコガイ <i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
5	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Capitella</i> 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	1							イトゴカイ <i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
6	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	8	17	18	○				シダレイトゴカイ? <i>Notomastus</i> 属の1種
7	環形動物門	多毛綱	ケヤリムシ目	カワザンシヨウ科	カニヤドリカワザシ	<i>Ficopomatius enigmaticus</i> (Fauvel, 1923)				○				
8	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユシボロコエビ科	ニホンドロコエビ	<i>Grandirella japonica</i> Stephensen, 1938	6	5	3	○				ニホンドロコエビ
9	節足動物門	軟甲綱	等脚目	ゴツムシ科	<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.				○				<i>Gnorimosphaeroma</i> 属の1種
10	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ケツサイソガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				○				タカノケツサイソガニ <i>Hemigrapsus takanoi</i>
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	トリウミソガイソモドキ	<i>Acmaeopleura toriumii</i> Takeda, 1974				○				<i>Sestrosoma toriumii</i> (Takeda, 1974)
12	脊索動物門	硬骨魚綱	スズキ目	ハゼ科	ヒモハゼ	<i>Eutaenichthys gilli</i> Jordan et Snyder, 1901				○				<i>Eutaenichthys gilli</i> Jordan & Snyder, 1901

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成24)年度

TFIGN	一宮川IBU(潮間帯上部)	天候	曇り
サイト代表者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)	北緯(WGS84)	35.3909
調査者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社DIV)	東経(WGS84)	140.3879
調査日	2012年7月18日	水深(m)	0.0
時刻	8:30-9:20	水深測定時間	8:30
(任意)酸化還元電位(mV)	① ② ③	底質	砂泥質
		植生等	イネ科植物群落 隣接する駐車場は10×15mほどえぐられている

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察		調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更
							1	2	3	干潟	植田	備考	定性調査	
1	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	クワイロカワザンシヨウ	<i>Augustassiminea castanea</i> (Nesterlund, 1883)								
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	ムシヤドリカワザンシヨウ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda, 1958								ヒナムシヤドリカワザンシヨウ <i>Assiminea</i> aff. <i>parasitologica</i> Kuroda, 1958
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	ヒラドカワザンシヨウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942								" <i>Assiminea</i> " <i>hiradoensis</i> Habe, 1942 " <i>Assiminea</i> " <i>japonica</i> Martens, 1877
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンシヨウ科	カワザンシヨウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877								" <i>Assiminea</i> " <i>japonica</i> Martens, 1877
5	軟体動物門	二枚貝綱	ナルズダシガイ目	シオサザナミ科	イソシジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)	3	1	0					左右殻の膨らみがほぼ等しいためウス シ?
6	環形動物門	多毛綱	サンバコガイ目	ゴカイ科	ヤマトカワゴカイもしくはヒメヤマトカワゴカイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste atoka</i> or <i>H. diadroma</i>)	3	7	5	0				顎片数ではヤマト ト 体サイズではヤマ
7	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Capitella</i> 属の1種	<i>Capitella</i> sp.	1	0	0					イトゴカイ <i>Capitella teleta</i> Blake, Grassle & Eckelbarger, 2009
8	環形動物門	多毛綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	<i>Notomastus</i> 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	1	6	0					<i>Notomastus</i> 属の一種
9	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	クロペンケイガニ	<i>Chironantes dehaani</i> (H. Milne Edwards, 1853)				0				
10	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	クシチガニ	<i>Parasesarma plicatum</i> (Latreille, 1803)				0				<i>Parasesarma affine</i> (De Haan, 1837)
11	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	カクペンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i> (De Haan, 1835)				0				
12	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	アソハラガニ	<i>Helice (Helice) tridens tridens</i> (De Haan, 1835)				0				<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)
13	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モクズガニ科	ケラサキガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)				0				

備考

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【干潟】

2012(平成 24)年度

TFIGN	一宮川B1(潮間帯下部)	天候	曇り
サテ代表者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)	北緯 (MGS84)	35.3906
調査者(所属)	多留聖典(東邦大学理学部東京湾生態系研究センター)、海上智央(株式会社DN)	東経 (MGS84)	140.3881
調査日	2012年7月18日	水深(m)	0.0
時刻	9:20-10:10	水深測定時間	9:20
(任意) 観測元電位	① ② ③	底質	砂泥質
		植生等	標高の高いコシ原が近接

整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	個体数			定性観察			調査の備考		分類に関する備考 和名及び表記の変更 学名及び表記の変更	
							1	2	3	干潟	植生帯	備考	定量調査	定性調査		
1	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	クリイロカワザンショウ	<i>Angustassiminea castanea</i> (Westerlund, 1883)										<i>Angustassiminea</i> aff. <i>satsunama</i> Habe, 1942
2	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	キントノイロカワザンショウ	<i>Assiminea</i> sp.										<i>ヒナカムシヤドリ</i> カワザンショウ <i>Assiminea</i> aff. <i>parasitologica</i> Kuroda, 1958
3	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	ムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea parasitologica</i> Kuroda, 1958										<i>Assiminea</i> "hiradoensis" Habe, 1942
4	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	ヒラトカワザンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i> Habe, 1942										<i>Assiminea</i> "japonica" Martens, 1877
5	軟体動物門	腹足綱	吸腔目	カワザンショウ科	カワザンショウガイ	<i>Assiminea japonica</i> Martens, 1877										<i>Assiminea</i> "japonica" Martens, 1877
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルスタダガイ目	シオササミ科	イソジミ	<i>Nuttallia japonica</i> (Reeve, 1857)		2								左右殻の膨らみがほぼ等しいためスシ?
7	軟体動物門	二枚貝綱	オオノガイ目	オオノガイ科	オオノガイ	<i>Mya (Arenomya) arenaria oonogai</i> Makiyama, 1935										ヤマトカワコガイ
8	環形動物門	多毛綱	サンノコガイ目	コガイ科	ヤマトカワコガイもしくはヒメヤマトカワコガイの1種	<i>Hediste</i> sp. (<i>Hediste ataka</i> or <i>H. diadroma</i>) Nakashima, 2003	6	7	7							<i>Hediste diadroma</i> Sato & Nakashima, 2003
9	環形動物門	多毛綱	イトコガイ目	イトコガイ科	Notomastus 属の1種	<i>Notomastus</i> sp.	11		6							<i>Notomastus</i> 属の一種
10	節足動物門	蟹脚綱	無柄目	フジツボ科	トロフジツボ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i> (Tarasov et Zevina, 1963)										<i>Fistulobalanus kondakovi</i> (Tarasov & Zevina, 1963)
11	節足動物門	軟甲綱	端脚目	ユンボロコエビ科	ニホトドロコエビ	<i>Grandidierella japonica</i> Stephensen, 1938	8	8	11							ニツボトドロコエビ
12	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	フカチガニ	<i>Chironantes haematocheir</i> (De Haan, 1833)										
13	節足動物門	軟甲綱	十脚目	ペンケイガニ科	カクペンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i> (De Haan, 1835)										
14	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウスガニ科	フシハラガニ	<i>Helice (Helice) tridens tridens</i> (De Haan, 1835)										<i>Helice tridens</i> (De Haan, 1835)
15	節足動物門	軟甲綱	十脚目	モウスガニ科	ケツサイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i> (De Haan, 1835)										

備考

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成 24)年度

ABS NR		三陸海岸			ライソ起点							
調査代表者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)			北緯(WGS84)	39.4765						
調査者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大学)、倉島彰(三重大学)、大島崇明(ダイビングスノーリアリエル)			東経(WGS84)	142.0086						
調査日		2012年10月30日			方角(°)	275						
起点からの距離(m)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
実測水深(m)		2.1	3.0	4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
潮位補正水深(GDL, m)		1.0	1.9	3.0								
時刻		11:14	11:17	11:20								
出現種												
調査地点		地点番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		起点からの距離(m)	<10	10°20	20°30	30°40	40°50	50°60	60°70	70°80	80°90	90°100
		底質※	岩盤、巨礫	巨礫、大礫	巨礫、小礫	砂	砂	砂	砂	砂	砂	砂
整理番号		種名										
1		マコソブ	●	●	●							
2		トゲモク		●	●							
3		フジズジモク		●	●							
4		フミズグサsp.		●	●							
5		殻状褐藻	●	●	●							
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
優占種		マコソブ	なし	フジズジモク	裸地	裸地	裸地	裸地	裸地	裸地	裸地	
優占種の割合(%)		30	ND	20								
備考												

※岩盤：露出した地殻の一部、岩塊：等身大以上の大きな石、巨礫：人頭大～等身大、大礫：拳大～人頭大、小礫：米粒大～拳大、砂：肉眼で認識可能な粒子～米粒大、泥：肉眼では粒子が認識不可能な状態

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成24)年度

ABSNR		三陸海岸		
調査代表者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)		
調査者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大学)、倉島彰(三重大学)、大島宗明(ダイビングステージアリエル)		
調査日		2012年10月30日		
方形枠番号(複数ある場合)		方形枠1	方形枠2	方形枠3
北緯(WGS84)		ND	ND	ND
東経(WGS84)		ND	ND	ND
実測水深(m)		1.8	5.8	11.0
潮位補正水深(CDL, m)		0.8	4.7	9.9
時刻		10:30	11:03	11:08
底質※		岩盤	岩盤	岩盤
整理番号	方形枠番号	種名	被度	同定備考
1	1	マコンブ	70	
2	2	トゲモク	70	
3	3	ザラアナメ	10	
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

備考:被度が5%未満の場合(+)と記録する。

※岩盤:露出した地殻の一部、岩塊:等身大以上の大きな石、巨礫:人頭大~等身大、大礫:拳大~人頭大、小礫:米粒大~拳大、砂:肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥:肉眼では粒子が認識不可能な状態

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成24)年度

ABONG		女川湾 ※		ライソ起点								
調査代表者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)	北緯(WGS84)		38.4375								
調査者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大学)、大島宗明、小玉志穂子(タイベンクスデーシブリエル)	東経(WGS84)		141.4573								
調査日	2012年8月16日	方角(°)		110								
起点からの距離(m)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100		
実測水深(m)	1.4	1.9	2.4	3.0	3.1	3.7	4.0	4.4	4.9	6.5		
潮位補正水深(GDL, m)	1.1	1.6	2.1	2.7	2.8	3.4	3.7	4.1	4.6	6.2		
時刻	10:00	10:02	10:05	10:08	10:12	10:16	10:20	10:24	10:27	10:30		
出現種												
調査地点	地点番号	起点からの距離(m)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			<10	10°20	20°30	30°40	40°50	50°60	60°70	70°80	80°90	90°100
	底質※		砂、小礫	巨礫、砂	巨礫、砂	岩盤	岩盤、巨礫	岩盤、巨礫	岩盤、巨礫	砂、岩盤	砂	砂
整理番号	種名											
1	ムカデナリ		●									
2	フクロフソリ		●									
3	タオヤギソウ			●		●						
4	アカバ		●	●								
5	フシツチギ		●									
6	マルハツノスタ		●	●		●		●				
7	ヒヅリメ		●	●								
8	ハリガネ		●	●		●						
9	トサカツ		●	●		●						
10	スジムカデ					●						
11	ヒラムカデ		●	●								
12	アリアオサ		●		●							
13	ヒラアオリ		●									
14	アサミドリシオグサ		●		●							
15	フクリンアミジ			●						●		
16	アミジグサ							●	●			
17	アカモク							●	●	●		
18	ワカメ					●		●	●	●		
19	ホソムコソ		●	●		●						
20	ヘニスナゴ		●	●								
21												
優占種の被度(%)												
備考	防波堤付け根から東に約15m岩上を基点(0m)とした。透視度はよく、水温約23℃、波0.5mの条件で調査を実施した。 データは10m毎に記録しているため、例えば10m~20mの欄には、20m地点のデータが記録されている。											

※岩盤:露出した地殻の一部、岩塊:等身大以上の大きな石、巨礫:人頭大、小礫:拳大~人頭大、大礫:拳大~人頭大、砂:肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥:肉眼では粒子が認識不可能な状態
※第7回自然環境保全基礎調査(藻場調査)では、本調査地の「藻場の名称」を「仙台湾」と記載している。しかし、仙台湾は、宮城県石巻市の牡鹿半島黒崎と福島県相馬市鷲ノ尾崎の間の湾を指す名称である。実際の調査地は、宮城県牡鹿郡女川町の大貝崎と同町の赤根崎を結ぶ線および陸岸によって囲まれた海域の「女川湾」の中にあるため、本業務ではサイトを「女川湾」とした。

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成24)年度

ABONG	女川湾 ※			
調査代表者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)			
調査者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大学)、大島宗明・小玉志穂子(ダイビングステージアリエル)			
調査日	2012年8月16日			
方形枠番号(複数ある場合)	方形枠1	方形枠2	方形枠3	
北緯(WGS84)	ND	ND		
東経(WGS84)	ND	ND		
実測水深(m)	3.8	1.0		
潮位補正水深(CDL, m)	3.5	0.7		
時刻	10:30	10:30		
底質※	巨礫正面	岩盤側面		
整理番号	方形枠番号	種名	被度	同定備考
1	1	ワカメ	35	
2	2	ワカメ	50	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

備考:被度が5%未満の場合(+)と記録する。

※岩盤:露出した地殻の一部、岩塊:等身大以上の大きな石、巨礫:人頭大~等身大、大礫:拳大~人頭大、小礫:米粒大~拳大、砂:肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥:肉眼では粒子が認識不可能な状態。

※第7回自然環境保全基礎調査浅海域生態系調査(藻場調査)では、本調査地の「藻場の名称」を「仙台湾」と記載している。しかし、仙台湾は、宮城県石巻市の牡鹿半島黒崎と福島県相馬市鶴ノ尾崎の間の湾を指す名称である。実際の調査地は、宮城県牡鹿郡女川町の大貝崎と同町の赤根崎を結ぶ線および陸岸によって囲まれた海域の「女川湾」の中にあるため、本業務ではサイト名を「女川湾」とした。

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成 24)年度

ABK11		北茨城市地先沿岸			ライオン起点																					
調査代表者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)			北緯(WGS84)		36.8326																			
調査者(所属)		田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大)、倉島彰(三重大学)、小玉志穂子(ダイペンクスレージアリエル)			東経(WGS84)		140.8034																			
調査日		2012年8月10日			方角(°)		75																			
起点からの距離(m)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100															
実測水深(m)		1.7	1.9	2.3	2.5	2.5	2.9	2.5	ND	ND	ND															
潮位補正水深(GDL, m)		0.8	1.0	1.4	1.6	1.6	2.0	1.6																		
時刻		11:39	11:42	11:48	11:50	11:53	11:56	11:59																		
出現種																										
調査地点		地点番号	起点からの距離(m)		10		20		30		40		50		60		70		80		90		100			
		底質※	岩盤(砂かぶり)		巨礫、砂		岩盤		岩盤		岩盤		岩盤、砂		岩盤、岩塊		砂		砂		砂		砂			
整理番号		種名																								
1		アラメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2		ワカメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
3		アズメノシモク		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
4		フサイワスタ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
5		フサカニソテ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
6		フクサオバクサ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7		フダラク		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
8		ユカリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
9		スガモ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										
16																										
17																										
18																										
19																										
20																										
優占種の被度(%)																										
備考		透視度0.7m、水温23.5℃、深1-2mの条件で調査を実施した。透視度が極めて悪く、ライオンを挟んだ5m幅で観察することが不可能であったため、各地点およびライオン上の主な種のみを記録した。データは10m毎に記録しているため、例えば10m~20mの欄には20m地点のデータを記述している。																								

※岩盤：露出した地殻の一部、岩塊：等身大以上の大きな石、巨礫：人頭大~等身大、大礫：拳大~人頭大、小礫：米粒大~拳大、砂：肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥：肉眼では粒子が認識不可能な状態

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【藻場】
2012(平成 24)年度

ABKTI	北茨城市地先沿岸			
調査代表者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)			
調査者(所属)	田中次郎(東京海洋大学)、青木優和(東北大学)、倉島彰(三重大学)、小玉志穂子(ダイビングステージアリエル)			
調査日	2012年8月10日			
方形枠番号(複数ある場合)	方形枠1	方形枠2	方形枠3	
北緯(WGS84)	ND			
東経(WGS84)	ND			
実測水深(m)	2.3			
潮位補正水深(CDL, m)	1.3			
時刻	11:03			
底質※	岩盤90%(砂かぶり)、砂10%			
整理番号	方形枠番号	種名	被度	同定備考
1	1	アラメ	10	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

備考:被度が5%未満の場合(+)と記録する。

※岩盤:露出した地殻の一部、岩塊:等身大以上の大きな石、巨礫:人頭大~等身大、大礫:拳大~人頭大、小礫:米粒大~拳大、砂:肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥:肉眼では粒子が認識不可能な状態

方形枠の位置はライン起点から70m付近

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アママ場】
2012(平成 24)年度

SBHRT	広田湾										
調査代表者(所属)	仲岡雅裕(北大)										
調査者(所属)	山田勝雅(国環研)、大島宗明・小玉志穂子(ダイビングステージアリエル)										
調査日	2012年9月3日										
基本情報	方形枠番号	オオアママ	アママ	タチアママ	コアママ	スゲアママ	スガモ	カワツルモ	全体被度 (%)	方形枠内に出現したアママ類以外の生物	
		Za	Zm	Zl	Zj	Zp	Pi	Rm			
地点番号	高田松原沖	1	0	0	0	0	0	0	0		
緯度(WGS84)	39.0032	2	0	0	0	0	0	0	0		
経度(WGS84)	141.6465	3	0	0	0	0	0	0	0		
時刻	10:00	4	0	0	0	0	0	0	0		
実測水深(m)	5.2	5	0	0	0	0	0	0	0		
潮位補正水深(CDL, m)	4.7	6	0	0	0	0	0	0	0		
底質	砂泥	7	0	0	0	0	0	0	0		
優占種	なし	8	0	0	0	0	0	0	0		
全体備考		9	0	0	0	0	0	0	0		
		10	0	0	0	0	0	0	0		
		11	0	0	0	0	0	0	0		
		12	0	0	0	0	0	0	0		
		13	0	0	0	0	0	0	0		
		14	0	0	0	0	0	0	0		
		15	0	0	0	0	0	0	0		
		16	0	0	0	0	0	0	0		
		17	0	0	0	0	0	0	0		
		18	0	0	0	0	0	0	0		
		19	0	0	0	0	0	0	0		
		20	0	0	0	0	0	0	0		
地点番号	高田松原岸	1	0	0	20	0	0	0	20		
緯度(WGS84)	39.0051	2	0	0	30	0	0	0	30		
経度(WGS84)	141.6489	3	0	0	30	0	0	0	30		
時刻	10:30	4	0	0	40	0	0	0	40		
実測水深(m)	3.6	5	0	0	40	0	0	0	40		
潮位補正水深(CDL, m)	3.2	6	0	0	30	0	0	0	30		
底質	砂泥	7	0	0	50	0	0	0	50		
優占種	タチアママ	8	0	0	40	0	0	0	40		
全体備考		9	0	0	30	0	0	0	30		
		10	0	0	20	0	0	0	20		
		11	0	0	20	0	0	0	20		
		12	0	0	20	0	0	0	20		
		13	0	0	30	0	0	0	30		
		14	0	0	50	0	0	0	50		
		15	0	0	40	0	0	0	40		
		16	0	0	70	0	0	0	70		
		17	0	0	60	0	0	0	60		
		18	0	0	80	0	0	0	80		
		19	0	0	60	0	0	0	60		
		20	0	0	60	0	0	0	60		
地点番号	米崎沖	1	0	0	40	0	0	0	40		
緯度(WGS84)	39.0024	2	0	0	15	0	0	0	15		
経度(WGS84)	141.6668	3	0	0	50	0	0	0	50		
時刻	11:00	4	0	0	60	0	0	0	60		
実測水深(m)	4.2	5	0	0	65	0	0	0	65		
潮位補正水深(CDL, m)	3.8	6	0	0	50	0	0	0	50		
底質	泥	7	0	0	25	0	0	0	25		
優占種	タチアママ	8	0	0	65	0	0	0	65		
全体備考		9	0	0	80	0	0	0	80	ウミタナゴ	
		10	0	0	50	0	0	0	50	マヒトデ	
		11	0	0	85	0	0	0	85		
		12	0	0	30	0	0	0	30		
		13	0	0	80	0	0	0	80		
		14	0	0	20	0	0	0	20		
		15	0	0	85	0	0	0	85		
		16	0	0	15	0	0	0	15		
		17	0	0	5	0	0	0	5		
		18	0	0	20	0	0	0	20		
		19	0	0	35	0	0	0	35		
		20	0	0	70	0	0	0	70		

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
2012(平成 24)年度

SBHRT		広田湾									
調査代表者(所属)		仲岡雅裕(北大)									
調査者(所属)		山田勝雅(国環研)、大島宗明・小玉志穂子(ダイビングステージアリエル)									
調査日		2012年9月3日									
基本情報		方形枠番号	オオアマモ	アマモ	タチアマモ	コアマモ	スゲアマモ	スガモ	カワツルモ	全体被度(%)	方形枠内に出現したアマモ類以外の生物
		Za	Zm	Zl	Zj	Zp	Pi	Rm			
地点番号	米崎岸	1	0	40	0	0	0	0	0	40	ウミウシ チグサガイ
緯度(WGS84)	39.0046	2	0	90	0	0	0	0	90		
経度(WGS84)	141.6689	3	0	85	0	0	0	0	85		
時刻	14:00	4	0	55	0	0	0	0	55		
実測水深(m)	3.2	5	0	0	0	0	0	0	0		
潮位補正水深(CDL, m)	2.3	6	0	20	0	0	0	0	20		
底質	泥	7	0	85	0	0	0	0	85		
優占種	アマモ	8	0	40	0	0	0	0	40		
全体備考		9	0	60	0	0	0	0	60		
		10	0	20	0	0	0	0	20		
		11	0	85	0	0	0	0	85		
		12	0	40	0	0	0	0	40		
		13	0	30	0	0	0	0	30		
		14	0	50	0	0	0	0	50		
		15	0	70	0	0	0	0	70		
		16	0	85	0	0	0	0	85		
		17	0	90	0	0	0	0	90		
		18	0	35	0	0	0	0	35		
		19	0	40	0	0	0	0	40		
		20	0	15	0	0	0	0	15		
地点番号	両替沖	1	0	0	90	0	0	0	90	アサヒアナハゼ ウミタナゴ エゾチグサ オキタナゴ スジハゼ ハタタテヌメリ ヒラムシ マヒトデ	
緯度(WGS84)	39.0005	2	0	0	100	0	0	0	100		
経度(WGS84)	141.6700	3	0	0	20	0	0	0	20		
時刻	11:30	4	0	0	40	0	0	0	40		
実測水深(m)	5.0	5	0	0	70	0	0	0	70		
潮位補正水深(CDL, m)	4.6	6	0	0	0	0	0	0	0		
底質	砂	7	0	0	10	0	0	0	10		
優占種	タチアマモ	8	0	0	85	0	0	0	85		
全体備考	アマモ(+)	9	0	0	70	0	0	0	70		
		10	0	0	5	0	0	0	5		
		11	0	0	100	0	0	0	100		
		12	0	0	95	0	0	0	95		
		13	0	0	30	0	0	0	30		
		14	0	0	5	0	0	0	5		
		15	0	0	20	0	0	0	20		
		16	0	0	0	0	0	0	0		
		17	0	0	0	0	0	0	0		
		18	0	0	25	0	0	0	25		
		19	0	0	10	0	0	0	10		
		20	0	0	40	0	0	0	40		
地点番号	両替岸	1	0	40	0	0	0	0	40	アサヒアナハゼ ウミタナゴ エゾチグサ クサフブ スジハゼ ヒラムシ マヒトデ ホソモエビ?	
緯度(WGS84)	39.0021	2	0	85	0	0	0	0	85		
経度(WGS84)	141.6726	3	0	80	0	0	0	0	80		
時刻	12:00	4	0	10	0	0	0	0	10		
実測水深(m)	2.8	5	0	100	0	0	0	0	100		
潮位補正水深(CDL, m)	2.3	6	0	85	0	0	0	0	85		
底質	砂	7	0	95	0	0	0	0	95		
優占種	アマモ	8	0	90	0	0	0	0	90		
全体備考	タチアマモ(+)	9	0	100	0	0	0	0	100		
		10	0	100	0	0	0	0	100		
		11	0	85	0	0	0	0	85		
		12	0	55	0	0	0	0	55		
		13	0	70	0	0	0	0	70		
		14	0	50	0	0	0	0	50		
		15	0	100	0	0	0	0	100		
		16	0	60	0	0	0	0	60		
		17	0	80	0	0	0	0	80		
		18	0	90	0	0	0	0	90		
		19	0	100	0	0	0	0	100		
		20	0	95	0	0	0	0	95		

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
2012(平成 24)年度

SBYMD	山田湾											
調査代表者(所属)	仲岡雅裕(北大)											
調査者(所属)	仲岡雅裕(北大)、山田勝雅(国環研)、望月佑一(京大)											
調査日	2012年10月3日											
基本情報		方形枠 番号	オオアマモ Za	アマモ Zm	タチアマモ Zl	コアマモ Zj	スゲアマモ Zp	スガモ Pi	カワツルモ Rm	全体被度 (%)	方形枠内に出現した アマモ類以外の生物	
地点番号	St.1d	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
緯度(WGS84)	39.4799	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
経度(WGS84)	141.9829	3	0	0	0	0	55	0	0	55		
時刻	9:25	4	0	0	0	0	45	0	0	45		
		5	0	0	0	0	0	0	0	0		
実測水深(m)	3.5	6	0	15	0	0	0	0	0	15		
潮位補正水深(CDL, m)	2.6	7	0	20	0	0	0	0	0	20		
底質	礫混じり砂	8	0	40	0	0	0	0	0	40	アメフラン	
優占種	アマモ、スゲアマモ	9	0	0	0	0	5	0	0	5		
全体備考		10	0	0	0	0	0	0	0	0		
		11	0	60	0	0	0	0	0	0	60	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	25	0	0	0	0	0	0	25	
		14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	マヒトデ1
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	マヒトデ1
		17	0	30	0	0	0	0	0	0	30	
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	0	5	0	0	0	0	0	0	5			
地点番号	St.1s	1	0	0	0	0	0	0	0	0	タナゴ	
緯度(WGS84)	39.4803	2	0	0	0	0	0	0	0	0	マダイ?	
経度(WGS84)	141.9832	3	0	0	0	0	0	0	0	0	クサフグ	
時刻	10:08	4	0	0	0	0	20	0	0	20	マヒトデ	
		5	0	0	0	0	30	0	0	30	バフンウニ	
実測水深(m)	2.7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	チグサガイ	
潮位補正水深(CDL, m)	1.9	7	0	0	0	0	0	0	0	0	タケギンポ	
底質	礫混じり砂	8	0	0	0	0	60	0	0	60		
優占種	スゲアマモ	9	0	0	0	0	0	0	0	0		
全体備考		10	0	0	0	0	0	0	0	0		
		11	0	0	0	0	30	0	0	30		
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	0	0	0	50	0	0	50		
		14	0	0	0	0	10	0	0	10		
		15	0	0	0	0	10	0	0	10		
		16	0	0	0	0	60	0	0	60		
		17	0	0	0	0	20	0	0	20		
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		19	0	0	0	0	40	0	0	40		
20	0	0	0	0	20	0	0	20				
地点番号	St.2d	1	0	25	0	0	0	0	0	25		
緯度(WGS84)	39.4618	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
経度(WGS84)	141.9735	3	0	35	0	0	0	0	35			
時刻	11:26	4	0	75	0	0	0	0	0	75		
		5	0	0	0	0	0	0	0	0		
実測水深(m)	4.8	6	0	10	0	0	0	0	0	10		
潮位補正水深(CDL, m)	4.0	7	0	0	0	0	0	0	0	0		
底質	砂	8	0	0	0	0	0	0	0	0		
優占種	アマモ、スゲアマモ	9	0	45	0	0	0	0	0	45		
全体備考		10	0	0	0	0	20	0	0	20		
		11	0	40	0	0	0	0	0	40		
		12	0	0	0	0	70	0	0	70		
		13	0	0	0	0	80	0	0	80		
		14	0	20	0	0	25	0	0	45		
		15	0	5	0	0	0	0	0	5		
		16	0	5	0	0	0	0	0	5		
		17	0	8	0	0	0	0	0	8		
		18	0	0	0	0	0	0	0	0		
		19	0	30	0	0	0	0	0	30		
20	0	0	0	0	0	0	0	0				

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
2012(平成 24)年度

SBYMD	山田湾										
調査代表者(所属)	仲岡雅裕(北大)										
調査者(所属)	仲岡雅裕(北大)、山田勝雅(国環研)、望月佑一(京大)										
調査日	2012年10月3日										
基本情報	方形枠 番号	オオアマモ Za	アマモ Zm	タチアマモ Zl	コアマモ Zj	スゲアマモ Zp	スガモ Pi	カワツルモ Rm	全体被度 (%)	方形枠内に出現した アマモ類以外の生物	
地点番号	St.2s	1	0	35	0	0	0	0	35	タナゴ	
緯度(WGS84)	39.4623	2	0	65	0	0	0	0	65	マダイ?	
経度(WGS84)	141.9738	3	0	0	0	0	25	0	25	クサフグ	
時刻	11:00	4	0	0	0	0	80	0	80	マヒトデ	
		5	0	0	0	0	75	0	75	バフンウニ	
実測水深(m)	2.6	6	0	0	0	0	85	0	85	チグサガイ	
潮位補正水深(CDL, m)	1.8	7	0	15	0	0	35	0	50	タケギンポ	
底質	砂	8	0	20	0	0	35	0	55		
優占種	アマモ、スゲアマモ	9	0	85	0	0	0	0	85		
全体備考	ウミタナゴ多い	10	0	65	0	0	0	0	0	65	
		11	0	0	0	0	0	25	0	25	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	0	0	0	0	95	0	95	
		14	0	0	0	0	0	40	0	40	
		15	0	30	0	0	0	10	0	40	
		16	0	10	0	0	0	0	0	10	
		17	0	25	0	0	0	20	0	45	
		18	0	75	0	0	0	20	0	95	
		19	0	20	0	0	0	0	0	20	
		20	0	0	0	0	0	0	0	0	
地点番号	St.3d	1	0	0	0	0	25	0	25	ハゼ	
緯度(WGS84)	39.4495	2	0	0	0	0	55	0	55	マヒトデ	
経度(WGS84)	141.9695	3	0	0	0	0	15	0	15	イトマキ	
時刻	12:09	4	0	0	0	0	65	0	65		
		5	0	0	0	0	75	0	75		
実測水深(m)	3.7	6	0	0	0	0	10	0	10		
潮位補正水深(CDL, m)	2.8	7	0	0	0	0	15	0	15		
底質	砂	8	0	0	0	0	40	0	40		
優占種	スゲアマモ	9	0	0	0	0	60	0	60		
全体備考		10	0	0	0	0	65	0	65		
		11	0	0	0	0	30	0	30		
		12	0	0	0	0	40	0	40		
		13	0	0	0	0	75	0	75		
		14	0	0	0	0	70	0	70		
		15	0	0	0	0	40	0	40		
		16	0	0	0	0	20	0	20		
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	
		18	0	0	0	0	30	0	30		
		19	0	0	0	0	5	0	5		
		20	0	0	0	0	0	0	0	0	
地点番号	St.3s	1	0	0	0	0	0	0	0	イギス	
緯度(WGS84)	39.4494	2	0	0	0	0	0	0	0	マヒトデ	
経度(WGS84)	141.9695	3	0	0	0	0	0	0	0	タマシキゴカイの卵塊	
時刻	11:58	4	0	45	0	0	0	0	45		
		5	0	5	0	0	0	0	5		
実測水深(m)	2.0	6	0	0	0	0	0	0	0		
潮位補正水深(CDL, m)	1.1	7	0	0	0	0	0	0	0		
底質	泥混じり砂	8	0	0	0	0	0	0	0		
優占種	アマモ、スゲアマモ	9	0	5	0	0	20	0	25		
全体備考		10	0	20	0	0	0	0	0	20	
		11	0	35	0	0	0	0	0	35	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	45	0	0	0	0	0	45	
		14	0	50	0	0	0	0	0	50	
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	
		17	0	45	0	0	0	0	0	45	
		18	0	20	0	0	0	0	0	20	
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	
		20	0	50	0	0	0	0	0	50	

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アヲモ場】
 第7回自然環境保全基礎調査方法に準じた調査データシート（植生データ）
 2012（平成24）年度

SBMNG		万石浦（黒島西岸）					ライン起点	
調査代表者（所属）	玉置仁（石巻専修大学）	北緯（WGS84）						38.4213
調査者（所属）	玉置仁（石巻専修大学）、山田勝雅（国立環境研究所）、徳岡誠人（日本ミクニヤ）、福田民治（有）フクダ海洋企画）	東経（WGS84）						141.4013
調査日	2012年8月7日							
岸からの距離(m)	0	5	42	44	100			
実測水深(m)	1.8	2.7	3.1	3.1	3.1			
潮位補正水深(GDL, m)	1	1.8	2.2	2.2	2.3			
時刻	10:12	9:47	9:47	9:47	10:12			
底質※	岩盤							
	岩塊	70						
	巨礫							
	大礫							
	小礫	+						
	砂							
	泥	30	100	100	100	100		
海草藻類の種類と被度(%)	アヲモ	5						
	アヲアオサ	30						
	ミル	40	+					
備考	第7回自然環境保全基礎調査(2006年)のライン起点より1m沖側にラインの起点を設置							

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アヤマ場】
 第7回自然環境保全基礎調査方法に準じた調査データシート(地形勾配)
 2012(平成24)年度

SBMNG		ライン起点												
調査代表者(所属)		万石浦(黒島西岸)						北緯(WGS84)						38.4213
調査者(所属)		玉置仁(石巻専修大学)						東経(WGS84)						141.4013
調査日		2012年8月7日												
岸からの距離(m)	0	5	10	20	30	40	42	44	50	60	70	80	90	100
実測水深(m)	1.8	2.7	2.9	2.9	2.9	2.9	3.1	3.1	2.9	2.9	2.9	2.9	3	3.1
潮位補正水深(GDL, m)	1.0	1.8	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.3
時刻	10:12	9:47	10:12	10:12	10:12	10:12	9:47	9:47	10:12	10:12	10:12	10:12	10:12	10:12
備考	第7回自然環境保全基礎調査(2006年)のライン起点より1m沖側にラインの起点を設置													

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
 第7回自然環境保全基礎調査方法に準じた調査データシート
 2012(平成24)年度

SBMNG	万石浦				
調査代表者(所属)	玉置仁(石巻専修大学)				
調査者(所属)	玉置仁(石巻専修大学)、山田勝雅(国立環境研究所)、徳岡誠人(日本ミクニヤ)、福田民治((有)フクダ海洋企画)				
調査日	2012年8月7日				
調査地点	黒島西岸				
北緯(WGS84)	第7回自然環境保全基礎調査 重点調査と同じ地点*	実測水深(m)	nd		
東経(WGS84)		潮位補正水深(CDL, m)	nd		
底質	nd	時刻	nd		
方形枠番号	1				
種名	nd				
最大草丈(cm)	nd				
栄養株密度 (株数/0.25m ²)	0				
生殖株密度 (株数/0.25m ²)	0				
乾燥重量 (g.d.w./0.25m ²)	nd				
備考	*岸から73m離れた地点				

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
 第7回自然環境保全基礎調査方法に準じた調査データシート
 2012(平成24)年度

SBMNG	万石浦					
調査代表者(所属)	玉置仁(石巻専修大学)					
調査者(所属)	玉置仁(石巻専修大学)、山田勝雅(国立環境研究所)、徳岡誠人(日本ミクニヤ)、福田民治((有)フクダ海洋企画)					
調査日	2012年8月7日					
調査地点	黒島周辺					
北緯(WGS84)	38.4195		実測水深(m)	1.5		
東経(WGS84)	141.4007		潮位補正水深(CDL, m)	0.9		
底質※	砂		時刻	11:39		
方形枠番号	1	2	3			
種名	アマモ	アマモ	アマモ			
最大草丈(cm)	92.5	108	62.4			
栄養株密度 (株数/0.25m ²)	3	6	3			
生殖株密度 (株数/0.25m ²)	0	0	0			
乾燥重量 (g.d.w./0.25m ²)	nd	nd	nd			
備考	アマモ場が残存していた黒島周辺のアサリ場地点に配置。					

※岩盤:露出した地殻の一部、岩塊:等身大以上の大きな石、巨礫:人頭大~等身大、大礫:拳大~人頭大、小礫:米粒大~拳大、砂:肉眼で認識可能な粒子~米粒大、泥:肉眼では粒子が認識不可能な状態

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
2012(平成24)年度

SBMTS		松島湾									
調査代表者(所属)		玉置 仁(石巻専修大学)									
調査者(所属)		玉置 仁(石巻専修大学)、山田 勝雅(国立環境研究所)、徳岡 誠人(日本ミクニヤ(株))、福田 民治((有)フクダ海洋企画)									
調査日		2012年11月29日									
基本情報		方形枠番号	オオアマモ Za	アマモ Zm	タチアマモ Zl	コアマモ Zi	スゲアマモ Zp	スガモ Pi	カワツルモ Rm	全体被度 (%)	方形枠内に出現した アマモ類以外の生物
地点番号	Con.1	1	0	5	0	0	0	0	0	5	
緯度(WGS84)	38.3407	2	0	5	0	0	0	0	0	5	
経度(WGS84)	141.1220	3	0	5	0	0	0	0	0	5	
時刻	10:07	4	0	+	0	0	0	0	0	0	
		5	0	0	0	0	0	0	0	0	
実測水深(m)	1.8	6	0	+	0	0	0	0	0	0	
潮位補正水深(CDL,m)	0.9	7	0	+	0	0	0	0	0	0	
底質	泥	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
優占種	アマモ	9	0	+	0	0	0	0	0	0	
全体備考	・底質に貝殻(+) ・アカモク、ミル、イギス類、シオグサ類、オゴノリ、アナアオサ、ハネモ、カバノリ、ボウアオノリ、ゴカイ類 ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された。	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11	0	0	0	0	0	0	0	0	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		13	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		14	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		16	0	5	0	0	0	0	0	0	5
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	+	0	0	0	0	0	0	0		
地点番号	Con.2	1	0	5	0	0	0	0	0	5	
緯度(WGS84)	38.3408	2	0	10	0	0	0	0	0	10	
経度(WGS84)	141.1217	3	0	+	0	0	0	0	0	0	
時刻	10:18	4	0	10	0	0	0	0	0	10	
		5	0	5	0	0	0	0	0	5	
実測水深(m)	1.8	6	0	20	0	0	0	0	0	20	
潮位補正水深(CDL,m)	0.9	7	0	20	0	0	0	0	0	20	
底質	泥	8	0	+	0	0	0	0	0	0	
優占種	アマモ	9	0	5	0	0	0	0	0	5	
全体備考	・底質に貝殻(+) ・アカモク、ミル、イギス類、シオグサ類、オゴノリ、アナアオサ、ハネモ、カバノリ、ボウアオノリ、ゴカイ類 ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された。	10	0	10	0	0	0	0	0	10	
		11	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		13	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		14	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		15	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		17	0	5	0	0	0	0	0	0	5
		18	0	+	0	0	0	0	0	0	0
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	+	0	0	0	0	0	0	0		
地点番号	St.1-1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
緯度(WGS84)	38.3394	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
経度(WGS84)	141.1216	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
時刻	10:56	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5	0	0	0	0	0	0	0	0	
実測水深(m)	1.7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	
潮位補正水深(CDL,m)	0.7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	
底質	泥	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
優占種	なし	9	0	0	0	0	0	0	0	0	
全体備考	・ハネモ、ボウアオノリ ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11	0	0	0	0	0	0	0	0	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
地点番号	St.1-2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
緯度(WGS84)	38.3394	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
経度(WGS84)	141.1214	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
時刻	11:02	4	0	0	0	0	0	0	0	0	
		5	0	0	0	0	0	0	0	0	
実測水深(m)	1.8	6	0	0	0	0	0	0	0	0	
潮位補正水深(CDL,m)	0.8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	
底質	泥	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
優占種	なし	9	0	0	0	0	0	0	0	0	
全体備考	・ハネモ、ボウアオノリ ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アマモ場】
2012(平成24)年度

SBMTS		松島湾									
調査代表者(所属)		玉置 仁(石巻専修大学)									
調査者(所属)		玉置 仁(石巻専修大学)、山田 勝雅(国立環境研究所)、徳岡 誠人(日本ミクニヤ(株))、福田 民治((有)フクダ海洋企画)									
調査日		2012年11月29日									
基本情報	方形枠 番号	オオアマモ	アマモ	タチアマモ	コアマモ	スゲアマモ	スガモ	カワツルモ	全体被度 (%)	方形枠内に出現した アマモ類以外の生物	
		Za	Zm	Zl	Zi	Zp	Pi	Rm			
地点番号	St.2-1	1	0	0	0	0	0	0	0		
緯度(WGS84)	38.3370	2	0	0	0	0	0	0	0		
経度(WGS84)	141.1231	3	0	0	0	0	0	0	0		
時刻	11:41	4	0	0	0	0	0	0	0		
		5	0	0	0	0	0	0	0		
実測水深(m)	1.6	6	0	0	0	0	0	0	0		
潮位補正水深(CDL, m)	0.5	7	0	0	0	0	0	0	0		
底質	泥	8	0	0	0	0	0	0	0		
優占種	なし	9	0	0	0	0	0	0	0		
全体備考	・アカモク、ハネモ、オゴノリ、アマモ(+) ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11	0	0	0	0	0	0	0	0	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	0	0	0	0	0	0	0	
		14	0	0	0	0	0	0	0	0	
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	
		20	0	0	0	0	0	0	0	0	
		地点番号	St.2-2	1	0	0	0	0	0	0	0
緯度(WGS84)	38.3370	2	0	0	0	0	0	0	0		
経度(WGS84)	141.1231	3	0	0	0	0	0	0	0		
時刻	11:42	4	0	0	0	0	0	0	0		
		5	0	0	0	0	0	0	0		
実測水深(m)	1.9	6	0	0	0	0	0	0	0		
潮位補正水深(CDL, m)	0.8	7	0	0	0	0	0	0	0		
底質	泥	8	0	0	0	0	0	0	0		
優占種	なし	9	0	0	0	0	0	0	0		
全体備考	・アカモク、ハネモ、オゴノリ、アマモ(+) ・珪藻Navicula sp.の群体とみられる膜状体が海底面上に散見された	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
		11	0	0	0	0	0	0	0	0	
		12	0	0	0	0	0	0	0	0	
		13	0	0	0	0	0	0	0	0	
		14	0	0	0	0	0	0	0	0	
		15	0	0	0	0	0	0	0	0	
		16	0	0	0	0	0	0	0	0	
		17	0	0	0	0	0	0	0	0	
		18	0	0	0	0	0	0	0	0	
		19	0	0	0	0	0	0	0	0	
		20	0	0	0	0	0	0	0	0	

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アアモ場】
目視による種構成・被度調査データシート

2012(平成24)年度

SBINB	犬吠崎周辺沿岸										北緯 (WGS84)	35.6947				
調査代表者(所属)	仲岡雅裕(北大)										東経 (WGS84)	140.8589				
調査者(所属)	仲岡雅裕(北大)、山田勝雅(国環研)、相澤章仁(千葉大)															
調査日	2012年7月3日															
対象種	スガモ															
調査地点	現存量(g/m ²)															
	ライツA	ライツB	ライツC	ライツD	ライツE	ライツF	ライツG	ライツH	ライツI	ライツJ	ライツK	ライツL	ライツM	ライツN	ライツO	ライツP
	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	0	nd	0	nd	0	nd	nd	
	St1	0	nd	0	nd	1491	nd	200	nd	0	nd	0	nd	0	nd	
	St2	307	nd	0	nd	614	nd	153	nd	0	nd	0	nd	0	nd	
	St3	0	nd	0	nd	460	nd	0	nd	267	nd	1034	nd	2121	nd	
	St4	0	nd	2848	nd	230	nd	15	nd	187	nd	307	nd	nd	nd	
	St5	307	nd	1814	nd	1764	nd	1574	nd	1117	nd	0	nd	nd	nd	
	St6	nd	nd	nd	nd	1534	nd	5643	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	
	St7	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	
St8	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd		
St9	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd		
備考	nd調査未実施 調査は震災前に実施された千葉大学理学部の実習(マッピング野外調査)と同様の手法を用いたが、調査ライツは1本置きに設置し、調査を実施している。															

平成24年度東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査【アラスカ場】
目視による種構成・被度調査データシート

2012(平成24)年度

SBINB	犬吠崎周辺沿岸	北緯 (WGS84)	35.6947
調査代表者(所属)	仲岡雅裕(北大)	東経 (WGS84)	140.8589
調査者(所属)	仲岡雅裕(北大)、山田勝雅(国環研)、相澤章仁(千葉大)		
調査日	2012年7月3日		
対象種	スガモ		
対象種	ハシガネ*		

調査地点	現存量(g/m ²)															
	ラインA	ラインB	ラインC	ラインD	ラインE	ラインF	ラインG	ラインH	ラインI	ラインJ	ラインK	ラインL	ラインM	ラインN	ラインO	ラインP
St0	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	2156	nd	909	nd	67	nd	nd	nd	nd
St1	0	nd	1554	nd	3232	nd	1259	2828	nd	3723	nd	4211	nd	382	nd	nd
St2	5331	nd	1593	nd	6218	nd	577	2020	nd	2036	nd	3148	nd	4220	nd	nd
St3	575	nd	6130	nd	5500	nd	4764	4134	nd	2502	nd	2400	nd	4973	nd	nd
St4	536	nd	3559	nd	6278	nd	3520	3179	nd	5145	nd	4577	nd	nd	nd	nd
St5	1998	nd	3373	nd	6590	nd	6200	2696	nd	3216	nd	3807	nd	nd	nd	nd
St6	nd	nd	nd	nd	4087	nd	1686	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St7	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St8	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St9	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd

*参考情報として、海藻のデータを提示

nd:調査未実施

調査は震災前に実施された千葉大学理学部の実習(マッピング野外調査)と同様の手法を用いたが、調査ラインは1本置きに設置し、調査を実施して

いる。

調査地点	現存量(g/m ²)															
	ラインA	ラインB	ラインC	ラインD	ラインE	ラインF	ラインG	ラインH	ラインI	ラインJ	ラインK	ラインL	ラインM	ラインN	ラインO	ラインP
St0	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	65	nd	102	nd	10	nd	nd	nd	nd
St1	0	nd	0	nd	628	nd	0	157	nd	10	nd	0	nd	301	nd	nd
St2	0	nd	498	nd	0	nd	52	105	nd	303	nd	154	nd	42	nd	nd
St3	130	nd	52	nd	0	nd	10	nd	nd	121	nd	0	nd	0	nd	nd
St4	52	nd	837	nd	0	nd	105	312	nd	0	nd	0	nd	nd	nd	nd
St5	333	nd	0	nd	209	nd	52	0	nd	0	nd	146	nd	nd	nd	nd
St6	nd	nd	nd	nd	458	nd	0	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St7	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St8	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St9	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd

*参考情報として、海藻のデータを提示

nd:調査未実施

調査は震災前に実施された千葉大学理学部の実習(マッピング野外調査)と同様の手法を用いたが、調査ラインは1本置きに設置し、調査を実施して

【参考資料】千葉大学理学部の実習(マッピング野外調査)にて、取得されたデータ
 目視による種構成・被度調査データシート
 2007(平成19)年度

調査地点	現存量(g/m ²)															
	ラインA	ラインB	ラインC	ラインD	ラインE	ラインF	ラインG	ラインH	ラインI	ラインJ	ラインK	ラインL	ラインM	ラインN	ラインO	ラインP
St.0	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St.1	0.0	0.0	0.0	46.5	459.8	87.6	41.5	134.5	0.0	0.0	114.2	0.0	0.0	0.0	nd	nd
St.2	33.9	0.0	0.0	20.7	484.0	154.8	0.0	112.1	115.5	0.0	0.0	91.7	532.4	0.0	0.0	165.9
St.3	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	108.0	0.0	3.7	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	385.8	527.7
St.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	247.8	0.0	91.7	193.6	100.6	551.2	0.0
St.5	0.0	0.0	893.9	0.0	0.0	29.2	0.0	112.1	57.8	0.0	730.9	504.2	96.8	402.6	nd	nd
St.6	0.0	0.0	nd	323.0	48.4	262.8	415.2	205.5	158.8	55.9	274.1	nd	290.4	nd	nd	nd
St.7	nd	nd	nd	nd	0.0	440.9	788.9	186.8	nd	1161.5	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St.8	nd	nd	nd	nd	1016.4	233.9	nd	448.3	nd	53.3	nd	nd	nd	nd	nd	nd
St.9	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd	nd
備考	nd:調査未実施															

スガモ

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査海鳥調査 データシート (2012年12月19日作成)

	項目	内容	
1	地域名と個別島名 (サイト名と地名)	蕪島	
2	調査年	2012	
3	調査時期	①主な対象種	ウミネコ 開始日-終了日(0519-0520)
		②主な対象種	開始日-終了日()
		③主な対象種	開始日-終了日()
4	調査主体(研究組織名、個人・共同研究者名)と全調査者	山階鳥類研究所(富田直樹)、成田章、水谷友一	
5	繁殖確認海鳥類	ウミネコ、オオセグロカモメ(2種)	
6	繁殖の可能性が高い海鳥類	なし	
7	生息を確認した海鳥類	シノリガモ(1種)	
8	海鳥の個体数と情報 (5, 6, 7の種類)	種名	(成鳥個体数/調査方法) → 繁殖数(つがい数・巣数・巣穴数・雛数/調査方法)
	1種1行を使用する	ウミネコ	17,000+羽(D) → 18,494巣(B:調査面積500m ² 。環境別の巣密度0.94~1.23巣/m ² 。柵内の営巣面積計約14,800m ² 。直接計数した柵外の772巣を加算)
		オオセグロカモメ	2羽(D) → 1巣(A)
9	繁殖を確認した鳥類 (海鳥以外)	なし	
10	確認した鳥類(海鳥以外)	ハシボソガラス	
11	情報確認者	富田直樹	
12	備考	2011年3月11日に津波で島面積の約1/3が冠水し裸地化したが、本調査で植生回復が確認された。哺乳類侵入防止柵の隙間から侵入した哺乳類によるウミネコ捕食被害多数。	

*調査方法は、「繁殖形態別の海鳥繁殖モニタリングマニュアルver1」内の手法に対応するアルファベットで表示。

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査海鳥調査 データシート (2012年12月19日作成)

	項目	内容	
1	地域名と個別島名 (サイト名と地名)	日出島	
2	調査年	2012	
3	調査時期	①主な対象種	オオミズナギドリ、 ウミツバメ類
		②主な対象種	
		③主な対象種	
4	調査主体 (研究組織名、個人・共同研究者名) と全調査者	山階鳥類研究所 (佐藤文男・富田直樹)、茅島春彦、村上速雄、今野怜	
5	繁殖確認海鳥類	オオミズナギドリ (1種)	
6	繁殖の可能性が高い海鳥類	クロコシジロウミツバメ、コシジロウミツバメ (2種)	
7	生息を確認した海鳥類	オオセグロカモメ (1種)	
8	海鳥の個体数と情報 (5, 6, 7の種類)	種名	(成鳥個体数/調査方法) →繁殖数 (つがい数・ 巣数・巣穴数・雛数/調査方法)
	1種1行を使用する	オオミズナギドリ	約14,775巣穴 (B: 調査面積4878.5m ² 。平均巣穴 密度0.746穴/m ² 。推定営巣面積19,812.5m ²) ※ 巣穴利用率未調査
		ウミツバメ類	約138巣穴 (B: 調査面積4878.5m ² 。平均巣穴密度 0.007穴/m ² 。推定営巣面積19,812.5m ²) ※巣穴 利用率未調査
9	繁殖を確認した鳥類 (海鳥以外)	ゴイサギ、アオサギ	
10	確認した鳥類 (海鳥 以外)	アマツバメ、ミサゴ、コゲラ、シジュウカラ、イソヒヨドリ、キビタ キ、カワラヒロ	
11	情報確認者	佐藤文男・富田直樹	
12	備考	林床植物の消失と土壌の流出が進行中	

*調査方法は、「繁殖形態別の海鳥繁殖モニタリングマニュアルver1」内の手法に対応する
アルファベットで表示。

東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査海鳥調査 データシート (2012年12月19日作成)

	項目	内容	
1	地域名と個別島名 (サイト名と地名)	足島	
2	調査年	2012	
3	調査時期	①主な対象種	ウトウ、オオミズナギドリ 開始日-終了日(0612-0613)
		②主な対象種	開始日-終了日()
		③主な対象種	開始日-終了日()
4	調査主体(研究組織名、個人・共同研究者名)と全調査者	山階鳥類研究所(佐藤文男・富田直樹)、茅島春彦、村上速雄、今野怜、武本行和	
5	繁殖確認海鳥類	ウトウ、オオミズナギドリ、ウミネコ(3種)、ウミウ(平島)	
6	繁殖の可能性が高い海鳥類	なし	
7	生息を確認した海鳥類	なし	
8	海鳥の個体数と情報 (5, 6, 7の種類)	種名	(成鳥個体数/調査方法)→繁殖数(つがい数・単数・巣穴数・雛数/調査方法)
	1種1行を使用する	ウトウ	約14,200巣穴(B:調査面積1158m ² 。平均巣穴密度0.89穴/m ² 。推定営巣面積16,000m ²)※巣穴利用率未調査
		オオミズナギドリ	繁殖数不明。巣穴密度0.34~0.52穴/m ² (B:調査面積502m ²)※巣穴利用率未調査
		ウミネコ	個体数未調査→繁殖数未調査※多数繁殖
		ウミウ	36羽13巣(D:平島)
9	繁殖を確認した鳥類 (海鳥以外)	なし	
10	確認した鳥類(海鳥以外)	トビ、ハシブトガラス、イソヒヨドリ、ハクセキレイ、メジロ	
11	情報確認者	佐藤文男・富田直樹	
12	備考	ネズミ類の糞を確認	

*調査方法は、「繁殖形態別の海鳥繁殖モニタリングマニュアルver1」内の手法に対応するアルファベットで表示。